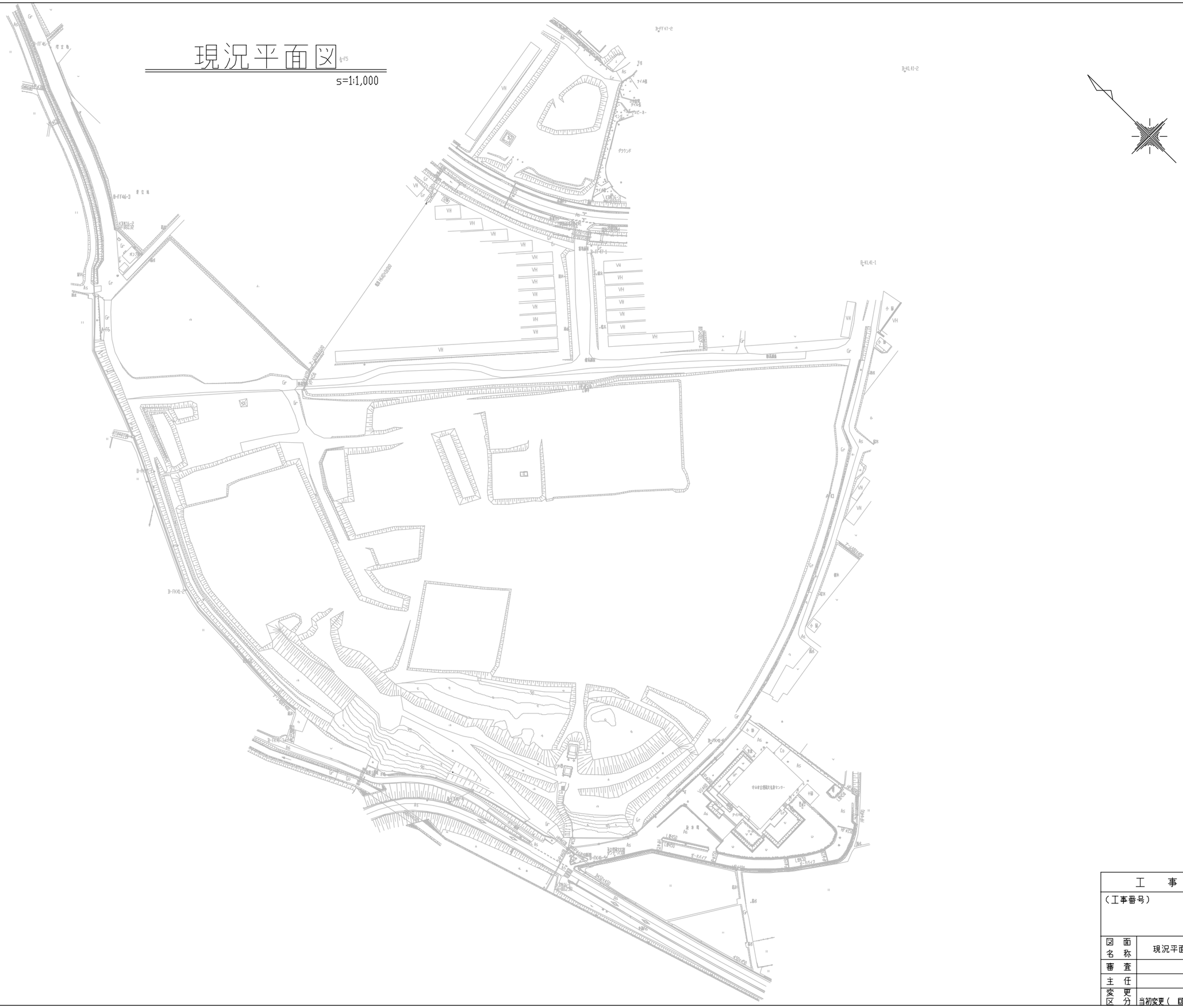
現況平面図

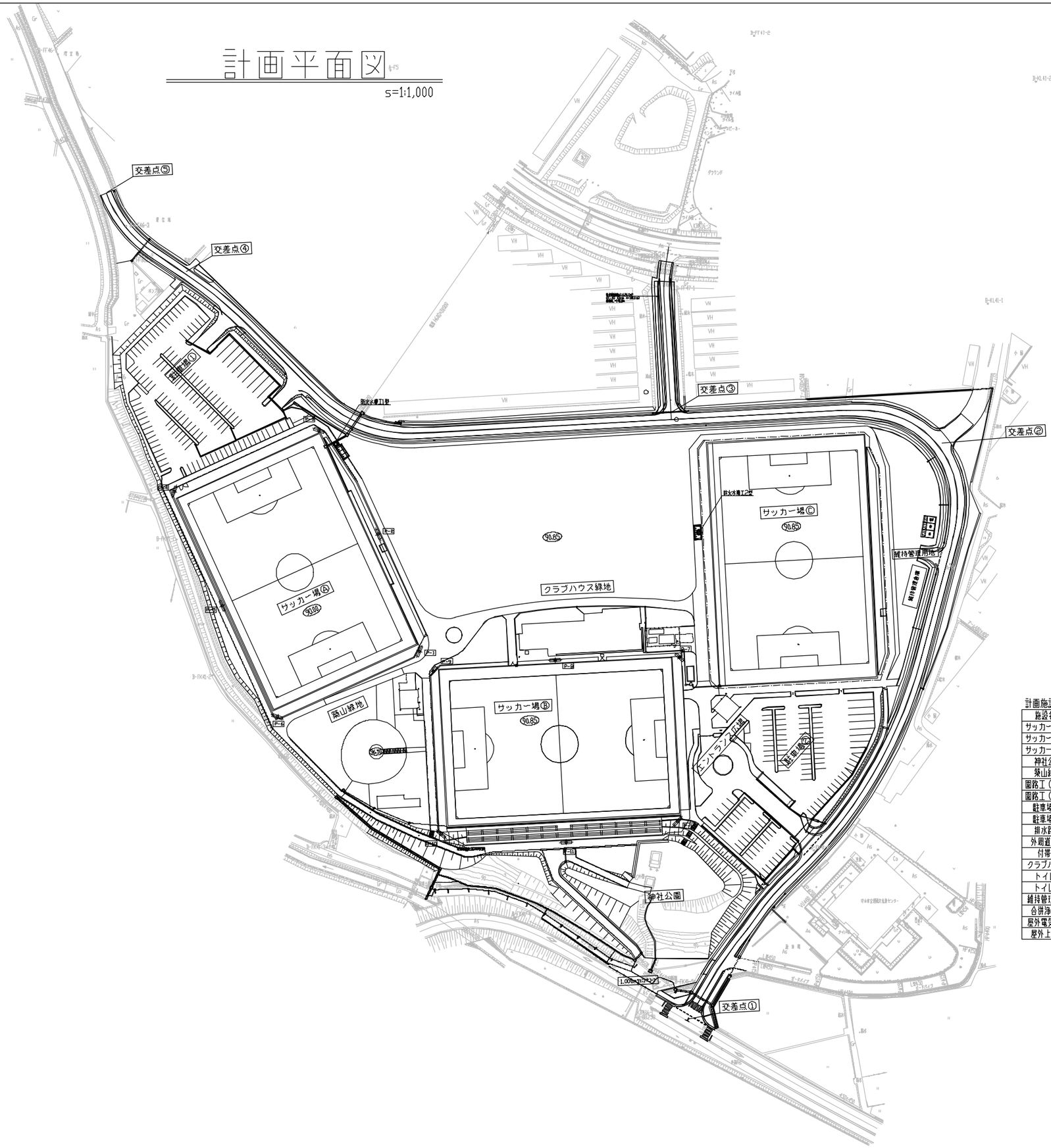
s=1:1,000



工　事　名			図面番号
（工事番号）			1
図面名称	現況平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

計画平面図

S=1:1,000



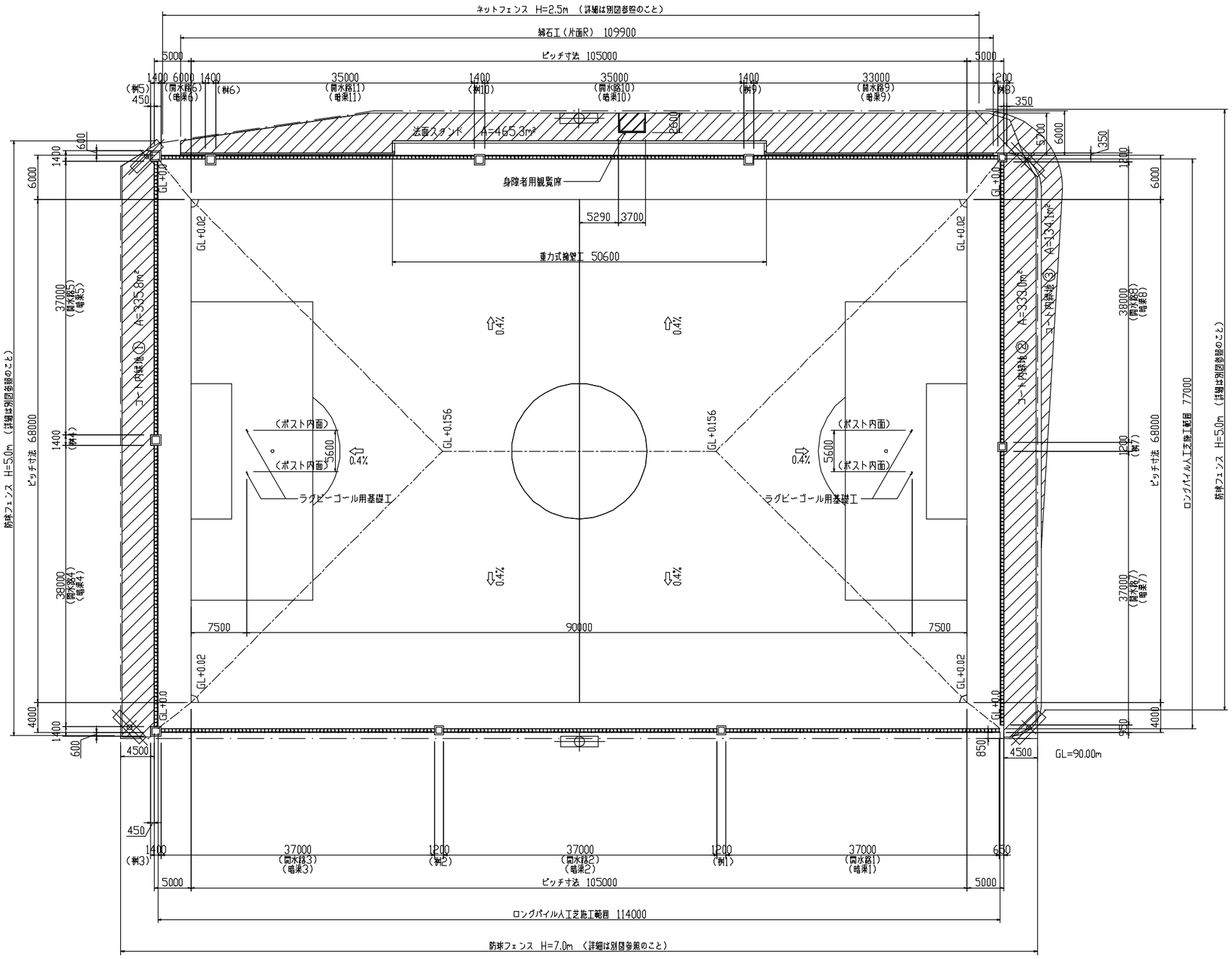
計画施設諸元表

施設名称	計画諸元
サッカー場Ⓐ	ピッチ寸法105m×68m、ロングパイル人工芝8778㎡、夜間照明6基（設計照度75lx）
サッカー場Ⓑ	ピッチ寸法105m×68m、ロングパイル人工芝8744㎡、夜間照明6基（設計照度200lx）
サッカー場Ⓒ	ピッチ寸法105m×68m、天然芝8866㎡（ティフトン419、WDSペレニアルライグラス）
神社公園	石積擁壁工（野面石積み）66㎡、植栽工1式、丸太階段30段、神社公園道路1式
築山緑地	築山1式、植栽工1式、丸太階段32段、ロープ柵15m
園路工（車道）	園路工-A～D、B=4.0m
園路工（歩道）	園路工-1～6、B=3.0m
駐車場①	普通車112台(内、身障者3台)、バス10台(別途工事にて対応)
駐車場②	普通車107台(内、身障者5台)、バス5台
排水路工	開水路工1～74、暗渠工1～53、桝工1～90
外周道路工	第3種第4級、設計速度20km/hr、設計CBR3、B=2.75m×2車線、L=788.7m
付帯工	埋蔵文化財センター駐車場整備工1式、防火水槽工2基、貫水管復旧工1式、公園施設付帯工1式、旧構造物取り壊し工1式
クラブハウス	別途工事にて対応
トイレ1	別途工事にて対応
トイレ2	別途工事にて対応
維持管理倉庫	別途工事にて対応
合併浄化槽	別途工事にて対応
屋外電気引込	別途工事にて対応
屋外上水道	別途工事にて対応

工事名			図面番号
（工事番号）			2
図面名称	計画平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

サッカー場A詳細平面図

s=1:300



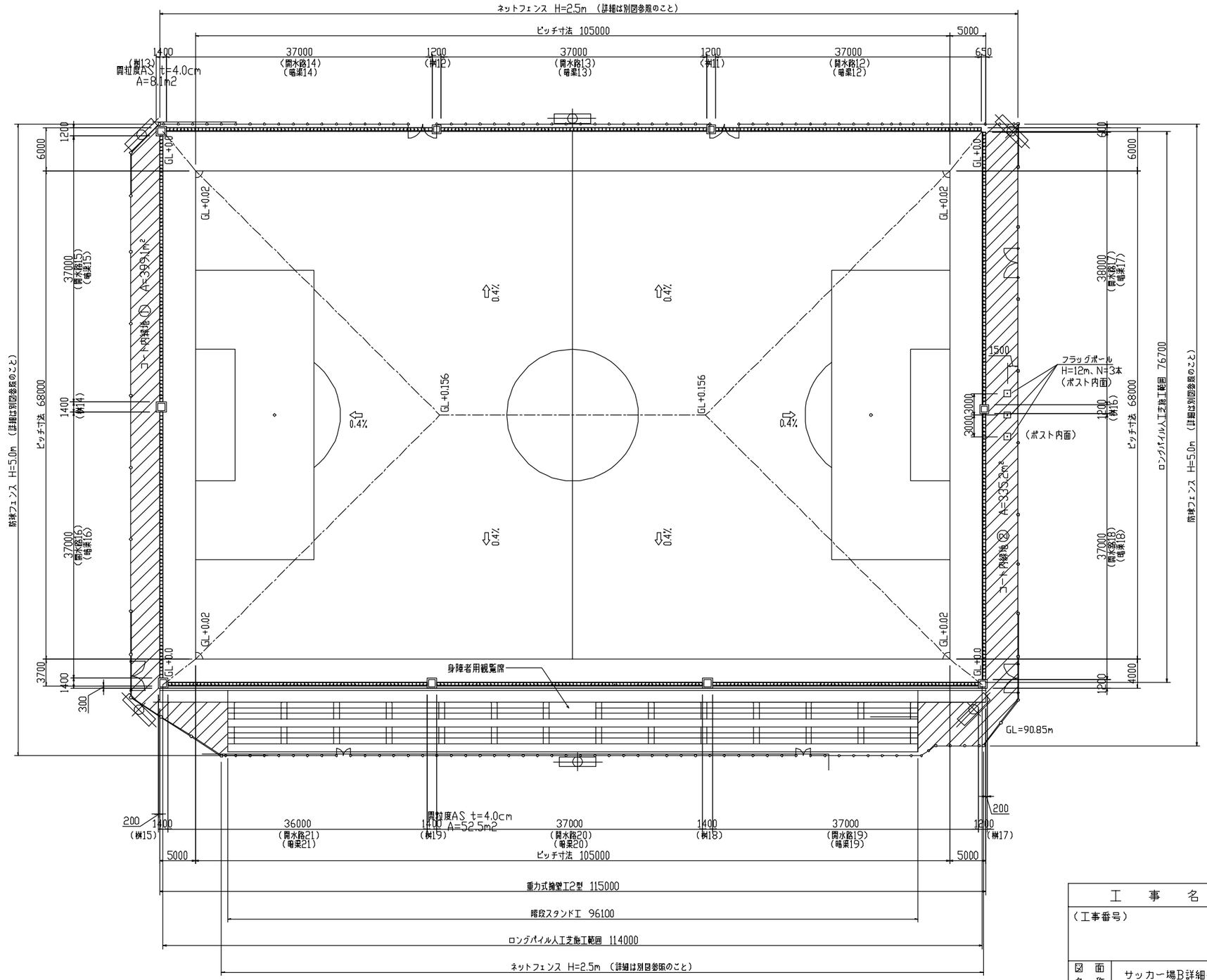
サッカー場A工事概要		
項　目	工 事 概 要	数 量
人工芝ピッチ	JFAロングパイル人工芝基準に適合した人工芝	8778.0 m2
	路盤工　開粒度As　t=5cm	8778.0 m2
	路盤工　C-40(0~5mmを取り除いたもの)　t=15cm	8778.0 m2
	路床工　セメント改良t=40cm、設計CBR3以上	8588.0 m2
	付帯工　ラグビーゴール用基礎工	4.0 箇所
フェンス工	防球フェンスH=7.0m(40mm目)	125.4　m
	防球フェンスH=5.0m(40mm目)	167.5　m
	ネットフェンスH=2.5m	106.5　m
	門扉　W=4.0m	2.0 箇所
	門扉　W=2.0m	3.0 箇所
法面スタンド工	野芝工　歩廊共	465.3 m2
	縁石工	59.9　m
	身障者用観覧席	1.0　式
	重力式擁壁工	1.0　式
コート内緑地	①真砂土100mm+野芝	335.8 m2
	②　〃	333.0 m2
	③　〃	134.1 m2
散水設備工	手撒き用散水栓　40A	6.0 箇所
暗渠排水工	帯状暗渠　W=300	2091.0　m
	土層分離材(不織布)	8588.0 m2
排水路工	開水路工(路線1~11)	1.0　式
	暗渠工(路線1~11)	1.0　式
	桝工(1~10)	1.0　式
夜間照明	設計照度75lx（1次側別途工事）	1.0　式

工　事　名			図面番号
（工事番号）			3
図面名称	サッカー場A詳細平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

サッカー場B詳細平面図

s=1:300

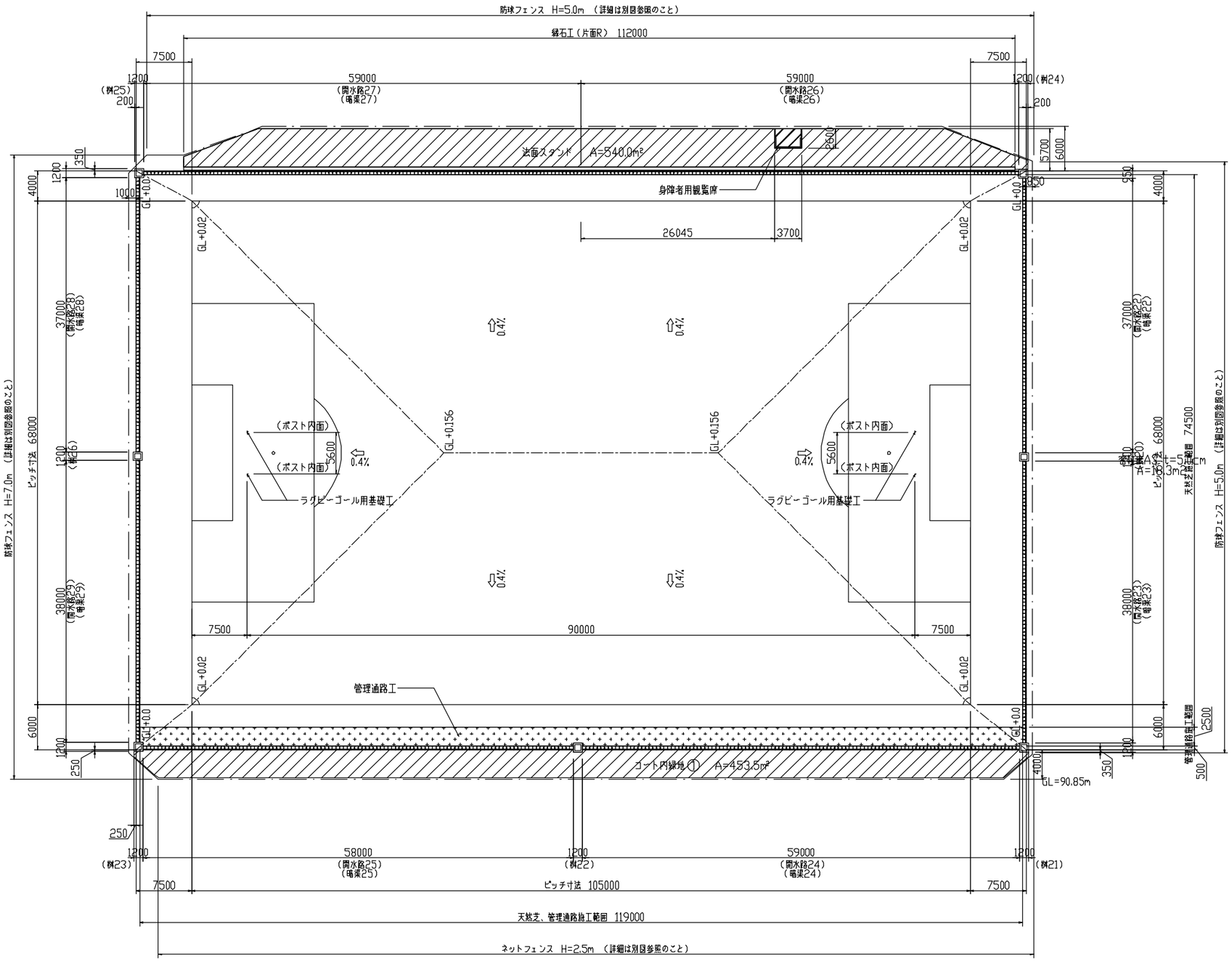
サッカー場B工事概要		
項　目	工　事　概　要	数　量
人工芝ピッチ	JFAロングパイル人工芝基準に適合した人工芝	8743.8 m2
	路盤工　開粒度As　t=5cm	8743.8 m2
	路盤工　C-40(0~5mmを取り除いたもの)　t=15cm	8743.8 m2
	路床工　セメント改良t=40cm、設計CBR3以上	8554.1 m2
	付帯工　フラッグポール　H=12.0m	3.0　式
フェンス工	防球フェンスH=5.0m(100mm目)	184.6　m
	ネットフェンスH=2.5m	213.5　m
	門扉　W=4.0m	5.0 箇所
	門扉　W=2.0m	2.0 箇所
階段スタンド工	階段スタンド工　1450人規模	1.0　式
	重力式擁壁工2型	115.0　m
	身障者用観覧席	1.0　式
コート内緑地	①真砂土100mm+野芝	399.1 m2
	②　〃	335.2 m2
散水設備工	手撒き用散水栓　40A	6.0 箇所
暗渠排水工	帯状暗渠　W=300	2091.0　m
	土層分離材(不織布)	8554.0 m2
排水路工	開水路工(路線12~21)	1.0　式
	暗渠工(路線12~21)	1.0　式
	桝工(11~19)	1.0　式
夜間照明	設計照度200lx(1次割別途工事)	1.0　式



工　事　名			図面番号
(工事番号)			4
図面名称	サッカー場B詳細平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(　回)	台帳整理番号	

サッカー場C詳細平面図

s=1:300

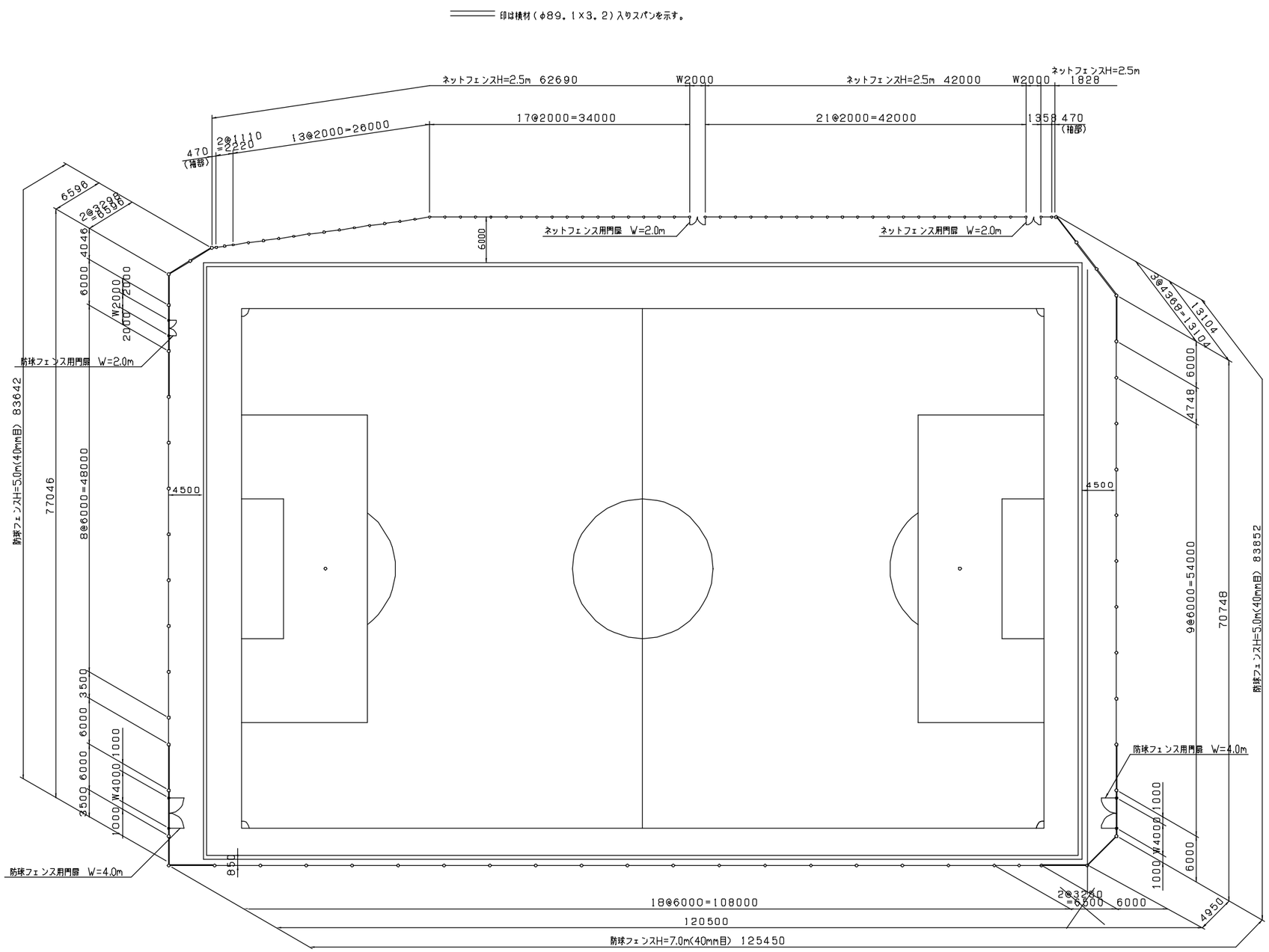


サッカー場C工事概要		
項　目	工　事　概　要	数　量
天然芝ピッチ	ティフトン419	8865.5 m2
	路盤工　土壌改良材入り砂φmax=2mm　t=10cm	8865.5 m2
	路盤工　砂φmax=2mm　t=20cm	8865.5 m2
	路床工　セメント改良t=40cm、設計CBR3以上	8968.0 m2
	付帯工　ラグビーゴール用基礎工	4.0 箇所
管理通路工	表層工　ゴムチップウレタン樹脂舗装　t=10mm	297.5 m2
	路盤工　開粒度As　t=5cm	297.5 m2
	路盤工　RC-40　t=24cm	297.5 m2
フェンス工	防球フェンスH=7.0m(100mm目)	87.0　m
	防球フェンスH=5.0m(100mm目)	201.0　m
	ネットフェンスH=2.5m	111.1　m
	門扉　W=4.0m	3.0 箇所
	門扉　W=2.0m	3.0 箇所
法面スタンド工	野芝工　歩廊共	540.0 m2
	縁石工	112.0　m
	身障者用観覧席	1.0　式
コート内緑地	① 真砂土100mm+野芝	453.5 m2
散水設備工	自動散水システム　スプリンクラー48ヶ所	1.0　式
暗渠排水工	帯状暗渠　W=300	2191.0　m
	土層分離材(遮水シートt=1.0mm)	8968.0 m2
排水路工	開水路工(路線22~29)	1.0　式
	暗渠工(路線22~29)	1.0　式
	桝工(20~26)	1.0　式

工　事　名			図面番号
（工事番号）			5
図面名称	サッカー場C詳細平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

サッカー場Aフェンス工配置計画平面図

S=1:300



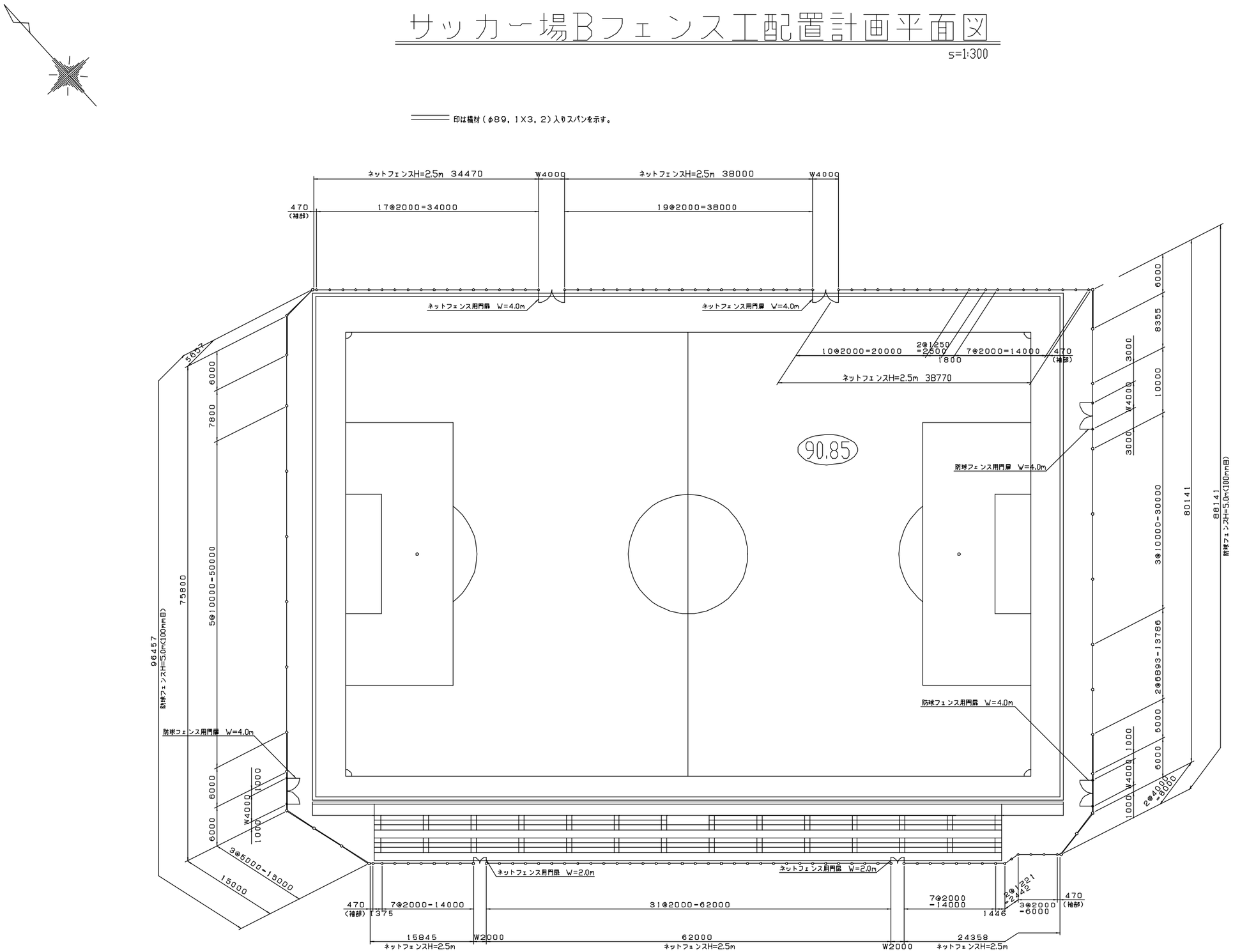
備考

1. フェンス及び門扉構造図は別図参照とする。
2. 配置スパン寸法は現地実測に依り決定とする。

工事名			図面番号
（工事番号）			6
図面名称			
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

サッカー場Bフェンス工配置計画平面図

S=1:300



備考

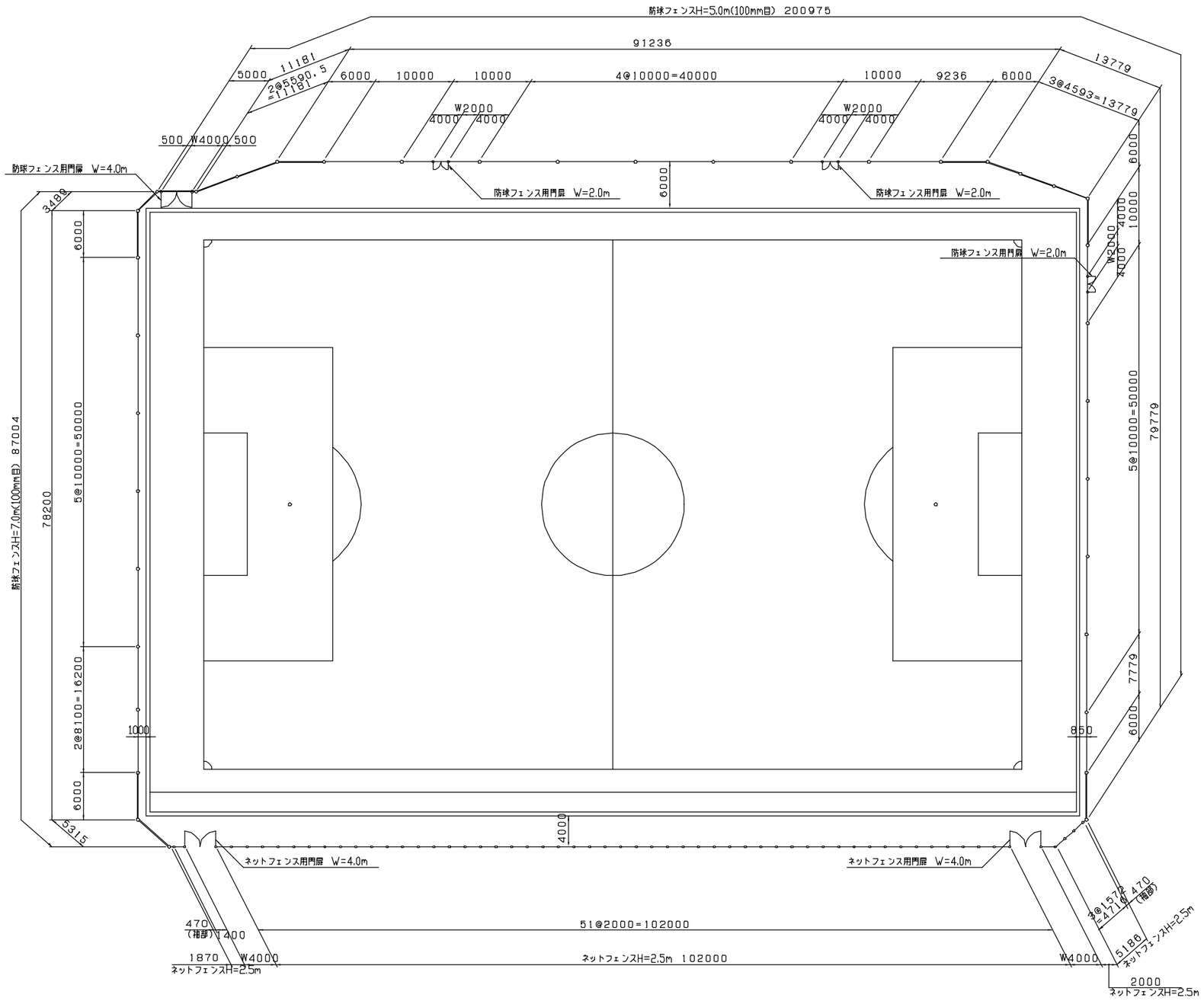
1. フェンス及び門扉構造図は別図参照とする。
2. 配置スパン寸法は現地実測に依り決定とする。

工事名			図面番号
（工事番号）			7
図面名称	サッカー場Bフェンス工配置計画平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

サッカー場Cフェンス工配置計画平面図

S=1:300

印は横材（φ89，1×3，2）入りスパンを示す。



備考

1. フェンス及び門扉構造図は別図参照とする。
2. 配置スパン寸法は現地実測に依り決定とする。

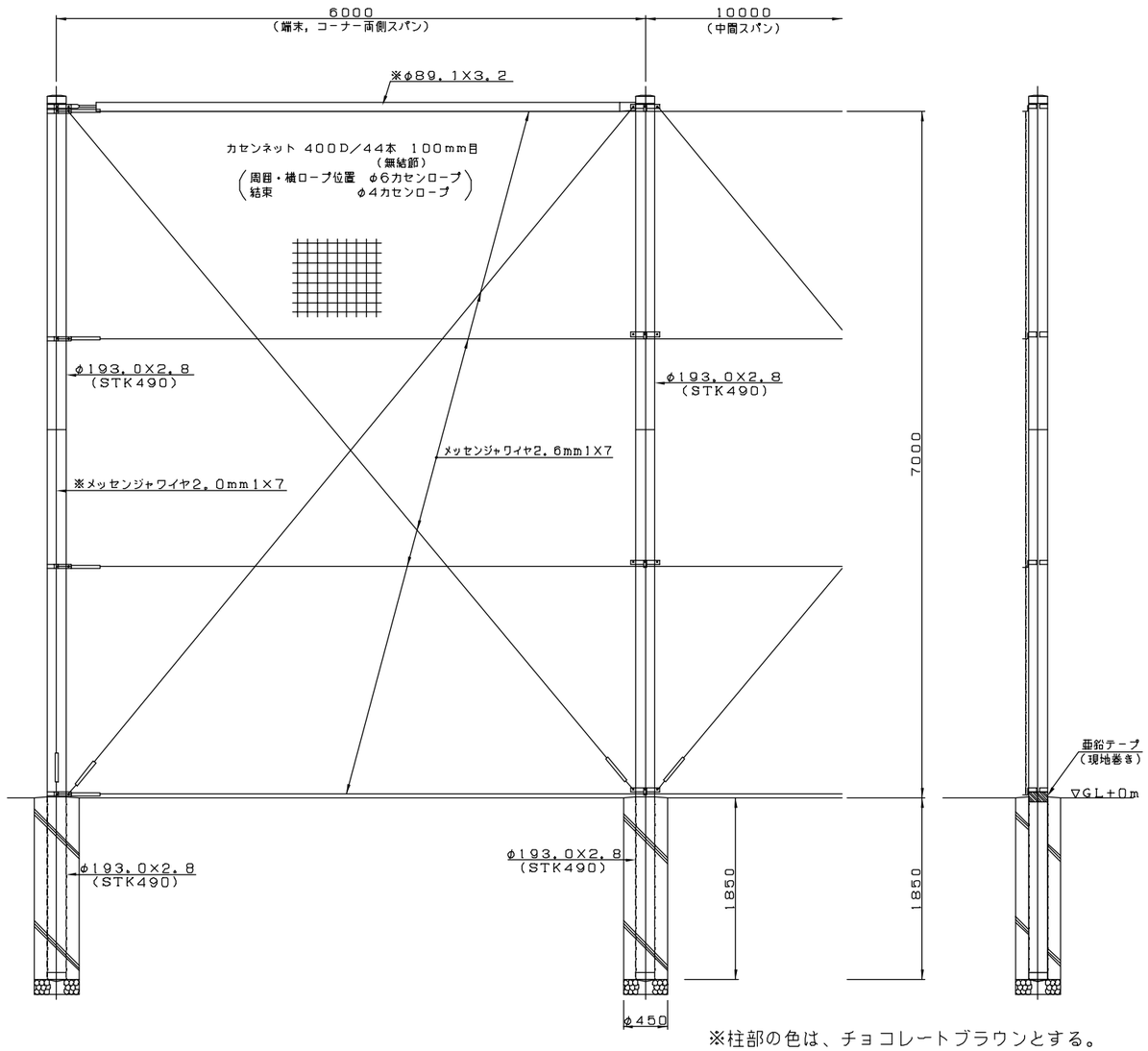
工事名			図面番号
（工事番号）			8
図面名称	サッカー場Cフェンス工配置計画平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

フェンス工標準構造図(1)

S=1:30

防球フェンス(H=7.0m、100mm目)

(サッカー場B、C)



※柱部の色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件

設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・配電規程ＪＥＡＣ７００１－１９９２　土質係数・普通土質（Ｂ）に依る。

備考

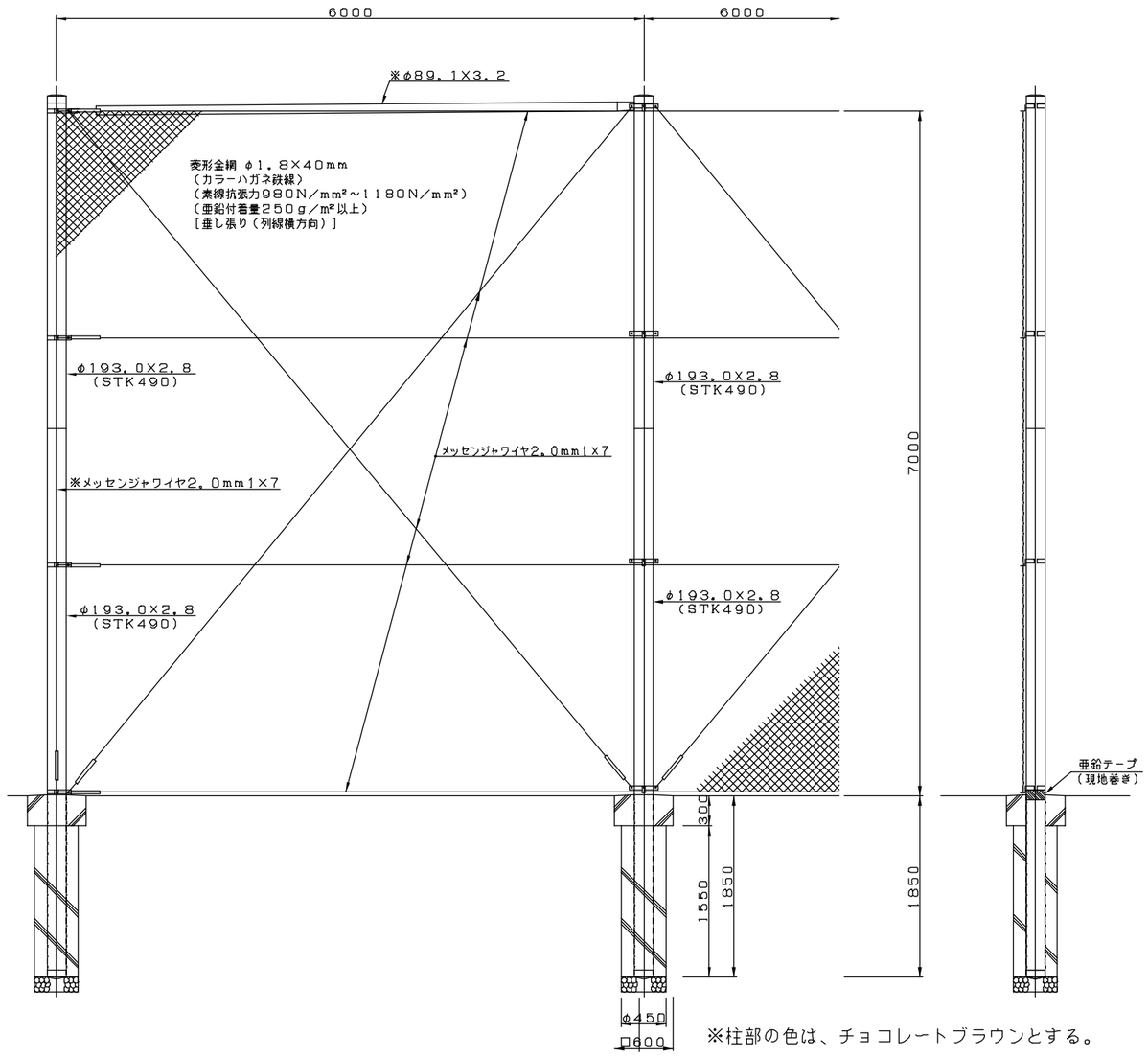
１．外装はカセンネット類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。

２．カセンネットは縦ロープ及び横ロープとはφ４カセンロープにて巻付処理とする。

３．※印部材は端末，コーナーに本図の如く設ける事。

防球フェンス(H=7.0m、40mm目)

(サッカー場A)



※柱部の色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件

設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・配電規程ＪＥＡＣ７００１－１９９２　土質係数・普通土質（Ｂ）に依る。

備考

１．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。

２．※印部材は端末、所定コーナーに本図の如く設ける事。

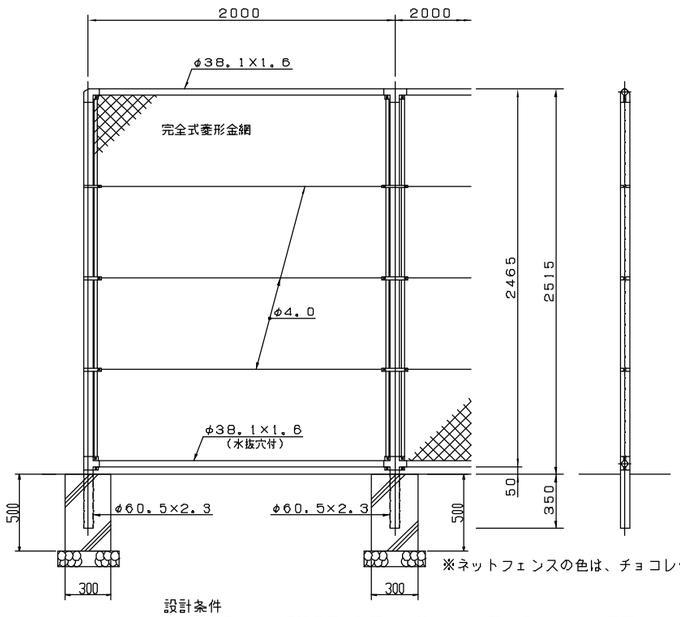
工事名			図面番号
(工事番号)			9-1
図面名称	フェンス工標準構造図(1)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

フェンス工標準構造図(2)

S=1:20

ネットフェンス(H=2.5m)

(サッカー場A、B、C)



※ネットフェンスの色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件

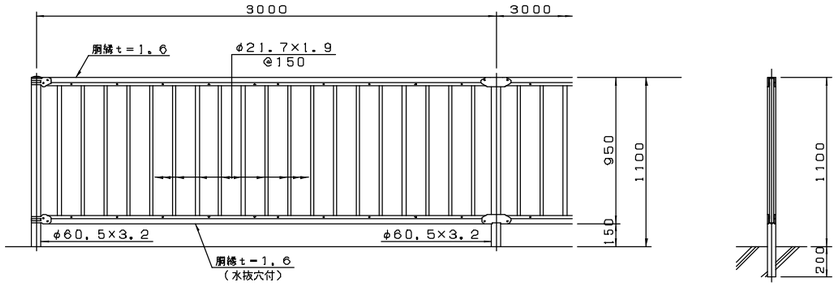
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

備考

1。外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。

転落防止柵(H=1.1m)

(外周道路)



※転落防止柵の色は、チョコレートブラウンとする。

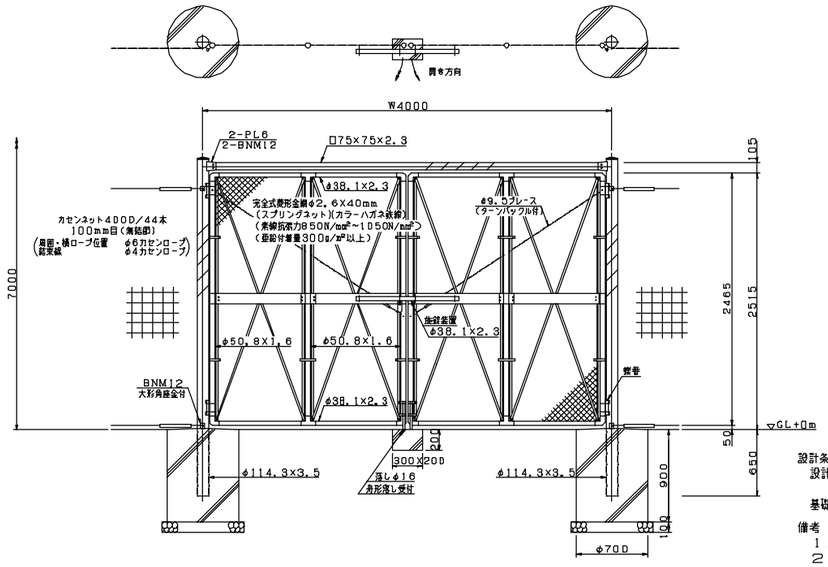
工事名			図面番号
(工事番号)			9-2
図面名称	フェンス工標準構造図(2)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

フェンス工標準構造図(3)

S=1:30

防球フェンス用門扉(H2500×W4000)

(サッカー場B、10mスパンに設置の場合)



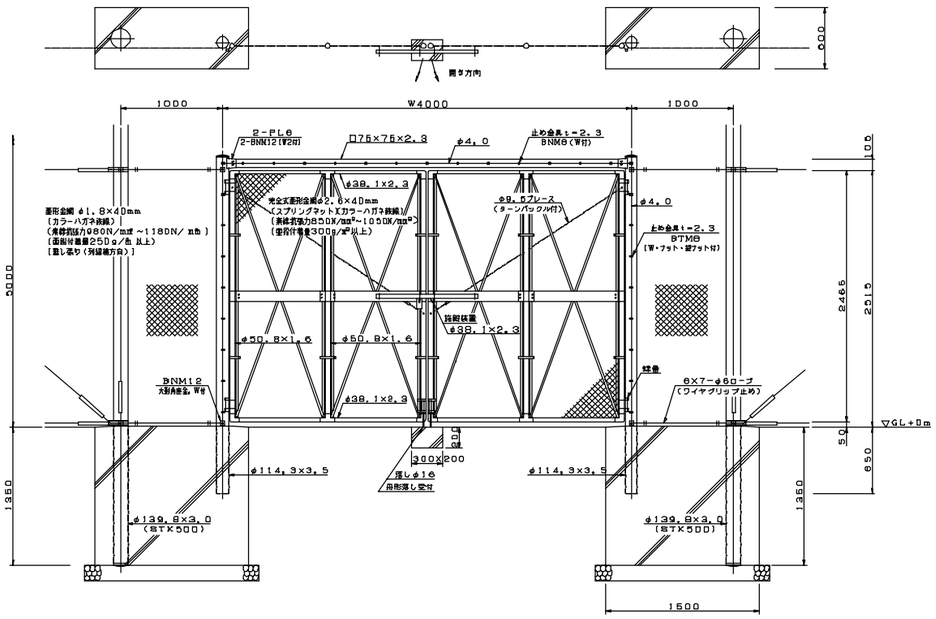
※色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/㎡(10t/㎡)

備考
1。外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2。本図門扉は施錠側180°開き、施錠側落しとする。

防球フェンス用門扉(H2500×W4000)

(サッカー場A、6mスパンに設置の場合)



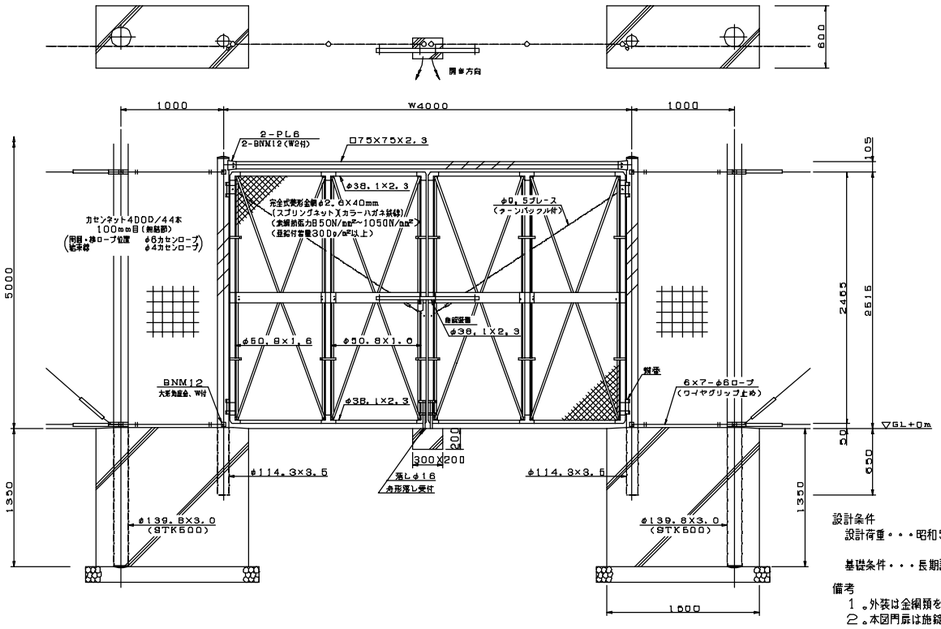
※色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/㎡(10t/㎡)

備考
1。外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2。本図門扉は施錠側180°開き、施錠側落しとする。

防球フェンス用門扉(H2500×W4000)

(サッカー場B、C、6mスパンに設置の場合)



※色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基

基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m(10t/m)

備考
1。外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2。本図門扉は施錠側180°開き、施錠側落しとする。

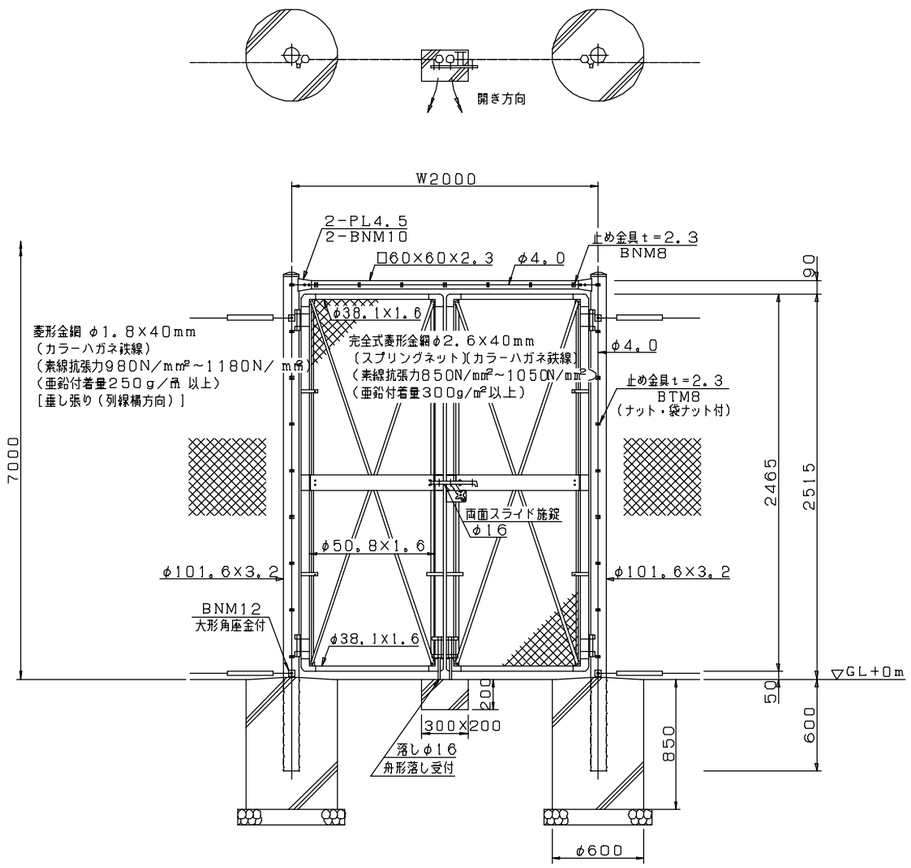
工事名			図面番号
(工事番号)			9-3
図面名称	フェンス工標準構造図(3)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

フェンス工標準構造図(4)

s=1:20

防球フェンス用門扉(H2500×W2000)

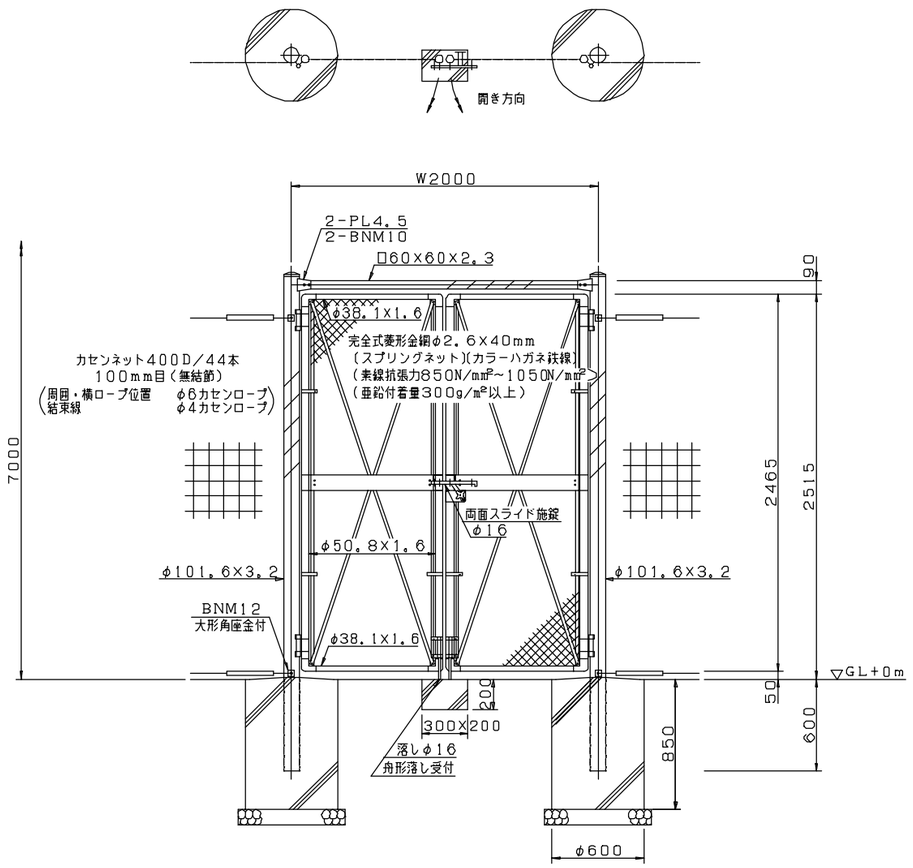
(サッカー場A、6mスパンに設置の場合)



※色は、チョコレートブラウンとする。

防球フェンス用門扉(H2500×W2000)

(サッカー場C、10mスパンに設置の場合)



※色は、チョコレートブラウンとする。

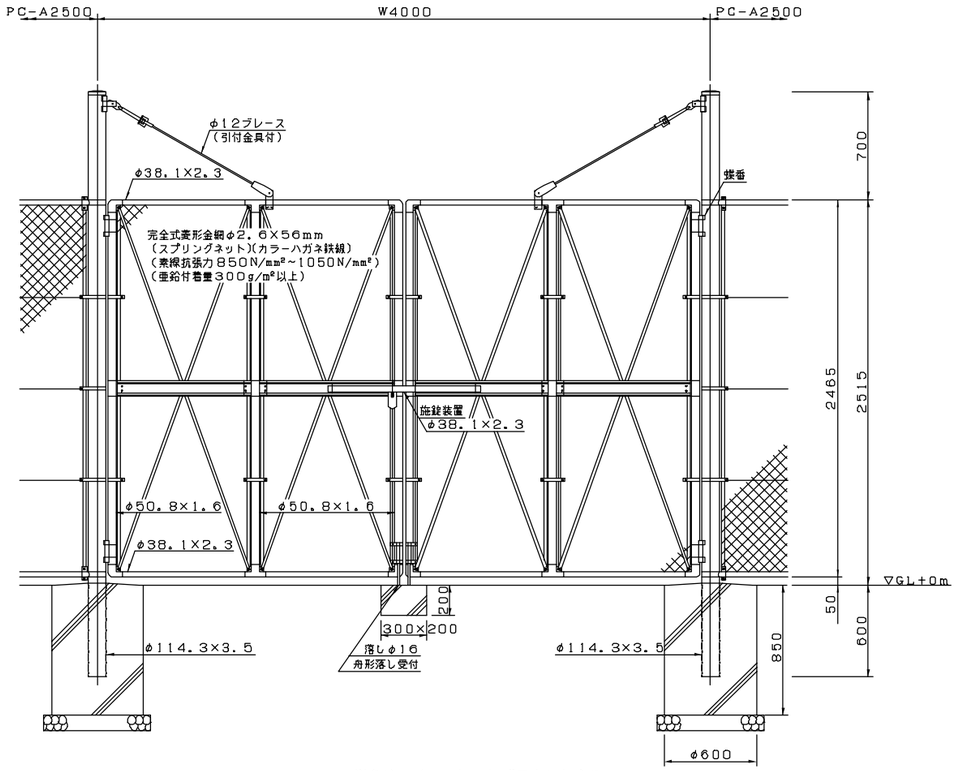
工事名			図面番号
(工事番号)			9-4
図面名称	フェンス工標準構造図(4)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

フェンス工標準構造図(5)

s=1:20

ネットフェンス用門扉(H2500×W4000)

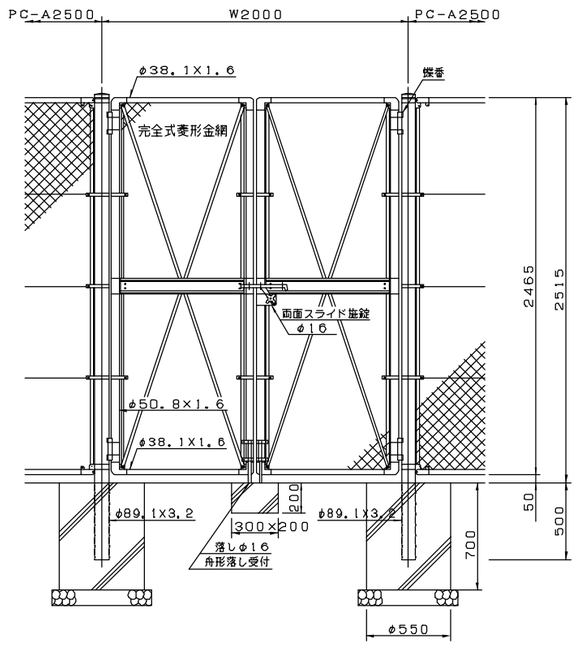
(サッカー場B、C)



※色は、チョコレートブラウンとする。

ネットフェンス用門扉(H2500×W2000)

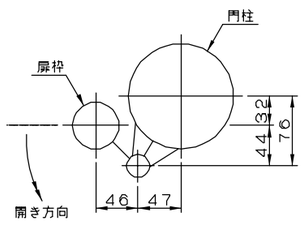
(サッカー場A、B)



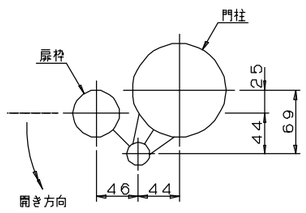
※色は、チョコレートブラウンとする。

門柱・扉枠位置関係図

W4000の場合



W2000の場合



設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・長期許容地耐力　98kN/m²(10t/m²)

備考

1。外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。

2。本図門扉は施錠側180°開き、施錠側落しとする。

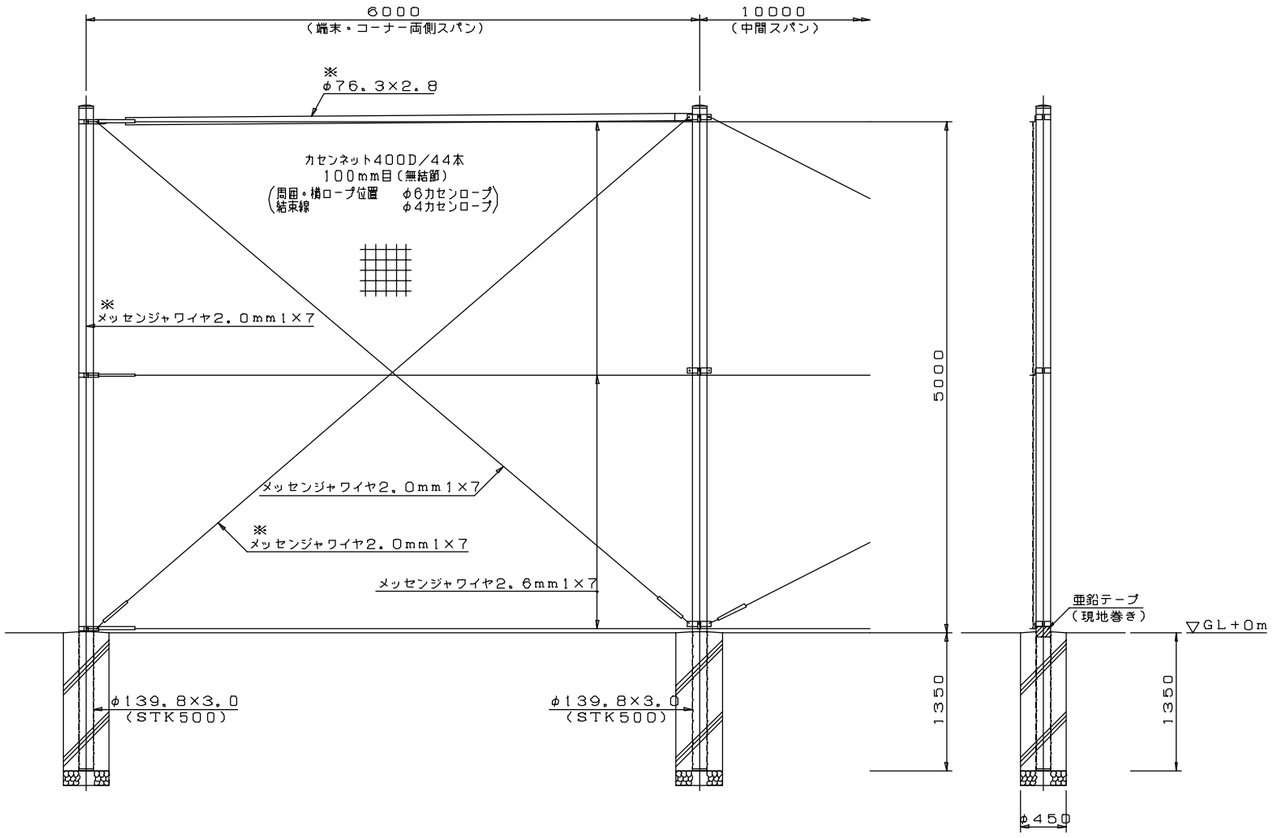
工事名			図面番号
(工事番号)			9-5
図面名称	フェンス工標準構造図(5)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(　回)	台帳整理番号	

フェンス工標準構造図(6)

S=1:30

防球フェンス(H=5.0m、100mm目)

(サッカー場B、C)



※柱部の色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・配電規程JEAC7001-1992 土質係数・普通土質(B)に依る。

備考

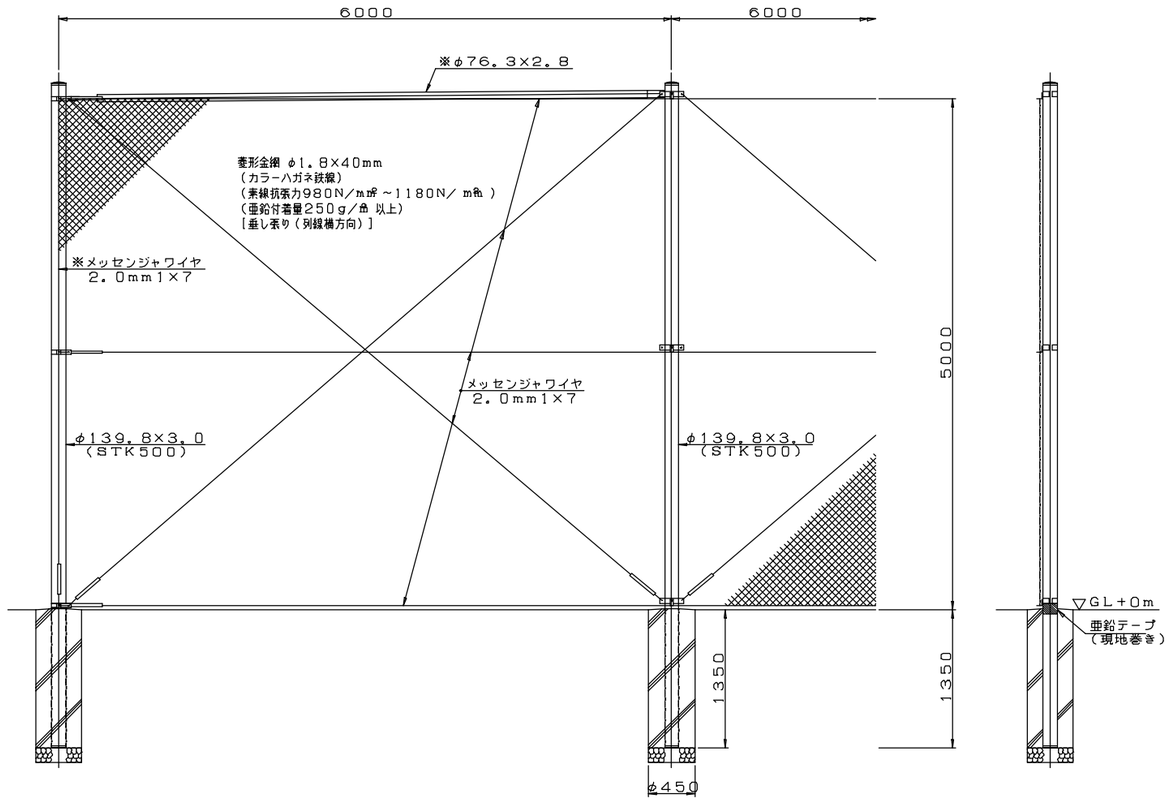
1。外装はカセンネット類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。

2。カセンネットは縦ロープ及び横ロープとはφ4カセンロープにて巻付処理とする。

3。※印部材は端末,コーナーに本図の如く設ける事。

防球フェンス(H=5.0m、40mm目)

(サッカー場A)



※柱部の色は、チョコレートブラウンとする。

設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・配電規程JEAC7001-1992 土質係数・普通土質(B)に依る。

備考

1。外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。

2。※印部材は端末、所定コーナーに本図の如く設ける事。

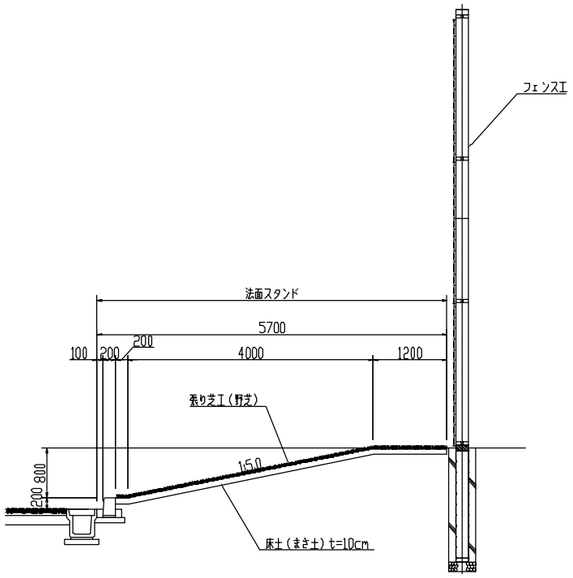
工事名			図面番号
(工事番号)			9-6
図面名称	フェンス工標準構造図(6)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

法面スタンド工標準図

（サッカー場A,C）　s=図示

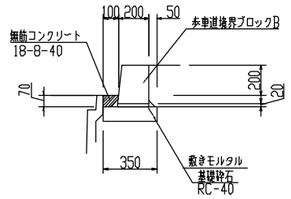
法面スタンド工標準断面図

s=1:50



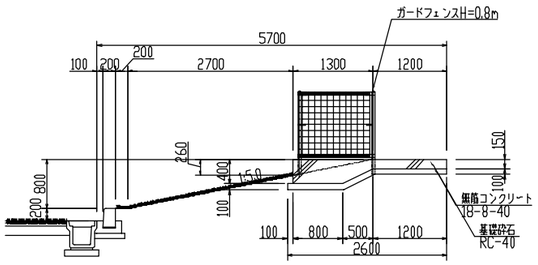
縁石工標準断面図

s=1:20



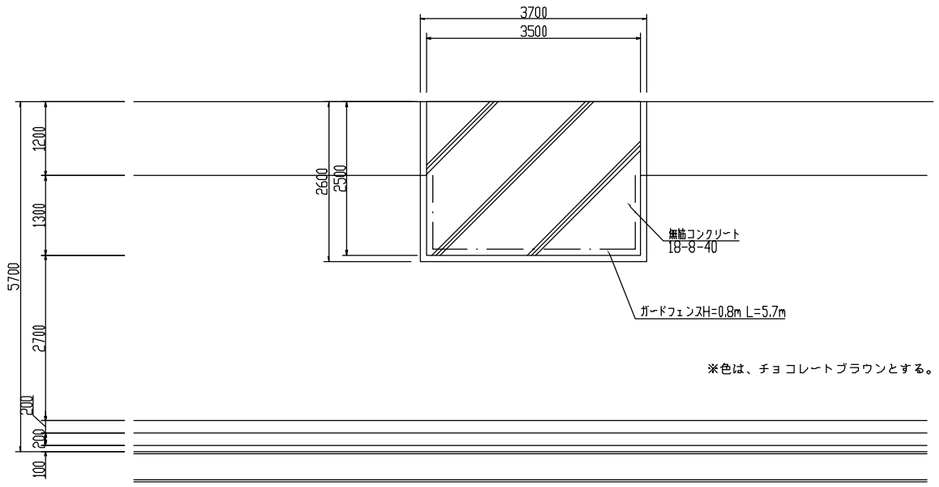
障害者用観覧席断面図

s=1:50



障害者用観覧席平面図

s=1:50



※色は、チョコレートブラウンとする。

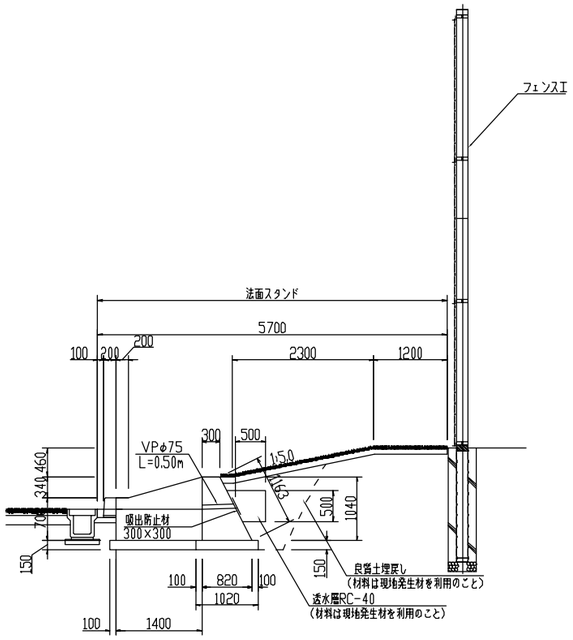
工　事　名			図面番号
（工事番号）			10-1
図面名称	法面スタンド工標準図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

法面スタンド擁壁工構造図

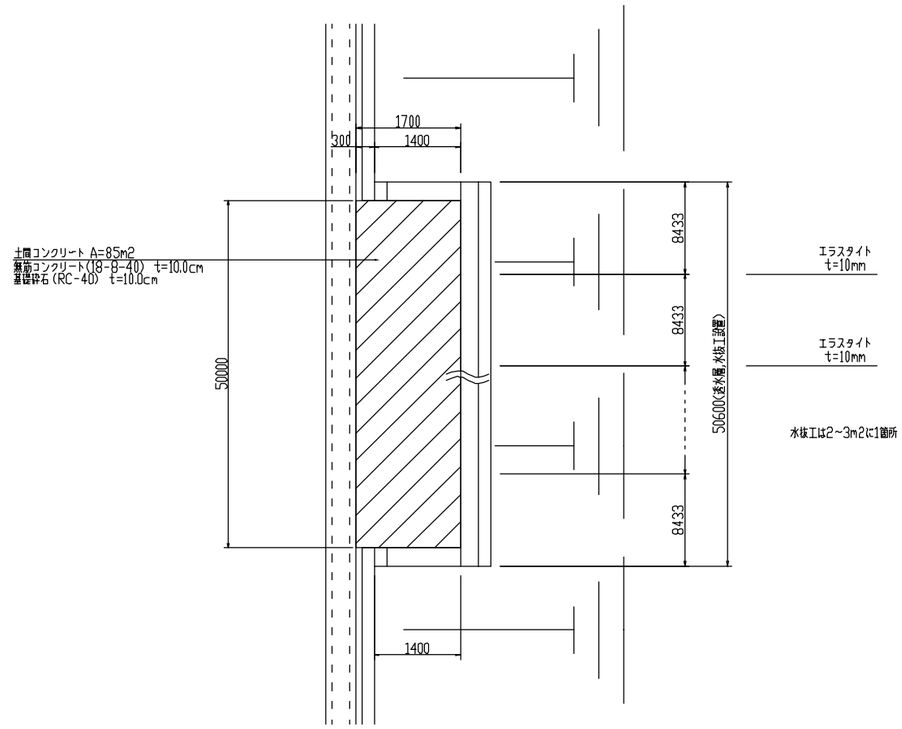
（サッカー場A）　　s=図示

法面スタンド工標準断面図

s=1:50



平　面　図



工　事　名			図面番号
（工事番号）			10-2
図面名称	法面スタンド擁壁工構造図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

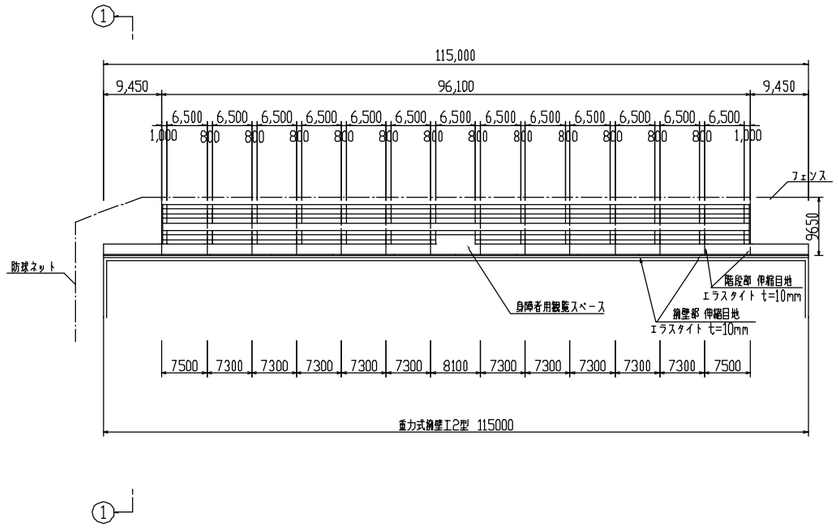
階段スタンド工構造図(1)

s=図示

※コンクリート・角面は面木挿入のこと。

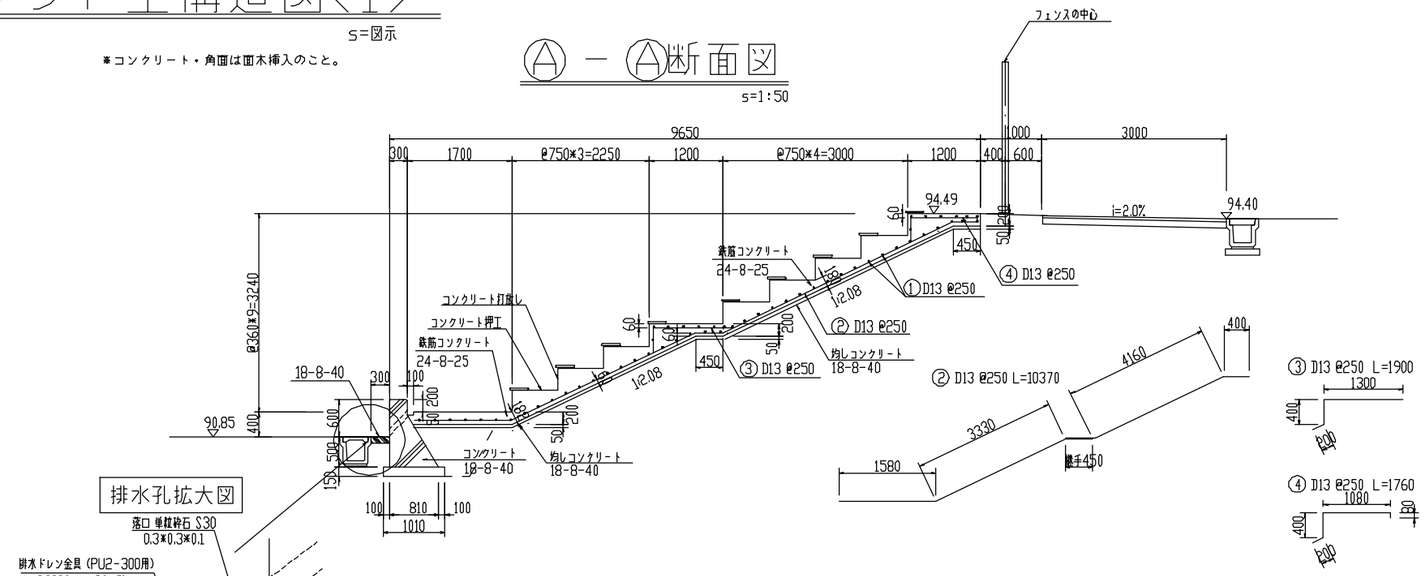
平面図

s=1:500



Ⓐ－Ⓐ断面図

s=1:50

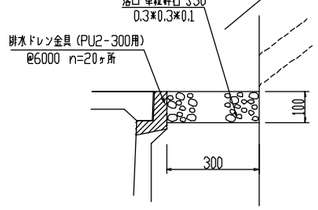


コンクリート断面積 A=3.07m2

鉄筋リスト 7.3m当り

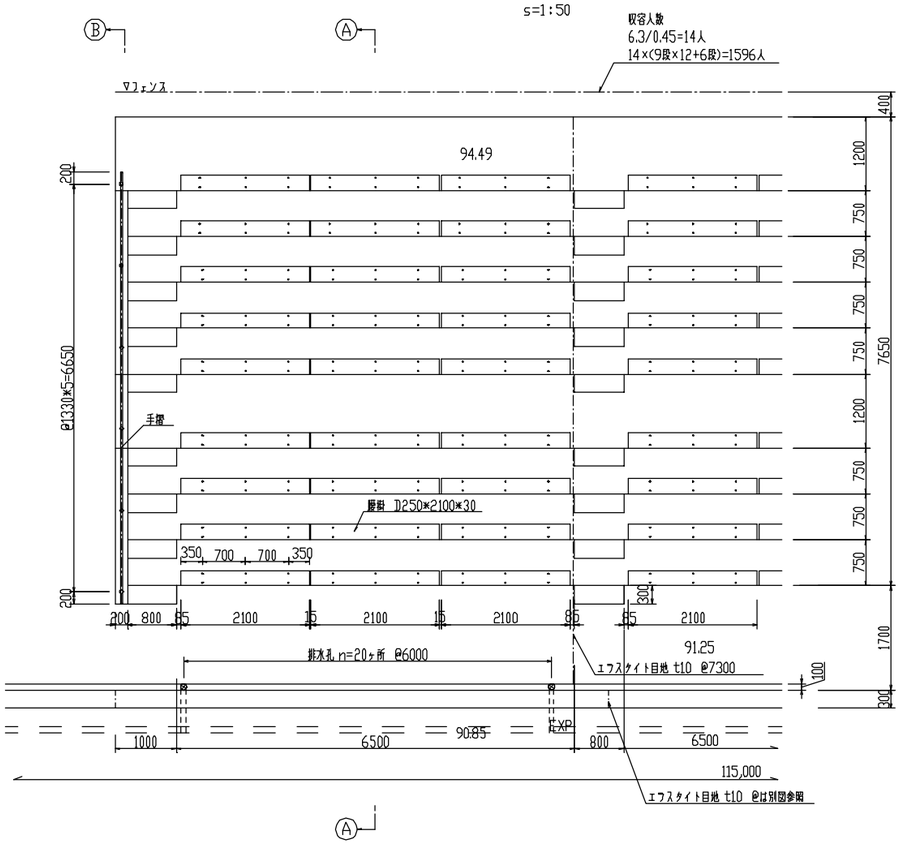
番号	鉄筋径	延長(mm)	本数	総延長(m)	備考
1	D13	7180	55	394.9	
2	D13	10370	30	311.1	
3	D13	1900	30	57.0	
4	D13	1760	30	52.8	
計				815.8	
	D13	815.8×0.995= 811.72kg			
		D13 111.2kg/m			

排水孔拡大図



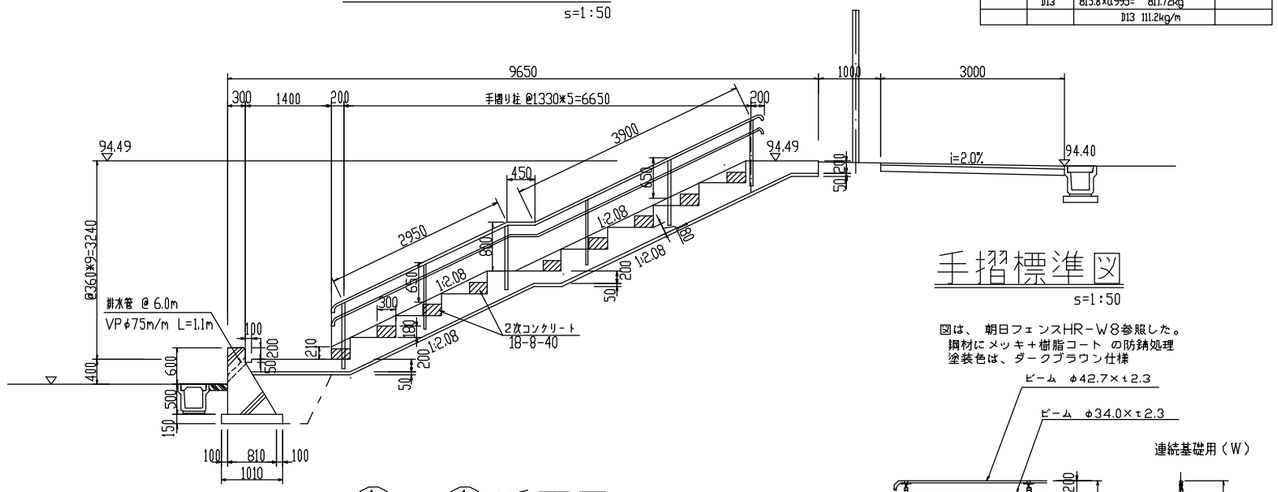
詳細平面図

s=1:50



Ⓑ－Ⓑ断面図

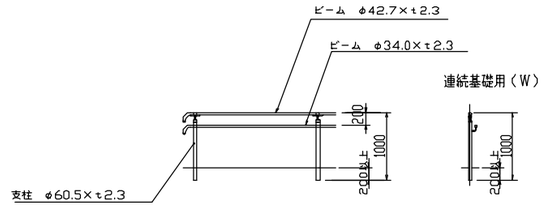
s=1:50



手摺標準図

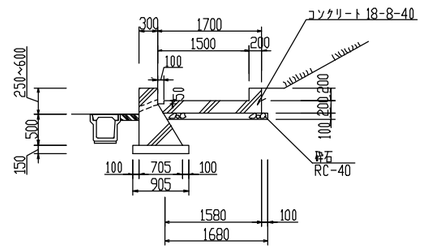
s=1:50

図は、 朝日フェンスHR－W8参照した。
鋼材にメッキ＋樹脂コート の防錆処理
塗装色は、ダークブラウン仕様



①－①断面図

s=1:50



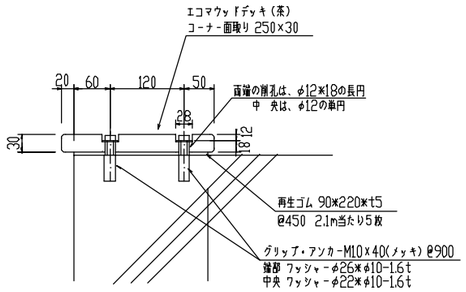
工事名			図面番号
（工事番号）			11-1
図面名称	階段スタンド工構造図(1)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

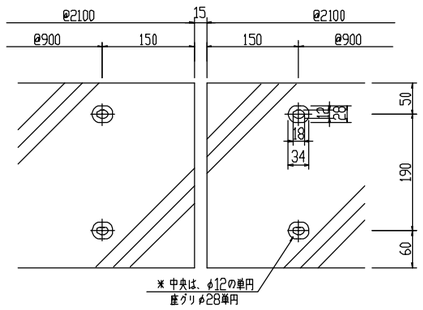
階段スタンド工構造図(2)

s=図示

腰掛詳細図

s=1:5

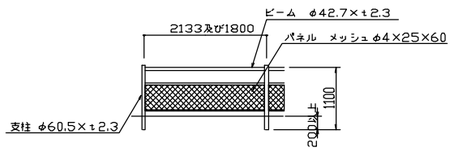




転落防護柵

s=1:50

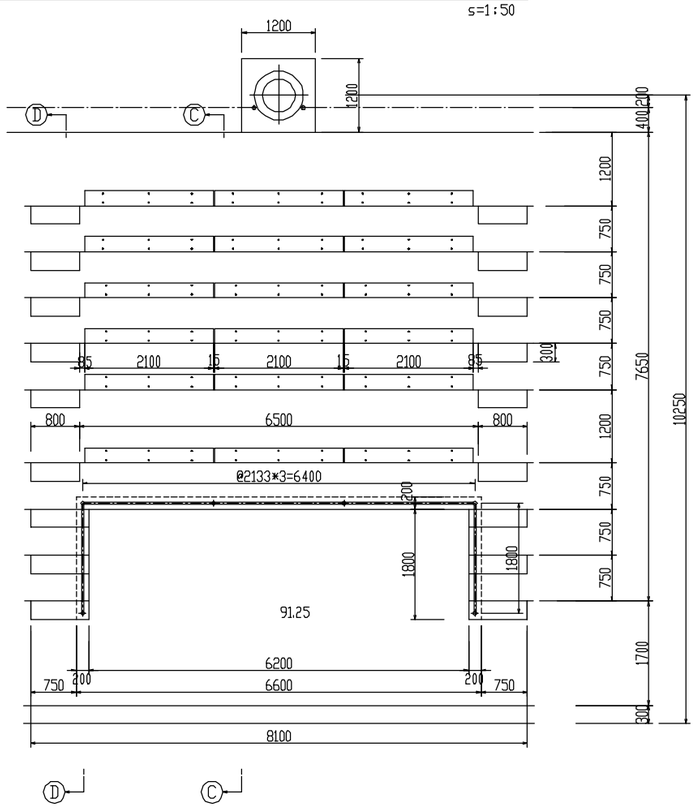
図は、 朝日フェンスPZ-F1-8-3Cを参照した。
鋼材にメッキ+樹脂コート の防錆処理
塗装色は、ダークブラウン仕様



参考 朝日フェンスHR-W8参照
鋼材にメッキ+樹脂コート の防錆処理

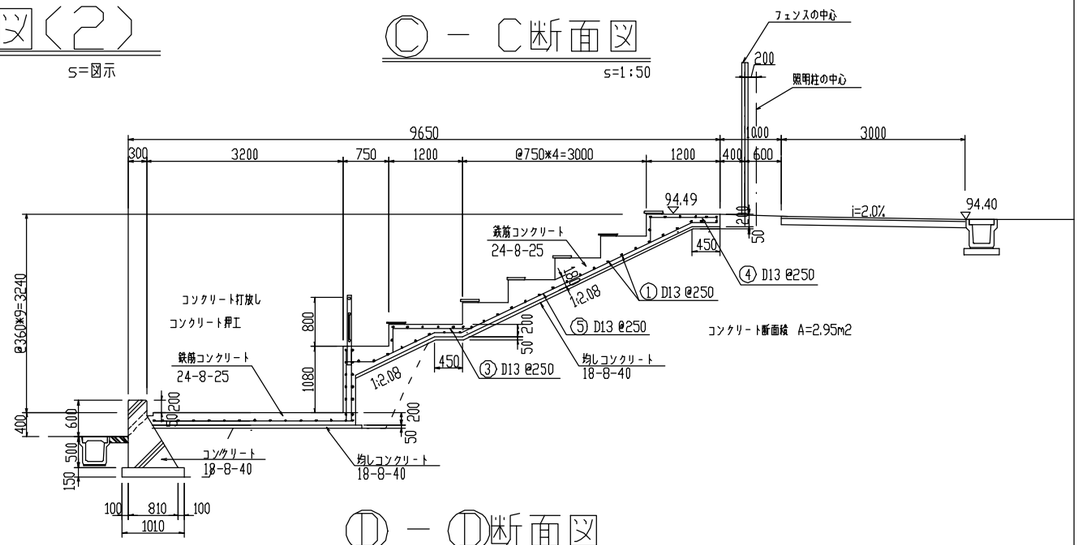
身障者観覧スペース詳細平面図

s=1:50



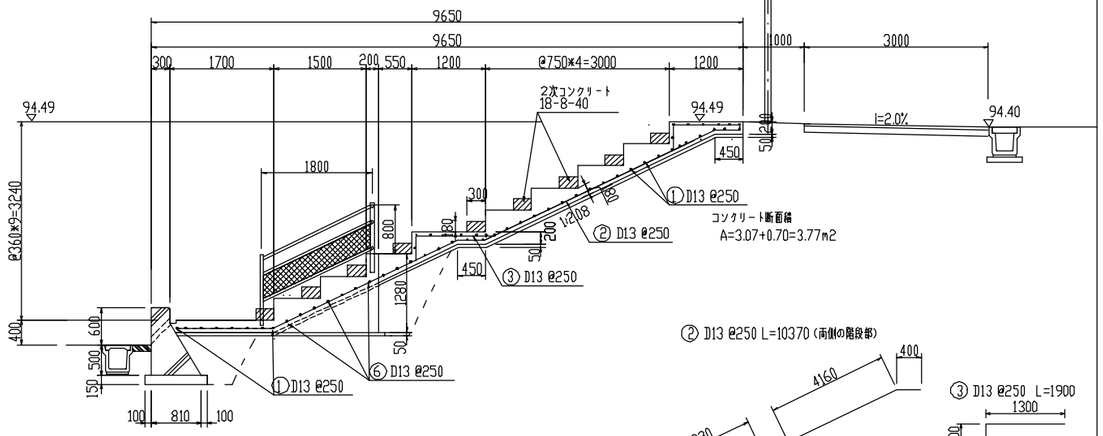
Ⓒ－Ⓒ断面図

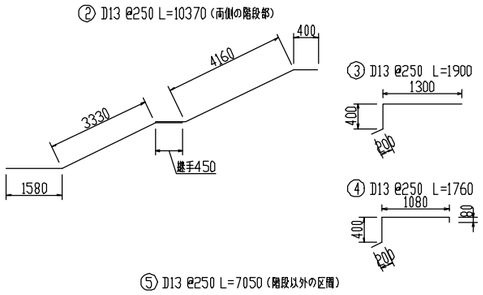
s=1:50



Ⓓ－Ⓓ断面図

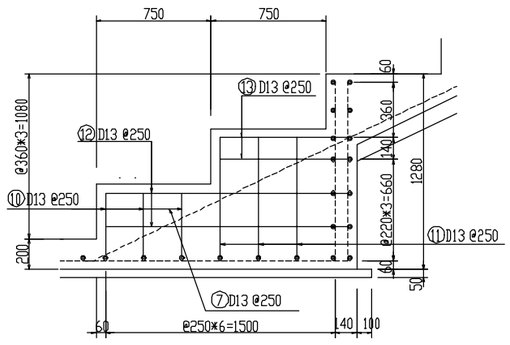
s=1:50

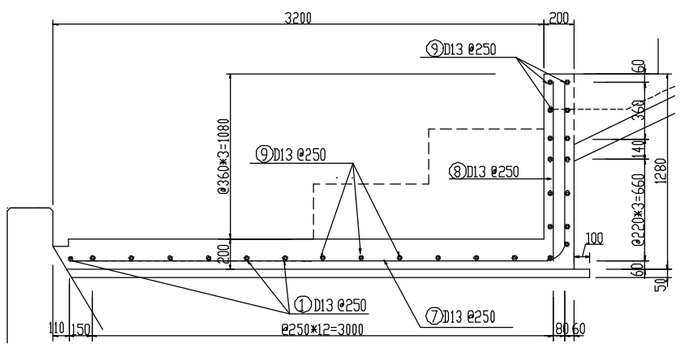




側部詳細図

s=1:20





鉄筋リスト 8.1m当り

番号	鉄筋径	延長(mm)	本数	総延長(m)	備 考
1	D13	7990	48	383.0	55-8=48
2	D13	10370	8	83.0	階段部
3	D13	1900	33	62.7	
4	D13	1760	33	58.1	
5	D13	7050	25	176.3	33-8=25
6	D13	830	14	11.6	7×2=14
7	D13	4390	27	118.5	
8	D13	1660	27	44.8	
9	D13	6880	20	137.6	
10	D13	940	6	5.6	
11	D13	1300	6	7.8	
12	D13	1580	4	6.3	
13	D13	830	4	3.3	
計				1098.6	
	D13	1098.6×0.995=		1093.11kg	
		D13 135.0kg/m			

05.04.15変更

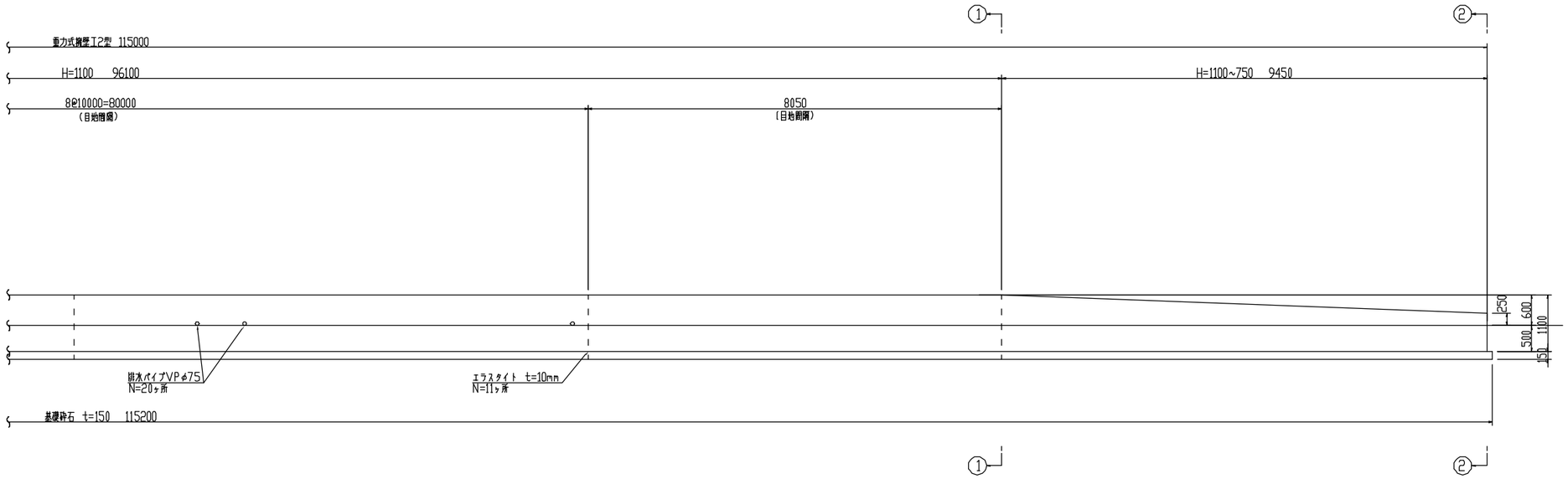
工 事 名			図面番号
(工事番号)			11-2
図面名称	階段スタンド工構造図(2)		
審 査		係 長	
主 任		担 当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

階段スタンド工構造図(3)

s=図示

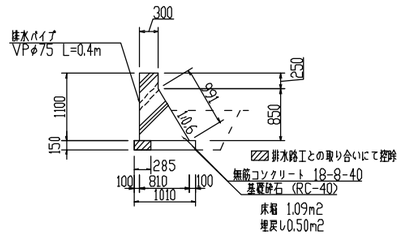
重力式擁壁工2型正面図

s=1:50



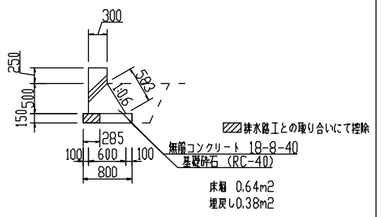
①－①断面図

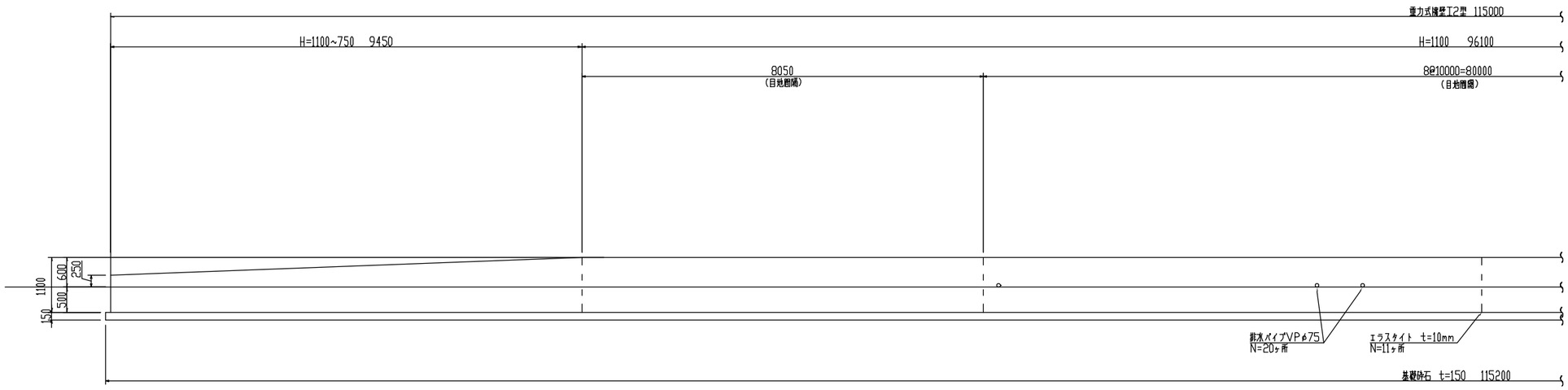
s=1:50



②－②断面図

s=1:50

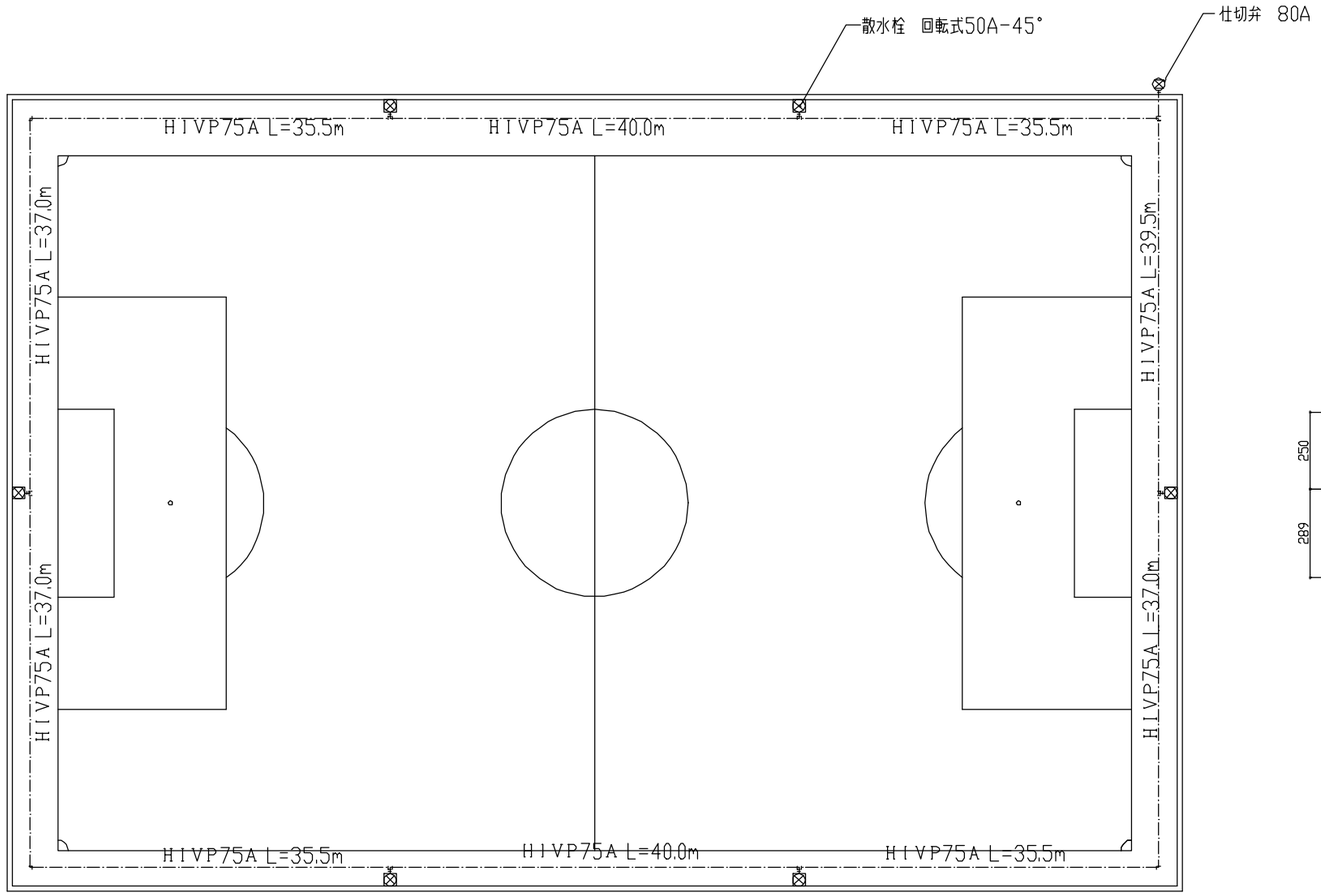


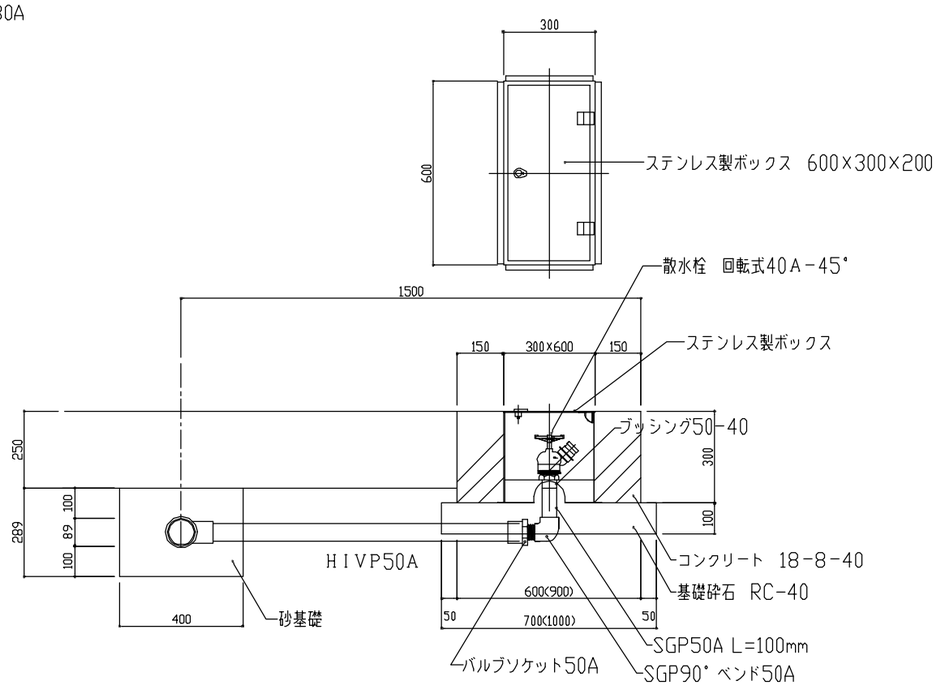


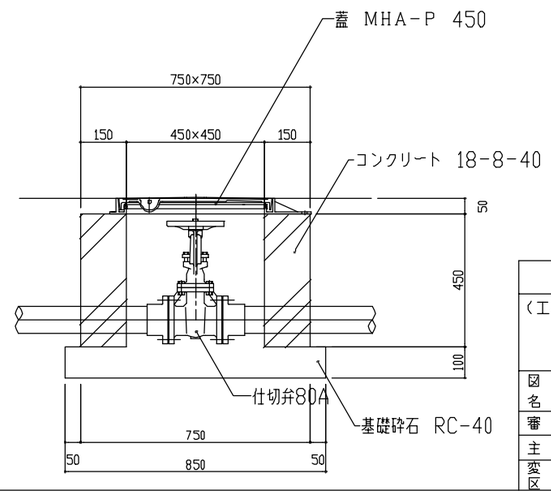
工事名			図面番号
(工事番号)			11－3
図面名称	階段スタンド工構造図(3)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

サッカー場A,B散水設備計画図

s=1:300





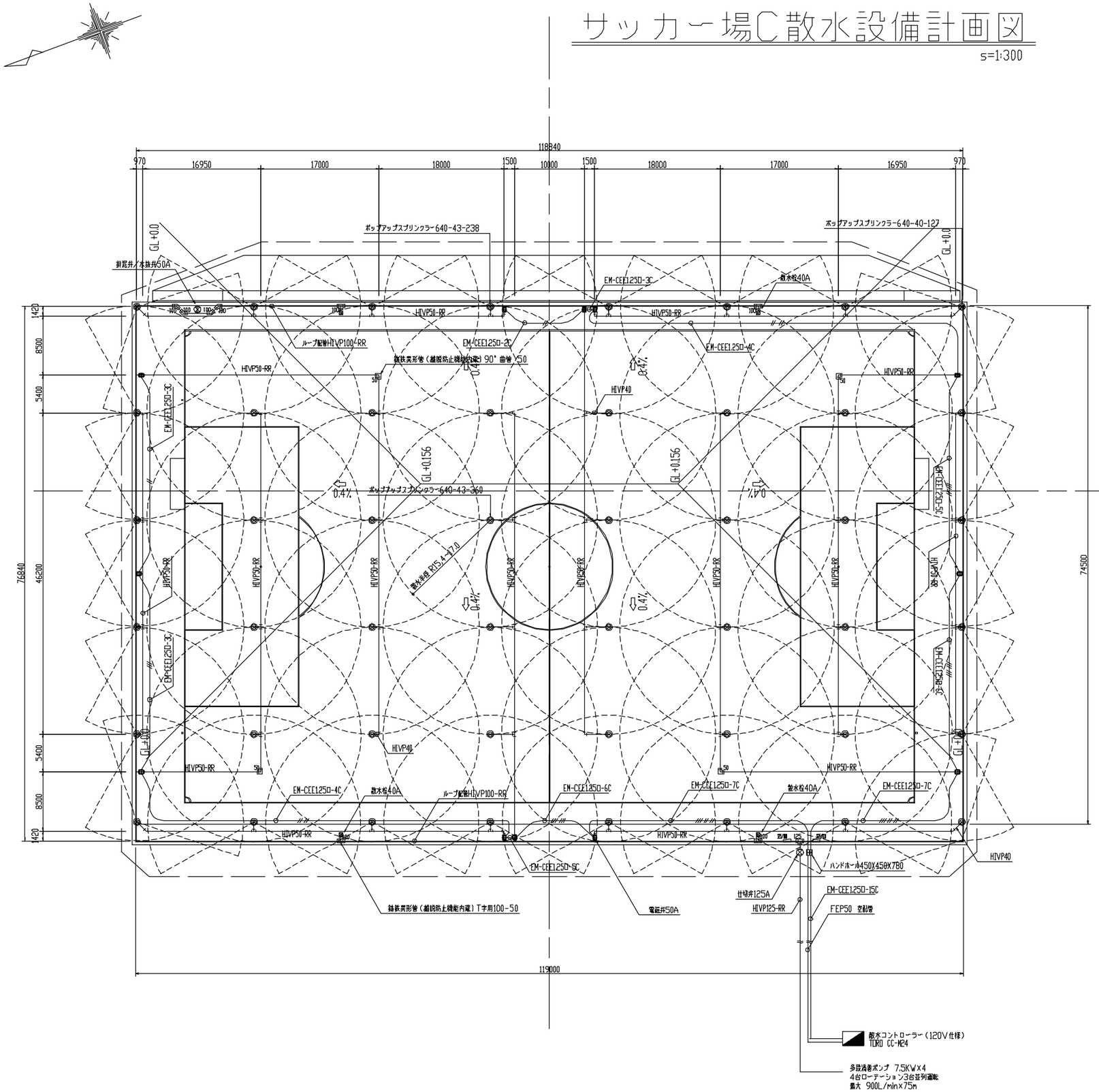


記号	名称	単位	数量
⊠	散水栓　回転式50A-45°	箇所	6.0
⊗	仕切弁　80A(0.98MPa)	箇所	1.0
—·—·—	耐衝撃性硬質塩化ビニル管　HIVPφ75	m	372.5
—·—·—	耐衝撃性硬質塩化ビニル管　HIVPφ50	m	9.0
㇇	HI　TS90° ベンドφ75	個	3.0
㇇	HI　TS90° エルボφ75	個	6.0
丙	HI　TSチーズφ75×φ75	個	1.0
丙	HI　TSチーズφ75×φ50	個	6.0

工事名			図面番号
(工事番号)			12
図面名称	サッカー場A,B散水設備計画図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(　回)	台帳整理番号	

サッカー場C散水設備計画図

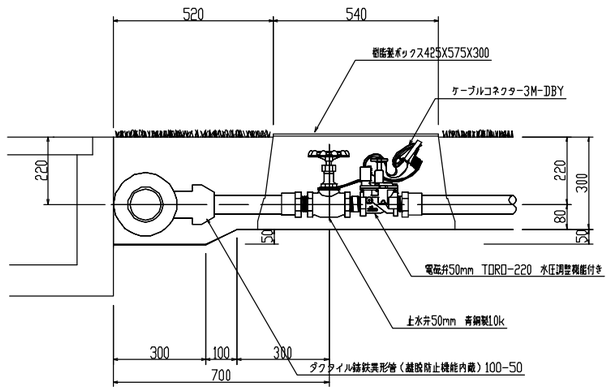
S=1:300



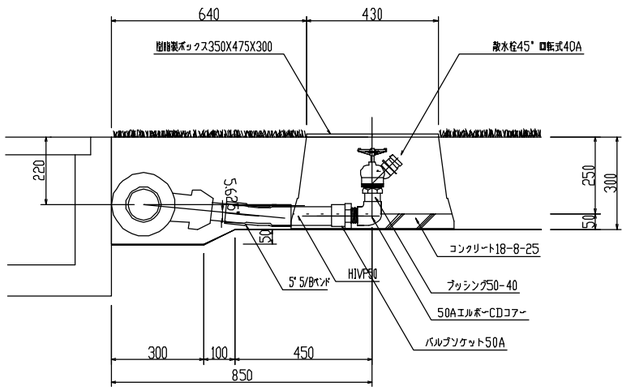
記号	名称	単位	数量
⊗	ポップアップスプリンクラー TORO-640-43-360	箇所	24.0
⊗	ポップアップスプリンクラー TORO-640-43-238	箇所	20.0
⊗	ポップアップスプリンクラー TORO-640-40-127	箇所	4.0
	電磁弁50mm TORO-220 水圧制御機能付き 樹脂ボックス共	箇所	12.0
⊗	仕切弁125mm バタフライバルブ	箇所	1.0
⊗	排泥弁／水抜弁 50mm 青銅製	箇所	1.0
⊠	散水栓40mm 町野式カップリング	箇所	4.0
——	耐衝撃性硬質塩化ビニルパイプ HIVP125-RR	m	10.0
——	耐衝撃性硬質塩化ビニルパイプ HIVP100-RR	m	392.0
——	耐衝撃性硬質塩化ビニルパイプ HIVP50-RR	m	750.0
——	耐衝撃性硬質塩化ビニルパイプ HIVP40	m	74.0
125	ダクタイル鋳鉄異形管（離脱防止機能内蔵）T字用125	箇所	1.0
100	ダクタイル鋳鉄異形管（離脱防止機能内蔵）T字用100-50	箇所	17.0
125	ダクタイル鋳鉄異形管（離脱防止機能内蔵）片落管125-100	箇所	2.0
100	ダクタイル鋳鉄異形管（離脱防止機能内蔵） 90°曲管 100	箇所	2.0
100	ダクタイル鋳鉄異形管（離脱防止機能内蔵） 45°曲管 100	箇所	20.0
50	ダクタイル鋳鉄異形管（離脱防止機能内蔵） 90°曲管 50	箇所	4.0
—#—	制御ケーブル EM-CEE1.25□-2C（FEP30）	m	40.5
—##—	制御ケーブル EM-CEE1.25□-3C（FEP30）	m	30.5
—###—	制御ケーブル EM-CEE1.25□-4C（FEP30）	m	123.0
—####—	制御ケーブル EM-CEE1.25□-5C（FEP30）	m	30.5
—#####—	制御ケーブル EM-CEE1.25□-6C（FEP30）	m	40.5
—######—	制御ケーブル EM-CEE1.25□-7C（FEP30）	m	64.0
——	制御ケーブル EM-CEE1.25□-15C（FEP50）	m	10.0
——	波付合成樹脂管FEP50 空配管	m	
HH	ハンドホール 450X450X780 中耐圧蓋	箇所	1.0
◪	散水コントローラー TORO-CC-M24 レインスイッチ付き	箇所	1.0

工事名			図面番号
（工事番号）			13
図面名称	サッカー場C散水設備計画図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

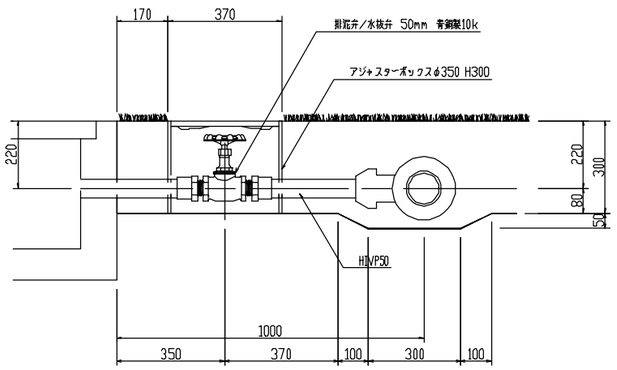
電磁弁 50A S=1:10



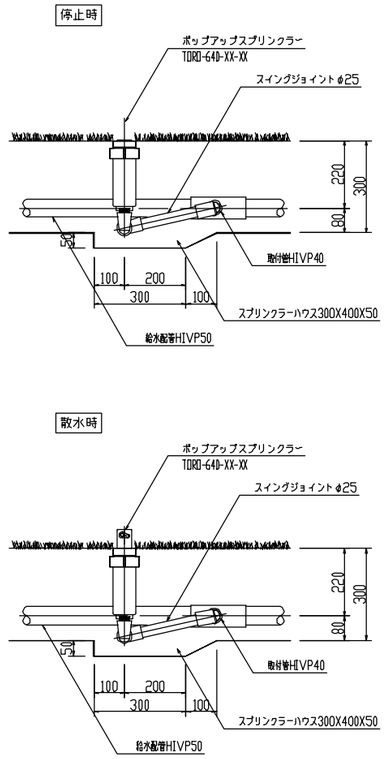
散水栓 40A S=1:10



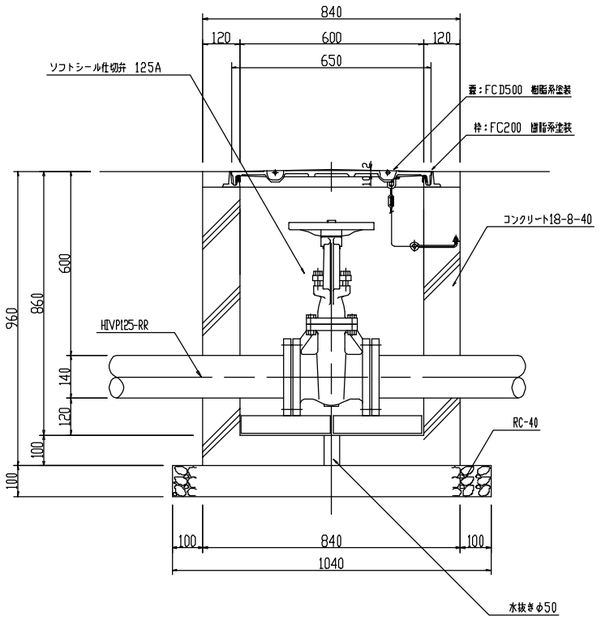
排泥弁／水抜弁 50A S=1:10



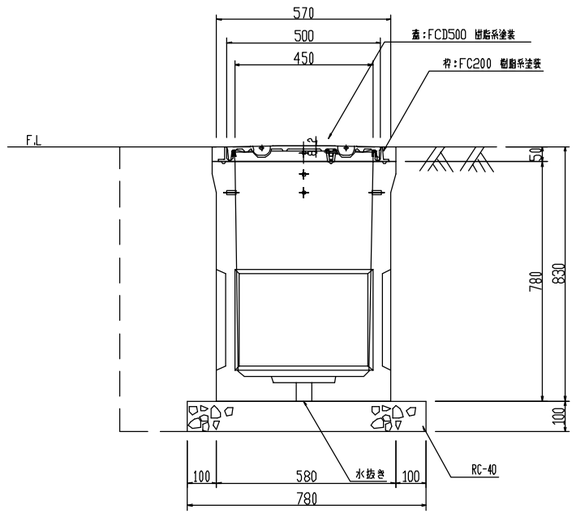
ポップアップスプリンクラー S=1:10



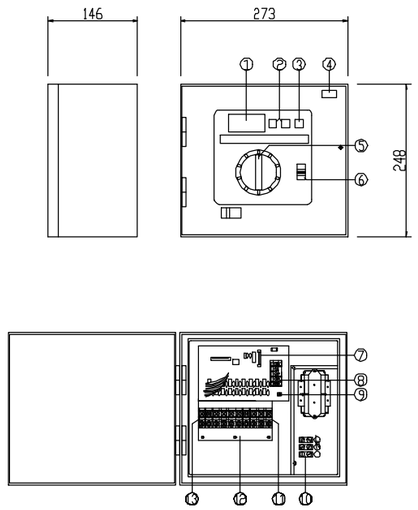
仕切弁 125A S=1:10



ハンドホール S=1:10



散水コントローラー CC-M24 S=1:5



1	LCD ディスプレイ
2	On/Offボタン
3	Nextボタン
4	センサーコントロールスイッチ
5	機能ダイヤル
6	プログラム選択スイッチ
7	ヒューズ
8	センサー接続端子
9	アース端子
10	電源端子
11	バルブ コモン端子
12	バルブ配線端子
13	マスター バルブ端子

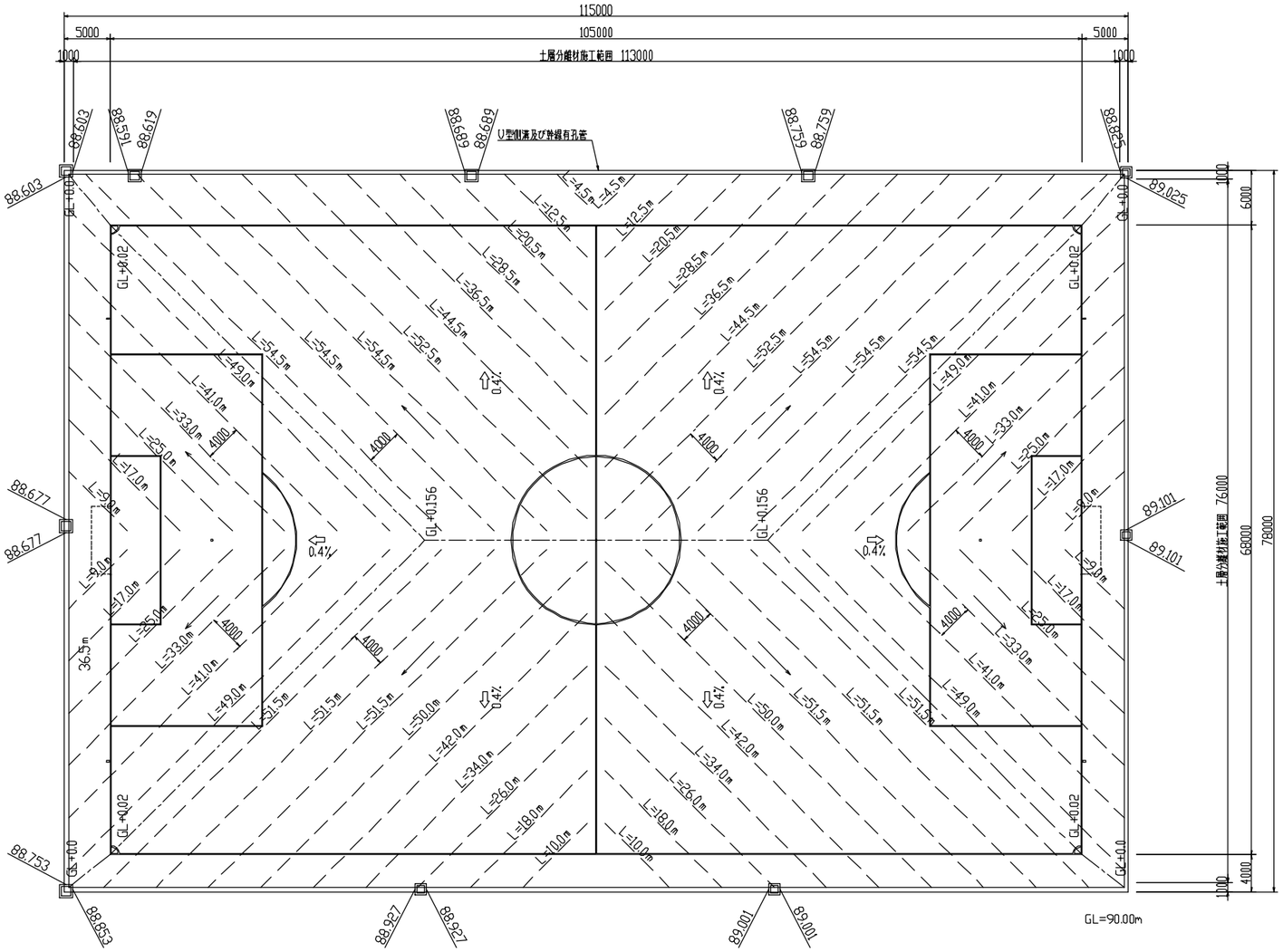
特徴
- 相互に独立した4本のプログラムを、同時に実行することが出来ます。
- 散水日の設定は、曜日、偶数日、奇数日のほか、1～30日間隔で散水するインターバル方式を使えます。偶数日モードと奇数日モードでは任意の曜日を非散水日とすることも可能です。
- 全部で16回までのスタート時刻を指定することが出来ます。
- ステーションの散水時間は1分間～10時間まで、1分刻みで指定できます。
- 0～200%まで、10%刻みで散水時間の季節調整を行うことが出来ます。
- 診断機能付きブレーカを採用。ステーションの異常を自動的に検知して対処します。
- プログラムごとに、マスターバルブ/ポンプ作動を指定することが出来ます。
- プログラムごと、ステーションごとの完全な手動操作が可能です。
- センサースイッチが付いており、 NC（通常閉）タイプのレインスイッチならどれでも取り付けて使用できます。
- レインスイッチセンサーを無効にする、スライド式オーバーライドスイッチを搭載しています。
- 取り付けや保守作業が簡単なモジュラー設計です。

工 事 名			図面番号
（工事番号）			14
図面名称	サッカー場C散水設備詳細図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

サッカー場A暗渠排水計画図

S=図示

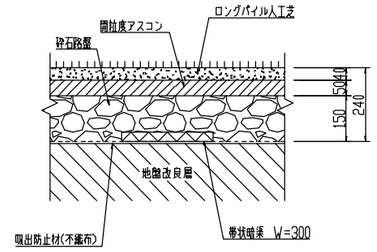
平面図 S=1:300



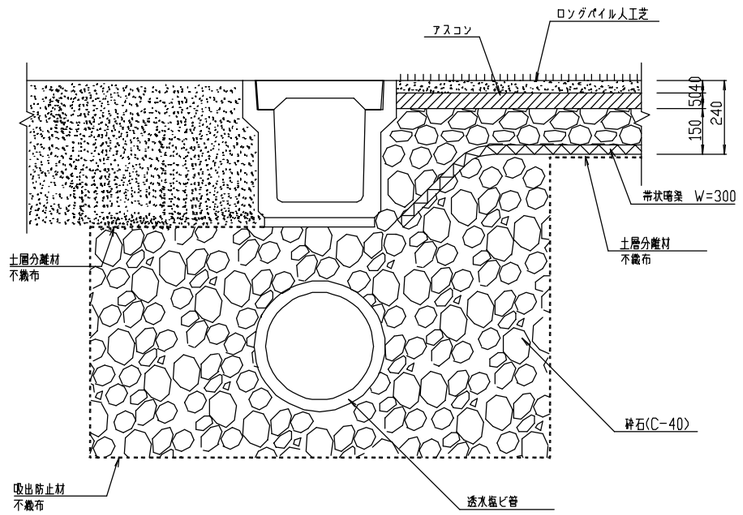
＊縦高値は、管底標高を示す。

詳細図 S=1:10

帯状暗渠標準断面図



ポリエチレン有孔管接合部標準断面図



数量表

名称	材料名称	材料規格	数量	備考
水平排水材	帯状暗渠 W=300	両面排水タイプ、耐圧50t/m2仕様	2091m	50m/1ロール
土層分離材	不織布		8588m2	
吸出防止材	不織布			別途計上
土層分離材	不織布			別途計上

凡例

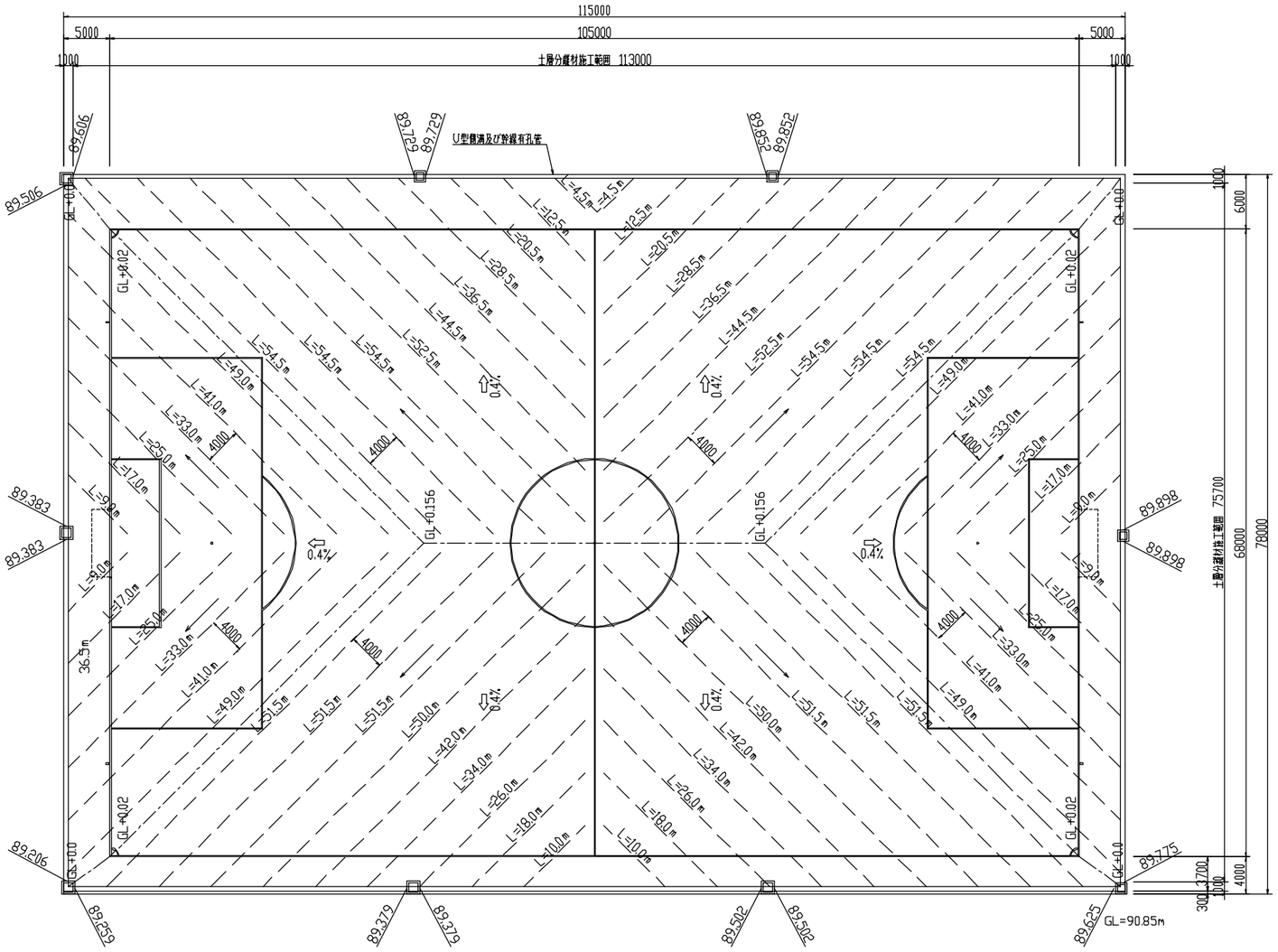
— — — 帯状暗渠 W=300

工事名			図面番号
(工事番号)			15
図面名称	サッカー場A暗渠排水計画図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更 (回)	台帳整理番号	

サッカー場B暗渠排水計画図

S=図示

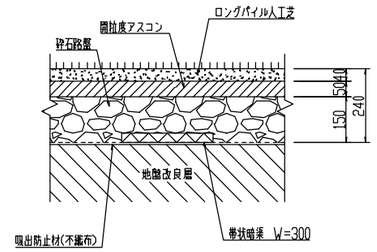
平面図 S=1:300



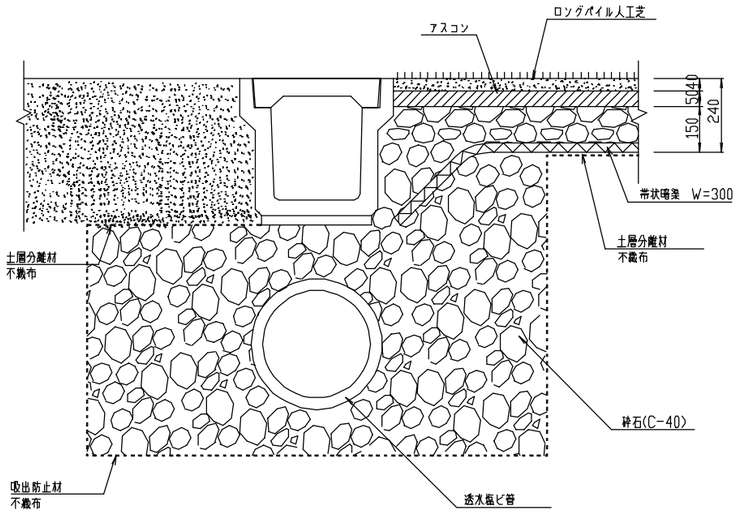
※標高値は、管底標高を示す。

詳細図 S=1:10

帯状暗渠標準断面図



ポリエチレン有孔管接合部標準断面図



数量表

名称	材料名称	材料規格	数量	備考
水平排水材	帯状暗渠 W=300	両面排水タイプ、耐圧50t/m2仕様	2091m	50m/1ロール
土層分離材	不織布		8554m2	
吸出防止材	不織布			別途計上
土層分離材	不織布			別途計上

凡例

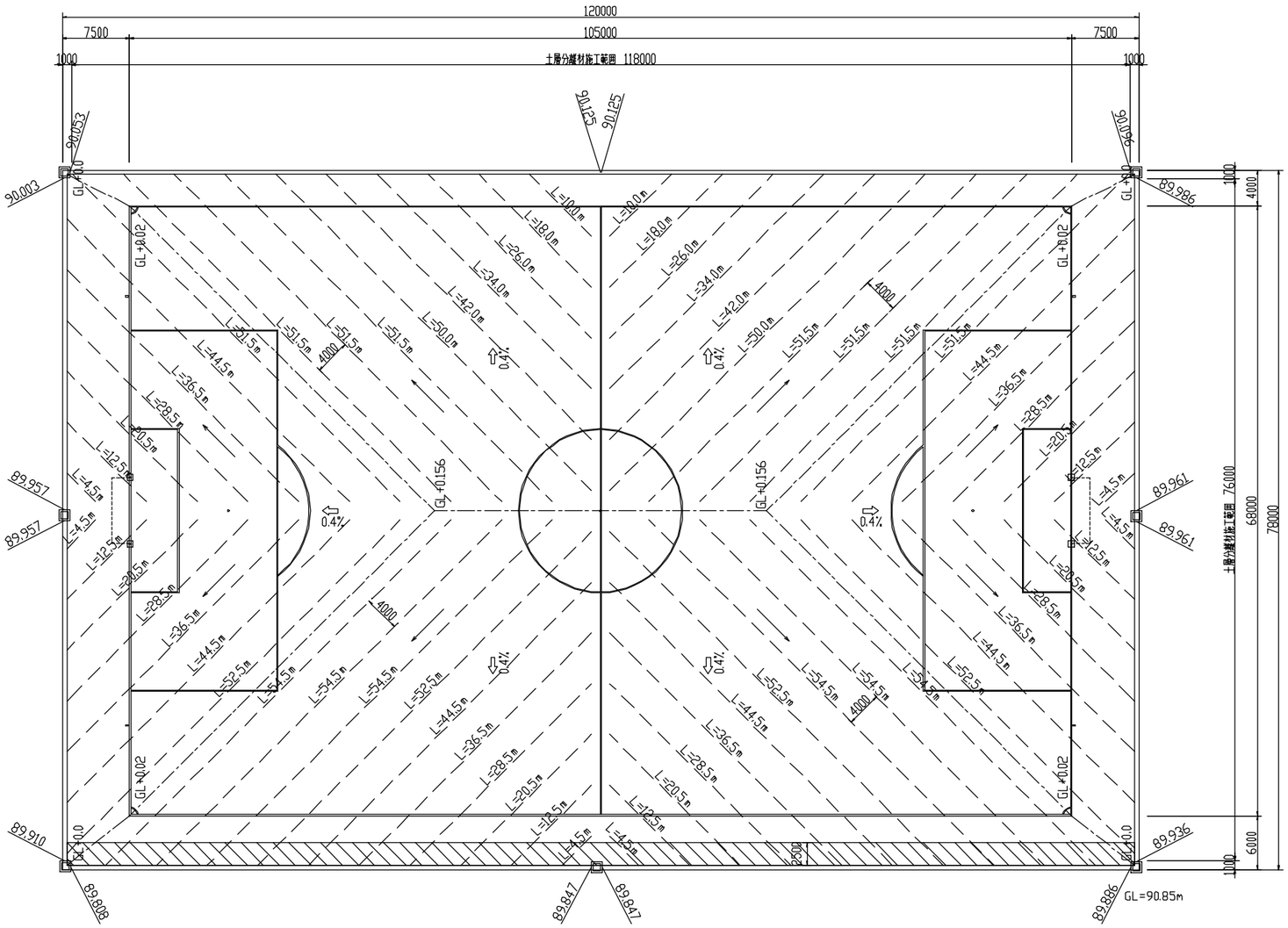
— — — 帯状暗渠 W=300

工事名			図面番号
(工事番号)			16
図面名称	サッカー場B暗渠排水計画図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

サッカー場C暗渠排水計画図

S=図示

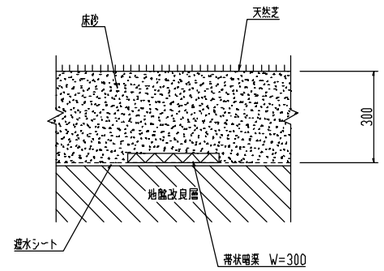
平面図 S=1:300



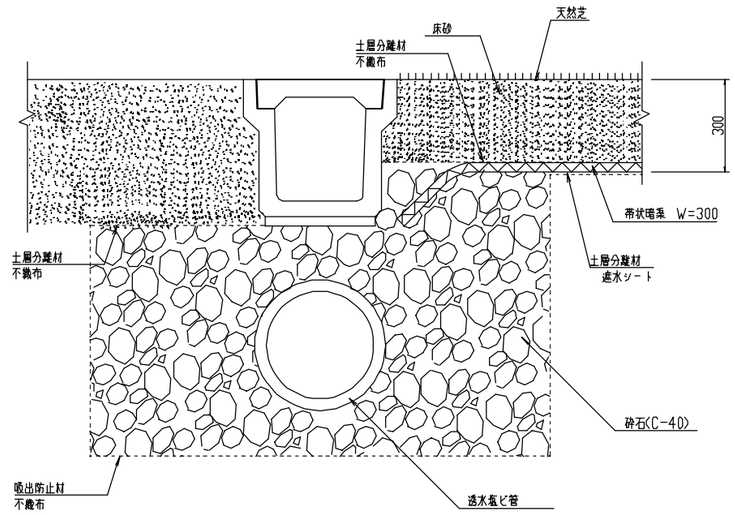
※標高値は、管底標高を示す。

詳細図 S=1:10

帯状暗渠標準断面図



ポリエチレン有孔管接合部標準断面図



数量表

名称	材料名称	材料規格	数量	備考
水平排水材	帯状暗渠 W=300	両面排水タイプ、圧縮50t/m2仕様	2191m	50m/1ロール
土層分離材	遮水シート		8968m2	
吸出防止材	遮水シート			別途計上
土層分離材	不織布			別途計上

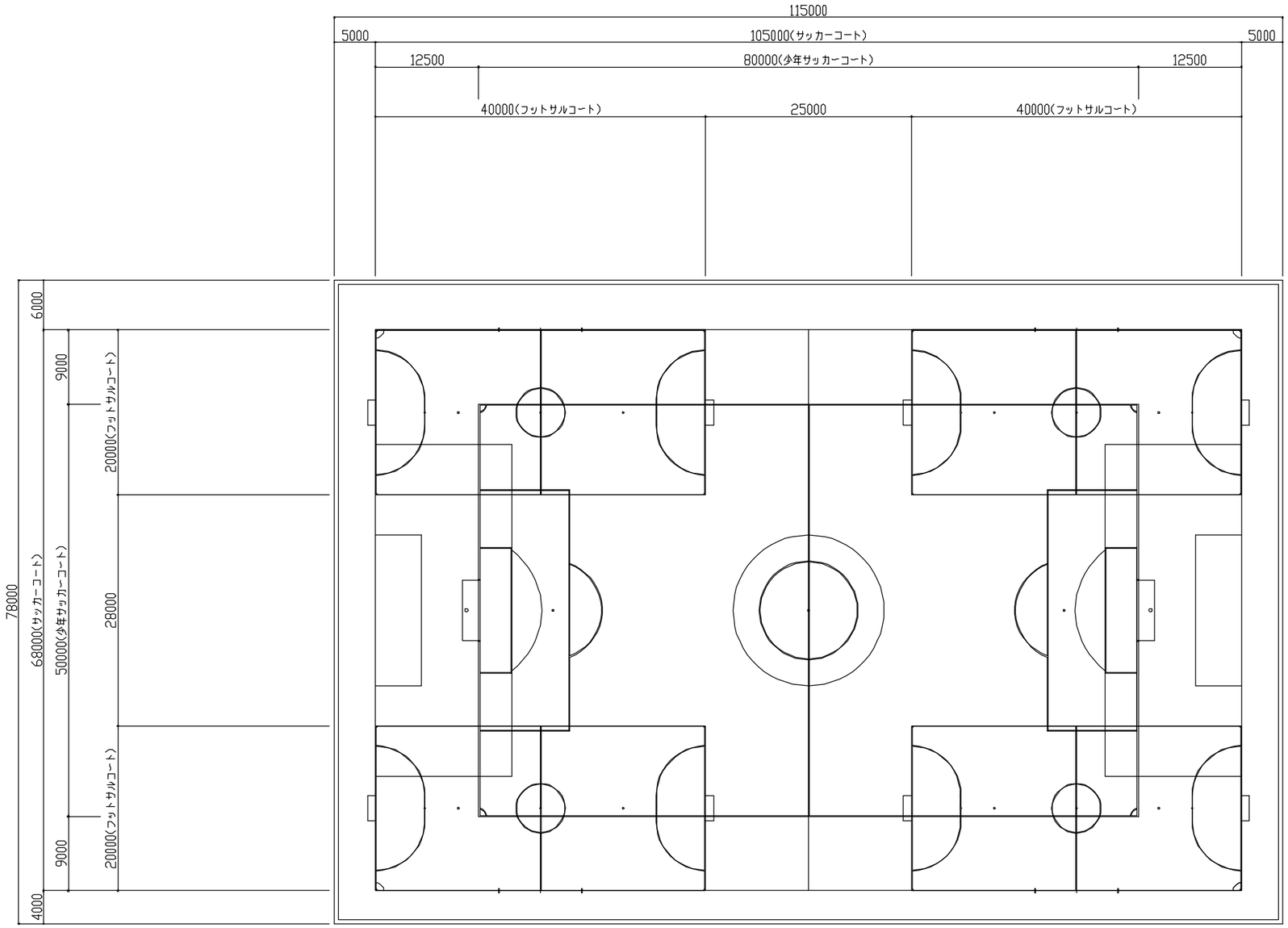
凡例

— — — 帯状暗渠 W=300

工事名			図面番号
(工事番号)			17
図面名称	サッカー場C暗渠排水計画図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

サッカー場A,Bピッチマーキング配置図

s=1:300



※サッカーコート：白色
※少年サッカーコート：赤色
※フットサルコート：黄色

※ピッチマーキングは、各競技規則に準じて配置を行うこと。
事前に施工図を作成し、監督員に提出を行うこと。

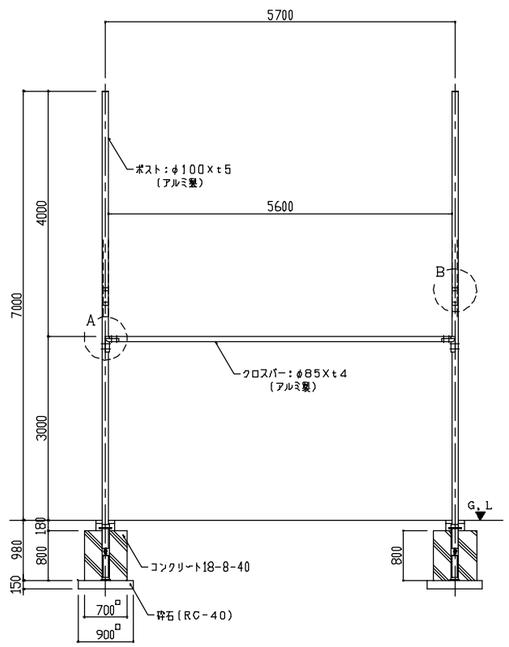
工　事　名			図面番号
（工事番号）			18
図面名称	サッカー場A,Bピッチマーキング配置図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

ラグビゴール、基礎詳細図

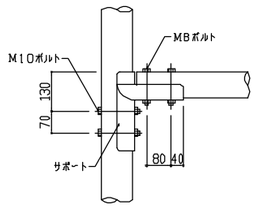
（サッカー場A）　　S=図示

ラグビーゴール詳細図　　各記

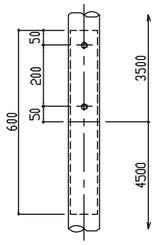
立 面 図　　1:50



A部詳細図　　1:10



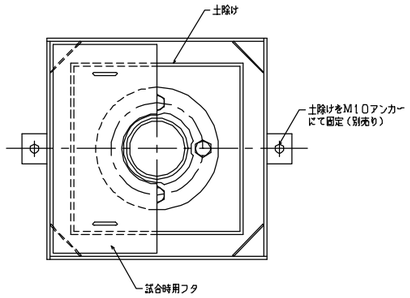
B部詳細図　　1:10



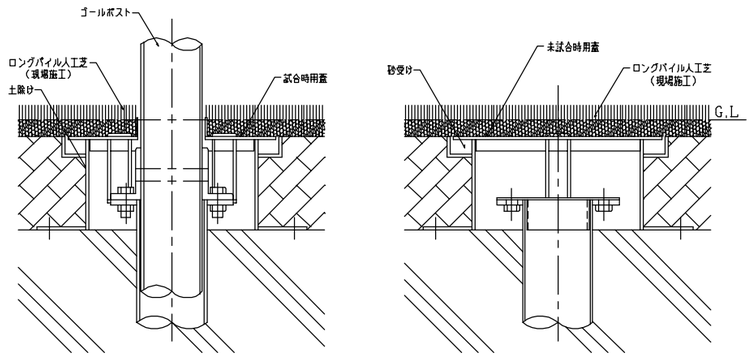
ターフトレイ詳細図　　各記

註）使用材料はSUS304とする。

ターフトレイ平面図　　1:5

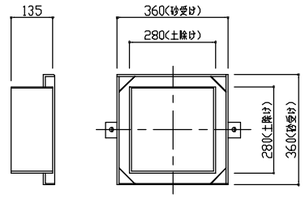


ターフトレイ断面図　　1:5

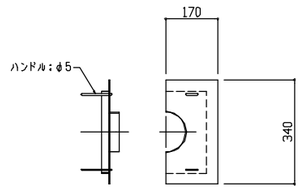


試 合 時　　未 試 合 時

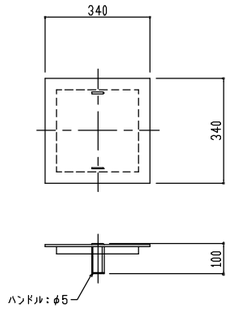
土除け詳細図　　1:10



試合時蓋詳細図　　1:10



未試合時蓋詳細図　　1:10



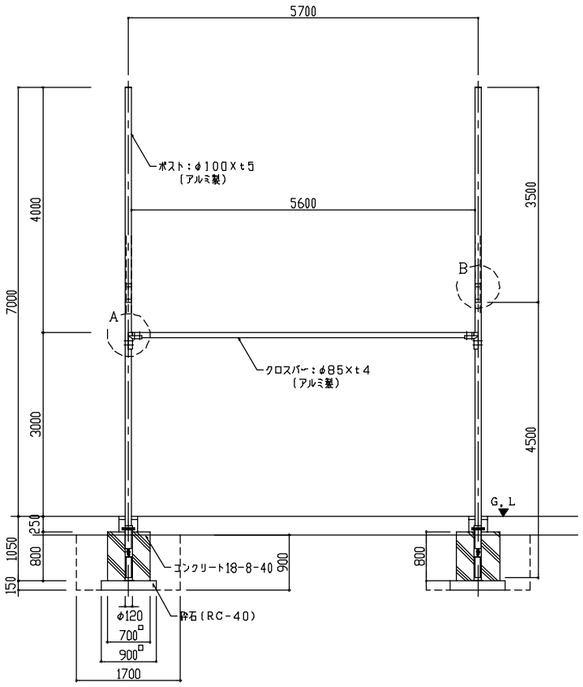
工　事　名			図面番号
（工事番号）			21-1
図面名称	ラグビーゴール詳細図（Aコート）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

ラグビゴール、基礎詳細図
（サッカー場C）

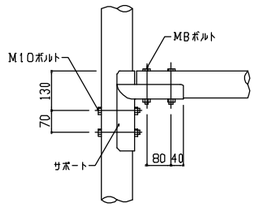
S=図示

ラグビーゴール詳細図　　各記

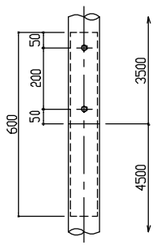
立 面 図　　1：50



A部詳細図　　1：10



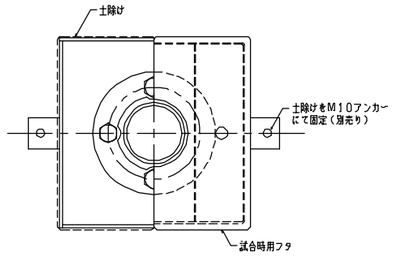
B部詳細図　　1：10



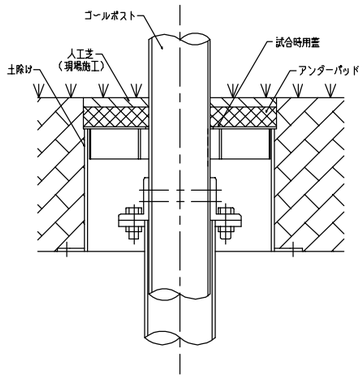
ターフトレイ詳細図　　各記

註）使用材料はSUS304とする。

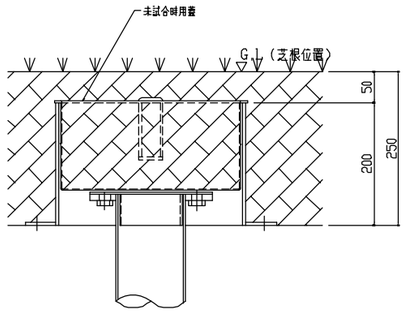
ターフトレイ平面図　　1：5



ターフトレイ断面図　　1：5

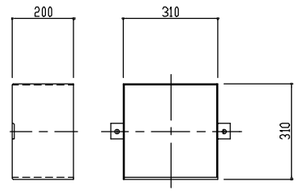


試 合 時

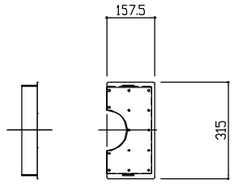


未 試 合 時

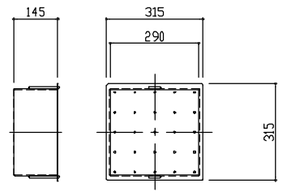
土除け詳細図　　1：10



試合時蓋詳細図　　1：10



未試合時蓋詳細図　　1：10

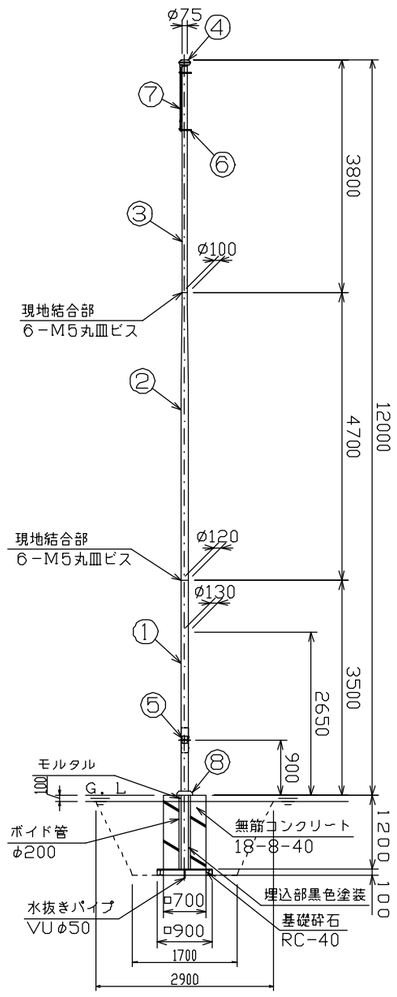


工　事　名			図面番号
（工事番号）			21-2
図面名称	ラグビーゴール、基礎詳細図（サッカー場C）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

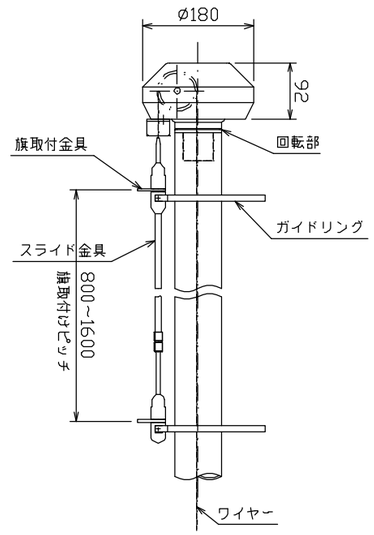
フラッグポール標準図

S=図示

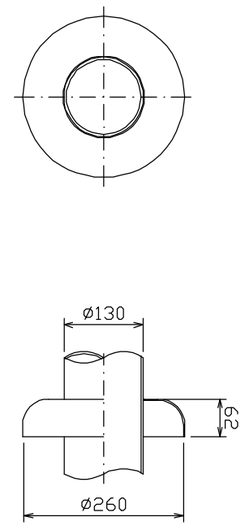
ポール姿図
S=1:50



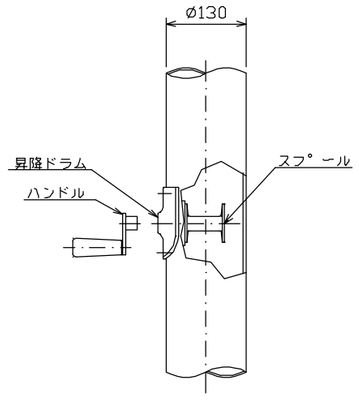
先端部詳細
S=1:5



グランドカバー詳細
S=1:5



昇降ドラム部詳細
S=1:5



品番	品名	寸法	個数/台	材質	表面処理	備考
8	グランドカバー	φ260	1	A5052P	SV-6	
7	スライド金具	－	1	SUS304	－	
6	ガイドリング	φ160	2	SUS304	EPR被覆	
5	昇降ドラム	－	1set	ADC6	クリア	
4	キャップ	φ180	1	A5052P	クリア	
3	上部アルミポール	φ100×t3	1	A6063TE-T6	H.L クリア	
2	中間アルミポール	φ120×t3	1	A6061TE-T6	H.L クリア	
1	下部アルミポール	φ130×t(4+3.2)	1	A6061TE-T6	H.L クリア	

工事名			図面番号
（工事番号）			22
図面名称	フラッグポール標準図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

工事名　野洲川歴史公園サッカー場建設工事（夜間照明設備）（サッカー場B）

照明設計書

平成　年　月　日

1　共通事項

1-1) 適用範囲

この設計書は、照明設計に適用し、下記基準に準拠するものである。

（1）照明基準　JIS Z9110-1979
（2）JIS 照明基準　JIS Z9120-1995
（3）文部省学校屋外運動場照明設計資料　MEJ5-8205
（4）スポーツルール
（5）照明学会基準　JIEG-001(1987)
（6）その他参考文献
　体育施設全書（日本体育施設協会監修）　JIS 規格

1-2) 目的

サッカー場Bにおいて、夜間競技が快適にしかも、安全に実施されるように照明設備を設置するものである。すなわち、競技者やボールなどの動きが容易に正しく見える必要があり、このために照度レベル，照度分布及び均斉度を適切にし、グレアを少なくさらに、省力。省電力及び設備の取扱い易さ，安全性，保守性など十分留意するものである。

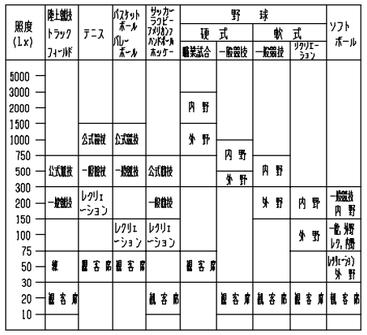
1-3) よい照明の要件

（1）照度が適切であること　：地表面，その付近及び空間の照度を適切にするため、使用ランプ，投光器及びこれらの灯数の検討を行う。
（2）照度分布が適切であること　：投光器の規格，指向方向の検討照明塔の建柱位置，数の検討により極端な照度ムラをなくすと共に内野及び外野それぞれの方向からボール等が見え易く疲労を少なくする。
（3）グレアを少なくする　：照明塔の高さ及び建柱位置の検討。
（4）演色性がよいこと　：使用ランプ及び混光照明の検討。
（5）ちらつきが少ないこと　：使用ランプと配電系統の検討。
（6）省電力であること　：効率の良いランプと投光器の採用、混光照明の検討。
（7）省力化であること　：照明灯具の耐候性の良いもの，ランプ寿命の長いものによる保守の容易性、点滅操作回路の検討。

以上の要件をできるだけ満足し、設備費の経済を考慮し設計を行うものとする。

1-4) 照明基準（保守率を含んだ値）

（1）各種屋外スポーツの照度基準　（JIS Z9110）



（2）屋外スポーツ施設の照明基準　（JIS Z9120-1995）

運動競技区分	水平面照度 平均値 Lx
公式競技	500Lx以上
一般競技	200Lx以上
レクリエーション	100Lx以上

2　照明設計

2-1) 用途（競技種目）

当施設において、夜間競技の種目とそのレベルは次の通りとする。

競技種目：	サッカー競技
内　容：	一般競技

2-2) 被照明面積

当グランドにおいて、競技に必要な面積とする。

・陸上競技：　走路及びそれに囲まれる範囲、走路の外側に競技施設がある場合にはそれを含める。
・サッカー場：　タッチラインとゴールラインで囲まれる範囲。
・ラクビー場：　タッチラインとデッドボールラインで囲まれる範囲。

範囲	計算式	面積（m²）
ﾌﾟﾚｰｴﾘｱ	68X105	7140

2-3) 使用ランプ

当コートにあたっては、前項　1-3) を満足させるため、下記のランプを使用する。

名称	仕様	大きさ (W)	ランプ光束 (Lm)100H	数量
メタルハライドランプ	MT1000 B/BH-SC	1000	112000	48

2-4) 投光器の選定

投光器は、ビームの開き（光の広がり）によって、広角形，中角形狭角形の3種類があり、その使い分けは目安として、下記のようになっている。

（1）MEJ5-8205

投光器の配光	ビーム角 (1/10光度の幅)	適用	照射距離（概数）
広角形	60°く	広い範囲を比較的低い照度　(50~150Lx) で照明する場合。 比較的狭い範囲　(1500m²程度) を中程度の照度 (150~500Lx) で照明する場合。	30m以内
中角形	30°~60°	広い範囲を中程度の照度で照明する場合。 比較的低い照度で、被照面より投光器の位置が比較的離れている場合。	20~60m
狭角形	<30°	広い範囲を高い照度　(500Lx 以上) で照明する場合。 中程度の照明で被照面より投光器の位置が比較的離れている場合。	50~100m

（2）JIS Z9121-1989

競技区分・照明器具の配置		投光器の配光の種類 狭角形	中角形	広角形
公式競技及び一般競技	コーナ配置	◎	○	○
	サイド配置	○	◎	○
レクリエーション		○	○	◎

注）競技面の四隅の近傍に照明器具お配置する方法。
　競技面の長手方向に沿って照明器具を配置する方法
　※　◎は主に用いるもの、　○は補助的に用いるものを示す。

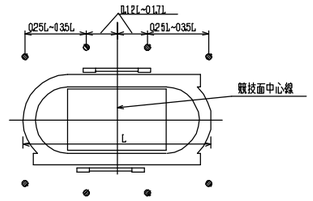
当グランドにあたっては、競技場の形状や面積，設計照度，照明柱の高さ，照射距離及び夜間競技の種目とレベル、周囲環境を考慮し、下記の投光器を使用する。

仕様	規格	適合ランプ	1/10幅率 (%)	灯数
YAX56400 光害対策投光器	広角	MT1000 B/BH-SC		48

2-5) 投光器の取付高さと、照明塔の配置　（JIS Z9120-1995）

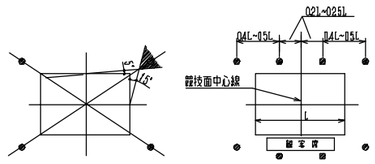
（1）　競技者に対するグレアを極力少なくするため、投光器の取付高さや照明塔の配置を下記の通りとする。
（2）　照明塔の配置

a）陸上競技場及び兼用競技場
（陸上競技、サッカー、ラクビー）の場合



備考　●印は照明器具の設置位置

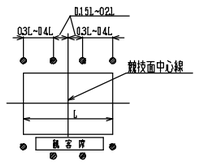
b）サッカー専用競技場の場合



備考 1. ●印は照明器具の設置位置
　　2. 照明器具は、斜線内に配置する。

備考　●印は照明器具の設置位置

c）ラクビー専用競技場の場合



備考　●印は照明器具の設置位置

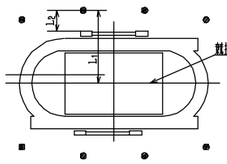
（3）　投光器の取付高さ　：H(m)

スポーツ照明における照明器具の取付高さは、原則として、サイド配置の場合には式　（1）コーナーの場合には式　（2）を用いて決定する。

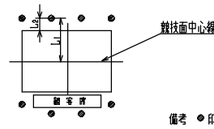
a）サイド配置の場合

$$\left.\begin{array}{l} D35L_1 \leq H \leq D6L. \\ \quad かつ \\ L_2 \leq H \leq 4L_2 \end{array}\right\} \text{———} (1)$$

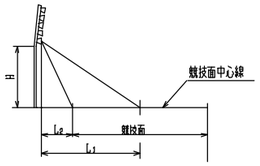
ここに、L_1：競技面の中心線から最下段の照明器具までの水平距離　(m)
　　L_2：競技面の端から最下段の照明器具までの水平距離　(m)
　　H　：最下段の照明器具の取付高さ　(m)



備考　●印は照明器具の設置位置



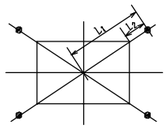
備考　●印は照明器具の設置位置

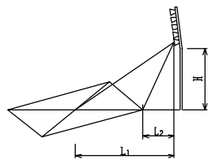


b）コーナー配置の場合

$$\left.\begin{array}{l} D35L_1 \leq H \leq D6L. \\ \quad かつ \\ H \leq 3L_2 \end{array}\right\} \text{———} (2)$$

ここに、L_1：競技面の中心線から最下段の照明器具までの水平距離　(m)
　　L_2：競技面のコーナーから最下段の照明器具までの水平距離　(m)
　　H　：最下段の照明器具の取付高さ　(m)





備考　●印は照明器具の設置位置

ここで、サイド配置方式とし　L1=41、L2=7　mとすると、

計算
0.35 X41<H<0.6 X41　かつ 7<H<4 X7
よって、14.35<H<24.6　となる

競技の内容，重要度，経済性（設備費），周囲環境を考慮し、
最下段 15.35 mとし、照明塔は　コンクリートポール20-24-20
を使用、設置基数は　6 基とする。

2-6) 照明計算

（1）　計算式
照明計算は下記の光束法により行うものとする。

$$E = \frac{F \times U \times M \times N}{A} \quad (Lx)$$

但し、
E：平均照度（設計値）　(Lx)
F：ランプ1灯当たりの全光束　(Lm)
　・・・前項　2-3) による。
U：照明率・・・これは全ランプ光束が被照面に入射する光束の割合で投光器の性能，取付高さ，照射方面，被照明面積により異なるので、当グランドの条件で電算により算出した値を使用することとする。

競技面：	0.389
:	
:	
:	

M：保守率

光源 / 適用	ハロゲン電球			メタルハライドランプ M			メタルハライドランプ ML			高圧ナトリウムランプ			低圧ナトリウムランプ		
MEJ5-8205	08			061						078			070		
JIEG-001 (1987)	良い	普通	悪い	良い	普通	悪い	良い	普通	悪い	良い	普通	悪い	良い	普通	悪い
	0.88	0.84	0.79	0.69	0.66	0.62	0.54	0.51	0.48	0.83	0.79	0.75	0.78	0.74	0.70

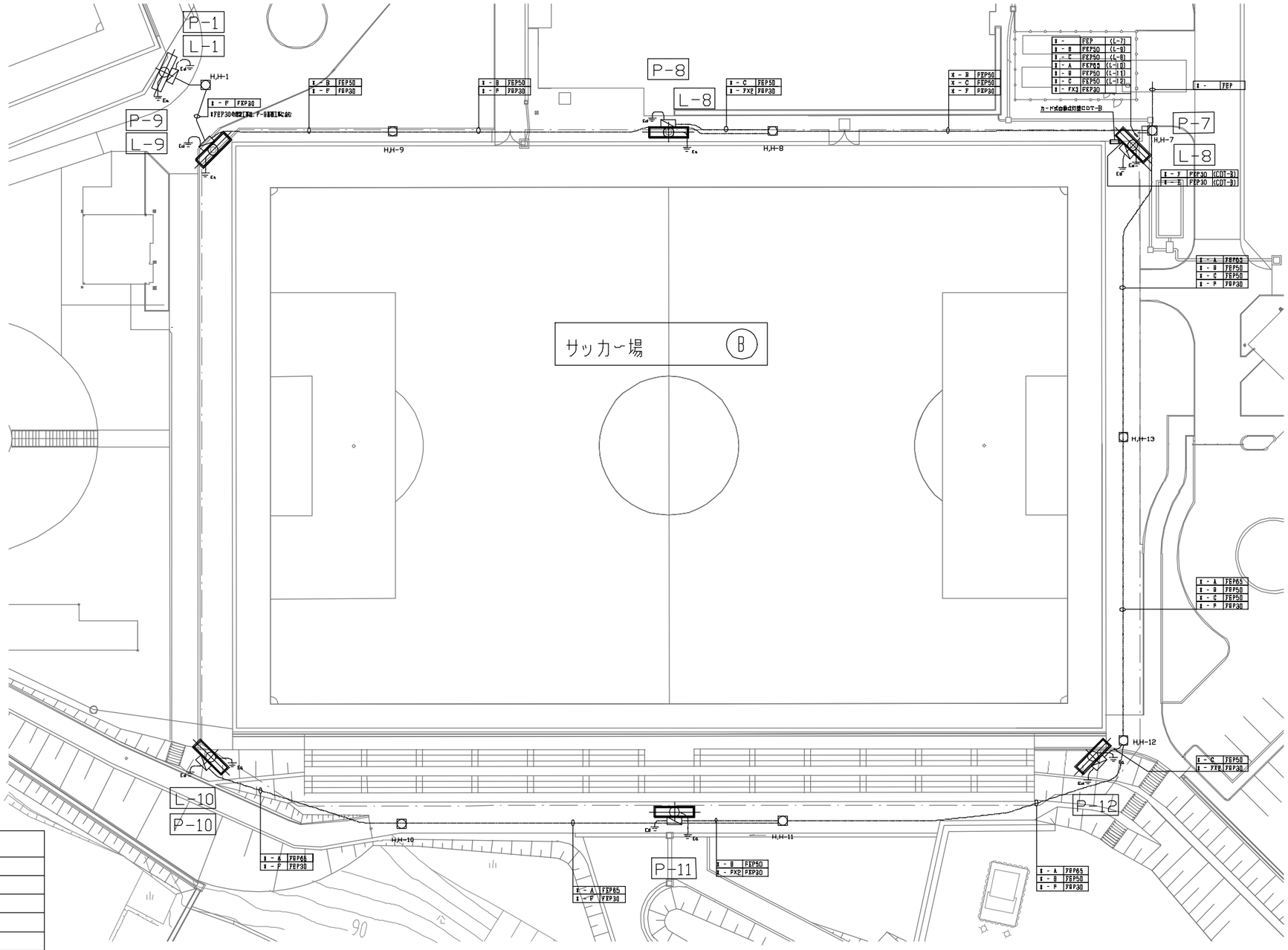
N：灯数　前項　2-4) による
A：被照明面積　(m²)　前項　2-2) による

（2）　計算

$$平均照度 = \frac{112000 \times 0.389 \times 0.69 \times 48}{7140} = 202Lx$$

工事名	図面番号
（工事番号）	24-1
図面名称	照明設計書（サッカー場B）
審査	係長
主任	担当
変更区分	当初変更（　回）
台帳整理番号	

配置・配線図（サッカー場B）S=1/300



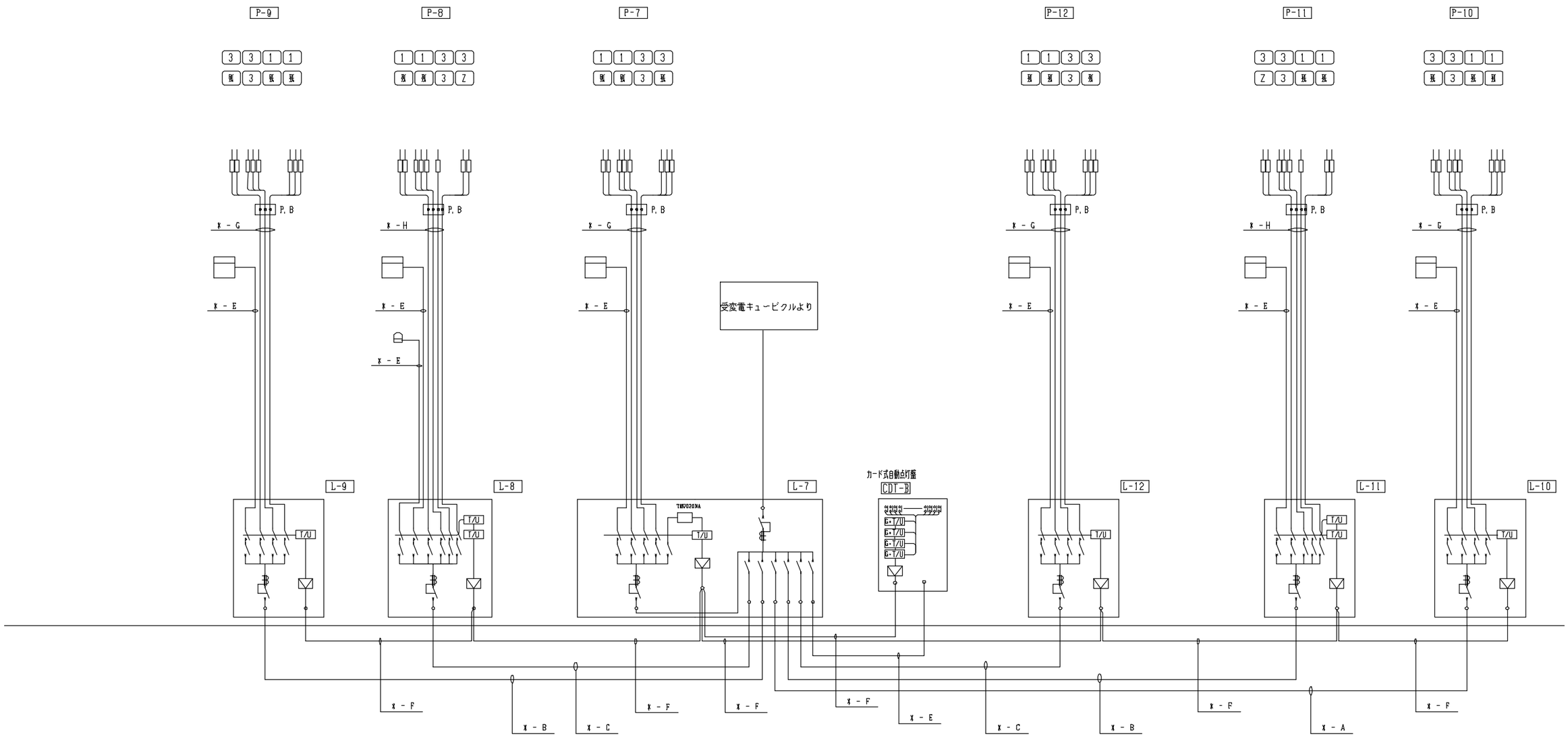
ケーブル記号表（参考）	
記号	名称
＊ - A	600V EM-CET 60 □
＊ - B	600V EM-CET 38 □
＊ - C	600V EM-CET 22 □
＊ - D	600V EM-CE 3.5 - °2C
＊ - E	600V EM-EE 2.0 - 3C
＊ - F	EM-FCPEE-Cu 12mm - 2P

※埋設配管配線は別途工事とする。

工事名	図面番号
（工事番号）	24-2

図面名称	配置・配線図（サッカー場B）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

展開配線　系統図（サッカー場B）



凡　例	
記　号	名 称 及 び 仕 様
▢	主照明　投光器　角型光源別装投光器　ランプ MT1000B/BH-SC
▯	同上用安定器　定電力高力率　200V
▭	電撃殺虫器　YF22862K 200V
▭ P, B	プルボックス　300X300X200 SUS WP
L-7~12	電灯制御盤　照明柱取り付け（または自立）タイプ
CDT-A	カード式自動点灯盤　ポール自立式　（多重伝送信号方式）
回 路 番 号	1.　主照明　全点灯，部分点灯パターンで点灯
	2.　主照明　部分点灯パターンで消灯
	残.　主照明兼残置灯　全点灯，部分点灯パターンで点灯

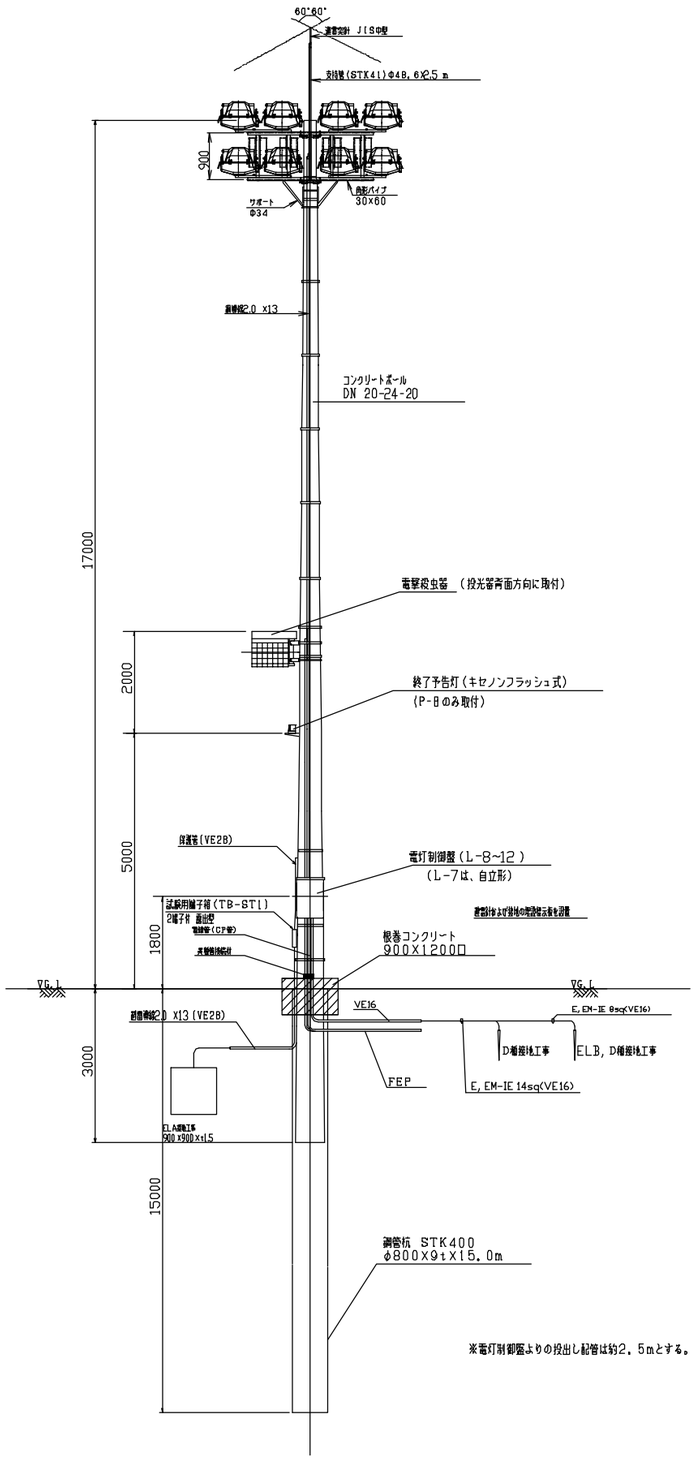
※投光器の配列は、競技場内より見た場合とする。

ケ ー ブ ル 記 号 表（参考）	
記 号	名　称
X - A	600V EM-CET 60 ° (FEP 65・CP 63)
X - B	600V EM-CET 38 ° (FEP 50・CP 63)
X - C	600V EM-CET 22 ° (FEP 50・CP 51)
X - D	600V EM-CE 3.5 - °2C
X - E	600V EM-EE 2.0 - 3C (FEP 30・CP 25)
X - F	EM-FCPEE-Cu 1.2mm - 2P (FEP 30・CP 25)
X - G	EM-IE 5.5 °×9, E EM-IE 8° (39)
X - H	EM-IE 5.5 °X11, E EM-IE 8° (39)
X - I	
X - J	
X - K	
P, B 以降の配線は 600V EM-CE 2 -° 3C(1C, E) とする。	

※埋設配管配線は別途工事とする。

工　事　名	図面番号
（工事番号）	24-3
図面名称	展開配線　系統図（サッカー場B）
審査	係長
主任	担当
変更区分 当初変更（ 回）	台帳整理番号

照明柱装柱図　S=1/60



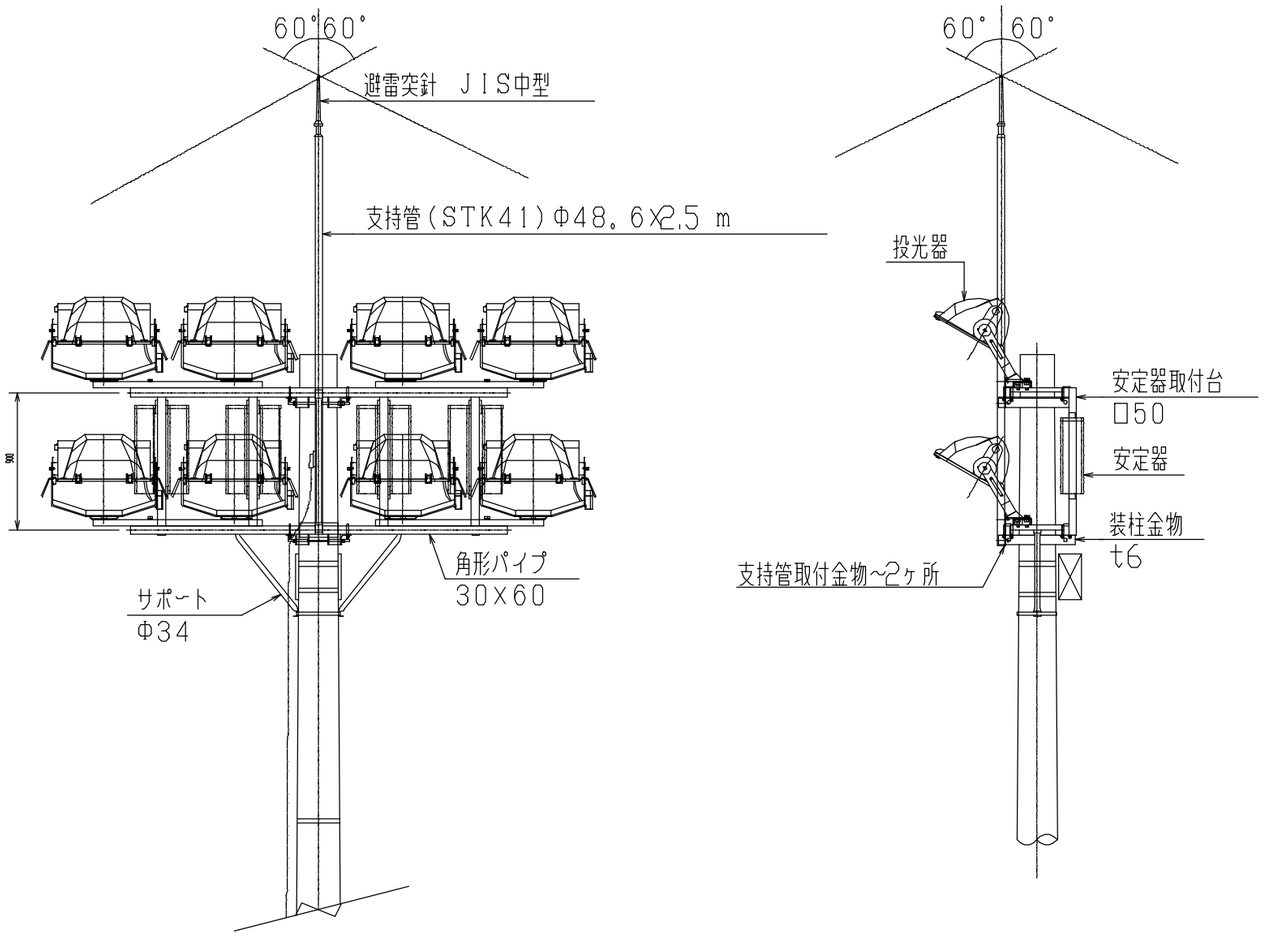
※電灯制御盤よりの投出し配管は約2.5mとする。

8 灯 架 台 詳 細 図　S=1/20

※ 投光器架台表面仕上：溶融亜鉛メッキ仕上げ（HDZ45）

※ ボルト・ナット：亜鉛メッキ仕上げ

※ 図中の寸法・基礎図は参考とする。

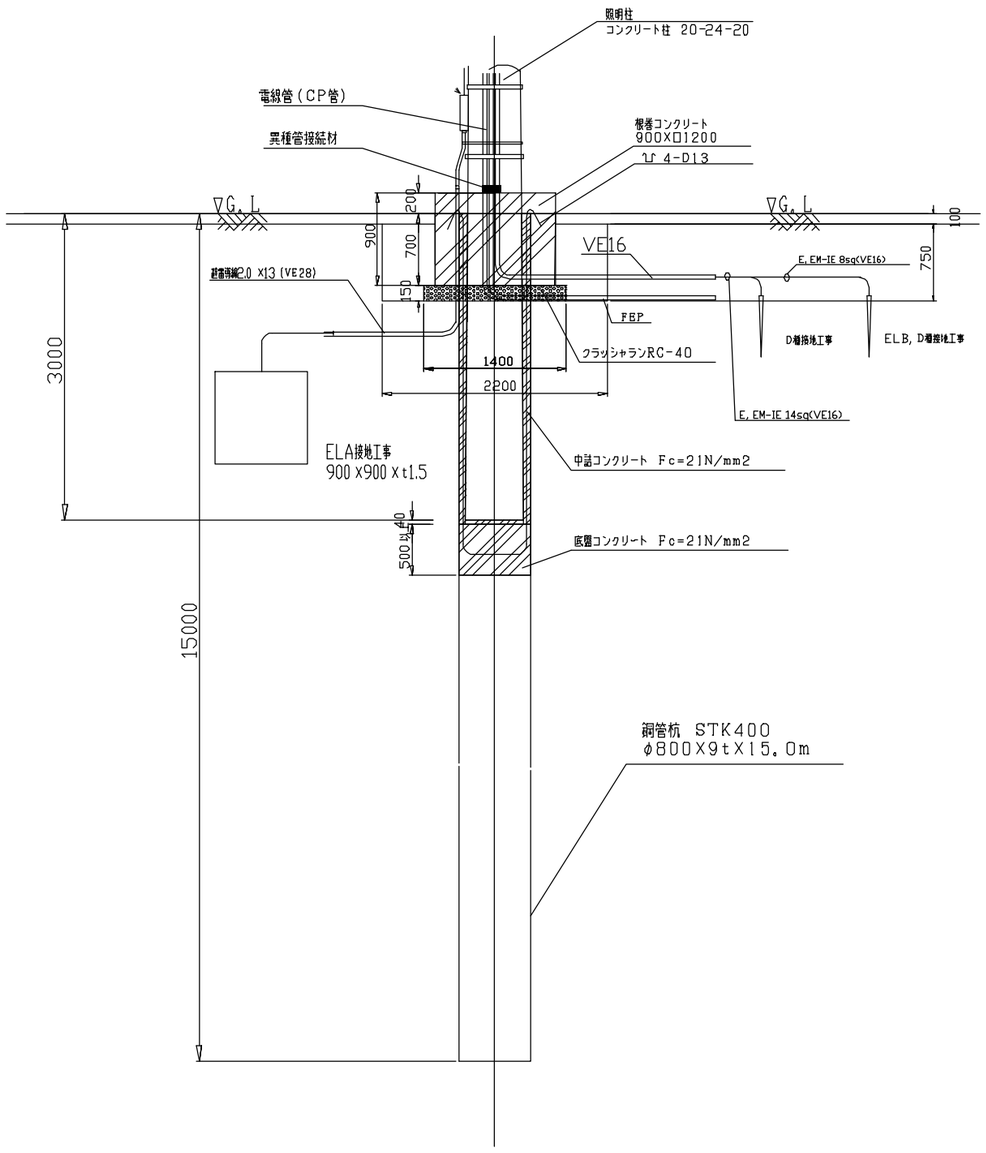


工事名	図面番号
(工事番号)	24-4

図面名称	照明柱装柱図（8灯用）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

照明柱基礎図（8灯用）　S=1/30

（P-8～P-12）



＊基礎鋼管杭の全長は、照明柱の設置を確認の上、監督員と協議し決定する。

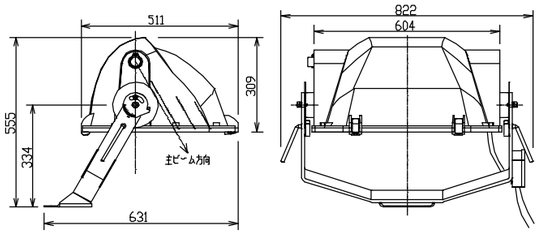
＊照明柱の高さが基準面（競技場GL面）より、同一の高さとなるように基礎鋼管杭の低盤にて調整する。
　尚、調整をする際は、コンクリート柱の根入深さは、3，000mmは必ず確保する。

＊P-7用の基礎は、図24-11を参照のこと。

工　事　名			図面番号
（工事番号）			24-5
図面名称	照明柱基礎図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

照　明　機　器　参　考　図

投光器



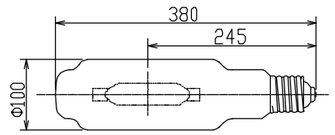
本体：アルミダイカスト（内面：アルミ鏡面）
前面ガラス：透明強化ガラス（t4.0）
アーム・目板台：鋼板（溶融亜鉛メッキ）
接続ボックス・円板・ハンドル：SUS304
ルーバー：アルミ（オフブラックオキサモ塗装）
フィルター付
<総光性能>
・光軸から上方5°の輝対光度：10000 cd以下
・光軸光度：1500 cd/1000 lm以上

耐塩害仕様

（角型光害対策投光器）

仕　様	規　格	使用ランプ
YAX56400 相当品	角　形	MT1000B/BH-SC

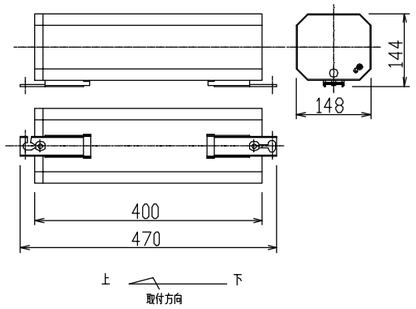
ランプ



特性値は参考とする

仕　様	大きさ（W）	口　金	ランプ光束（Lm）	ランプ寿命（h）
MT1000B/BH-SC	1000	E39	112000	9000

安定器

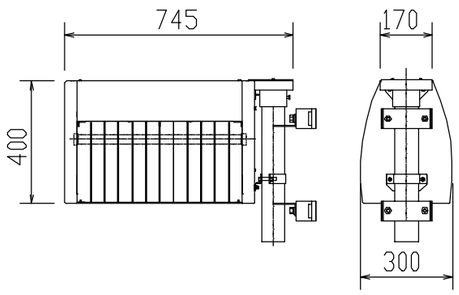


定電力形　高力率
ステンレスケース製
電源口出し線長　L＝3m

仕　様	電源（V）	使用ランプ	電力（W）	入力電流（A）		
				無負荷時	始動時	安定時
MS1000B2CA-2G SUS MI	200	MT1000B/BH-SC	1090	5.7 以下	5.7 以下	5.7

特性値は参考とする

電撃殺虫器

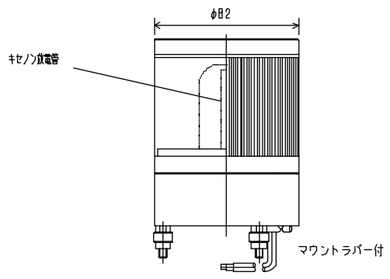


※　SUS製　装柱金具共

仕　様	電源（V）	電流（A）	電力（W）	2次電圧（V）	使用ランプ
YF22862K相当品	200	0.9	67	7000	FL20S・BA-37・KX2

特性値は参考とする

終了予告灯



ランプ	キセノン放電管
定格電源	220V 50/60 Hz
グローブ	ポリカーボネート樹脂（黄色）プリズムカット
消費電力	2.2 W
閃光数	ダブルフラッシュ方式 35回/分

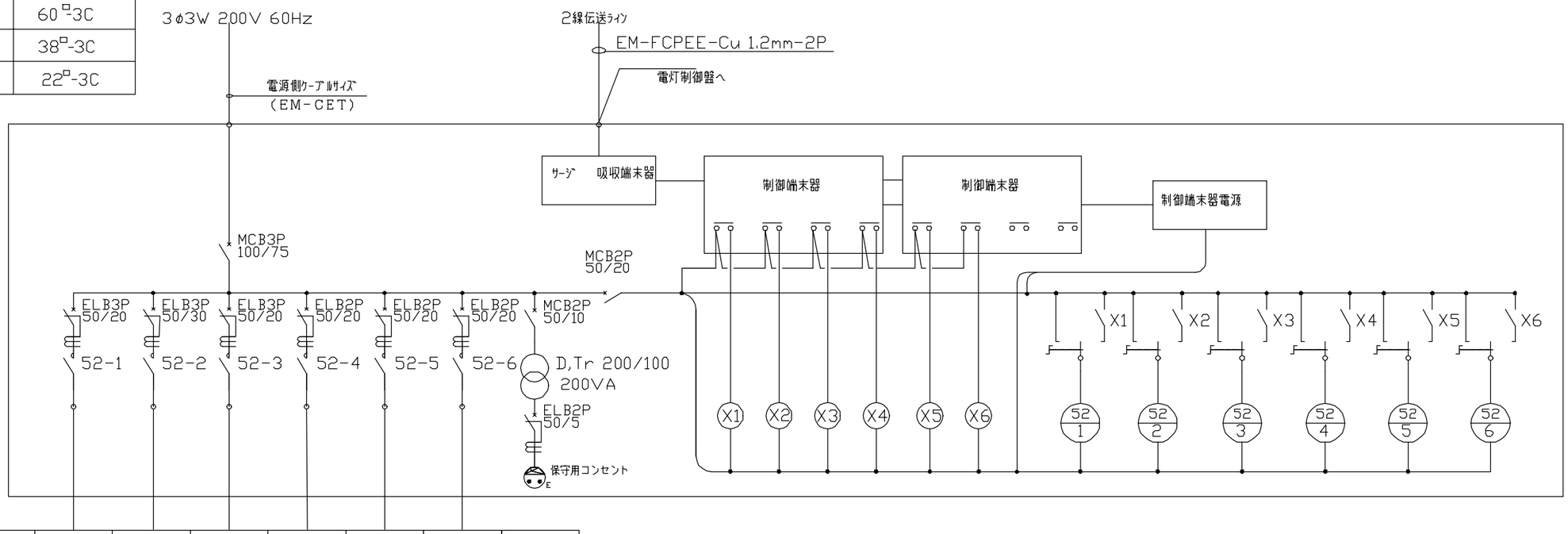
工　事　名	図面番号
（工事番号）	24-6

図面名称	照明機器参考図（サッカー場B）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

電灯制御盤図（L－8~12）

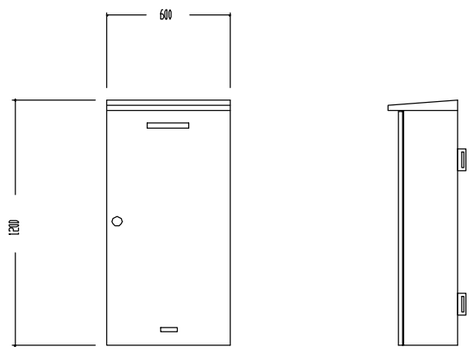
主回路　操作回路　結線図

電源側ｹｰﾌﾞﾙｻｲｽﾞ　表	
盤番号	ｹｰﾌﾞﾙｻｲｽﾞ
L－10	60□-3C
L－9，11	38□-3C
L－8，12	22□-3C



盤番号	用途	主照明1	主照明2	残置灯1	残置灯2	殺虫器	終了予告灯（ｷｾﾉﾝﾌﾗｯｼｭ式）	保守用
L－8	負荷回路番号	1	3	残	Z	5	6	7
	負荷内訳、台数	M1.0K ×2	M1.0K ×3	M1.0K ×2	M1.0K ×1	1	1	
	負荷容量（W）	2280	3420	2280	1140	67	2.2	200
	負荷電流（A）	9.9	9.9	9.9	5.7	0.9	0.1	1.0
	負荷合計	約8,250W （ 約 30A）						
盤番号	用途	主照明1	主照明2	残置灯1	残置灯2	殺虫器		保守用
L－11	負荷回路番号	1	3	残	Z	4		5
	負荷内訳、台数	M1.0K ×2	M1.0K ×3	M1.0K ×2	M1.0K ×1	1		
	負荷容量（W）	2280	3420	2280	1140	67		200
	負荷電流（A）	9.9	9.9	9.9	5.7	0.9		1.0
	負荷合計	約8,250W （ 約 30A）						
盤番号	用途	主照明1	主照明2	残置灯1		殺虫器		保守用
L－9・7・10 ・12	負荷回路番号	1	3	残		4		5
	負荷内訳、台数	M1.0K ×2	M1.0K ×3	M1.0K ×3		1		
	負荷容量（W）	2280	3420	3420		67		200
	負荷電流（A）	9.9	9.9	9.9		0.9		1.0
	負荷合計	約8,250W （ 約 30A）						

電灯制御盤図（L－8～12）



寸法・形状は参考とする

特記事項

1）　屋外防雨形　　照明柱（コンクリート柱）取付

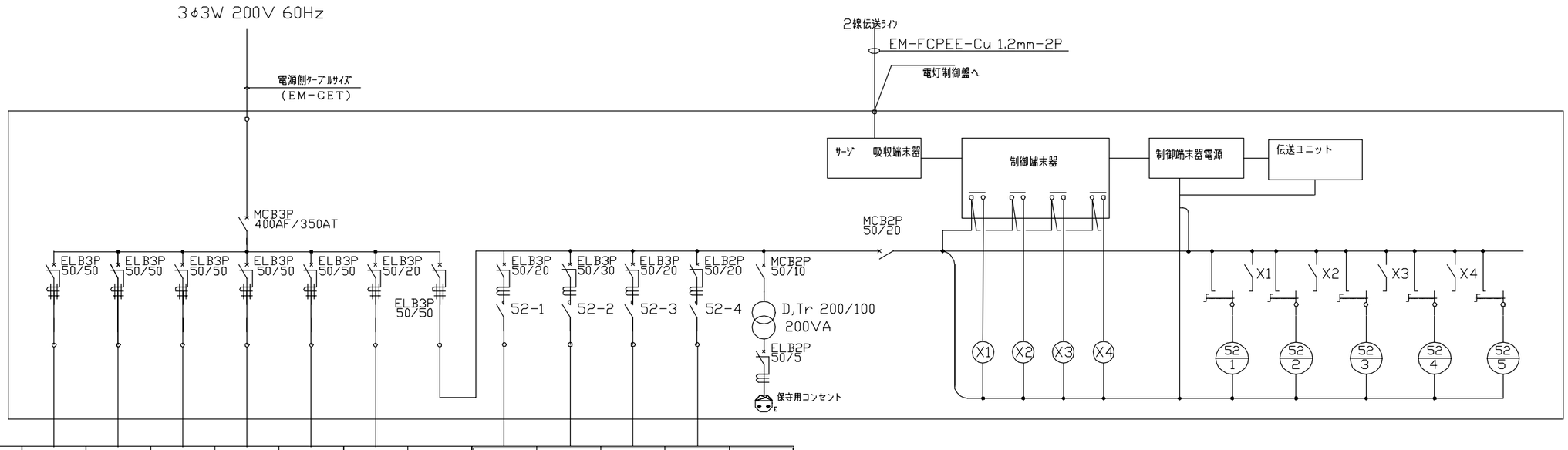
2）　SUS　　指定色塗装

工　事　名			図面番号
（工事番号）			24-7
図面名称	電灯制御盤図（サッカー場B その2）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

電灯制御盤図（Ｌ－７）

主回路　操作回路　結線図

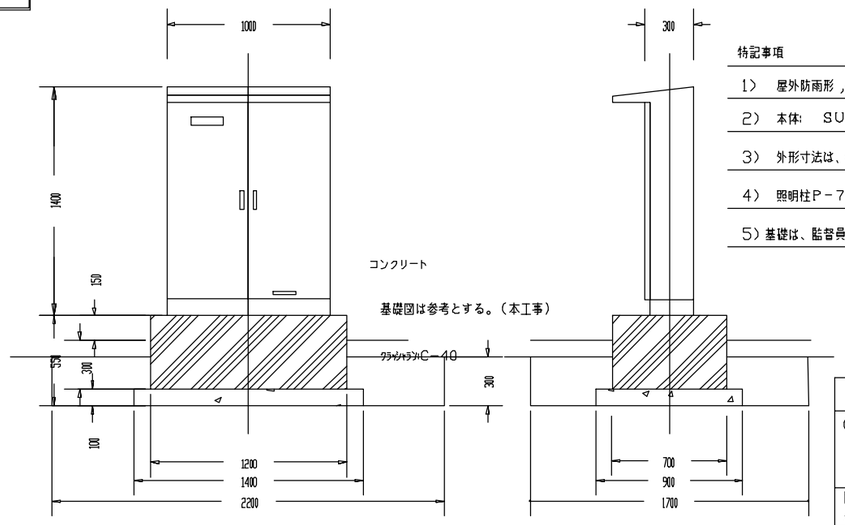
電源側 ｹｰﾌﾞﾙｻｲｽﾞ　表	
盤番号	ｹｰﾌﾞﾙｻｲｽﾞ
Ｌ－７	㎡3C



盤番号	用途	Ｌ－８	Ｌ－９	Ｌ－１０	Ｌ－１１	Ｌ－１２	カード盤	Ｌ－７	主照明1	主照明2	残置灯	殺虫器	保守用
Ｌ-7	負荷回路番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	残	11	12
	負荷内訳、台数	M1.0Kw ×8 殺虫器×1 終了予告灯×1	M1.0Kw ×8 殺虫器×1	M1.0Kw ×8 殺虫器×1	M1.0Kw ×8 殺虫器×1	M1.0Kw ×8 殺虫器×1	1	M1.0Kw ×8 殺虫器×1	M1.0K ×2	M1.0K ×3	M1.0K ×3	1	
	負荷容量(W)	8,250	8,250	8,250	8,250	8,250	50	13,467	2280	3420	3420	67	200
	負荷電流(A)	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	約0.25	30.0	10.1	20.1	10.1	0.9	1.0
	負荷合計	約49,500W（ 約 49.5KVA）　約180A							8,250W （ 約 30A）				

電灯制御盤図（Ｌ－７）

外形参考図 （S= NON）



特記事項

1）　屋外防雨形 ,ﾍﾞｰｽﾁｬﾝﾈﾙ　　は、溶融亜鉛メッキ仕上とする。

2）　本体:　SUS　指定色塗装

3）　外形寸法は、参考とする。

4）　照明柱Ｐ－７と隣接させ設置する。

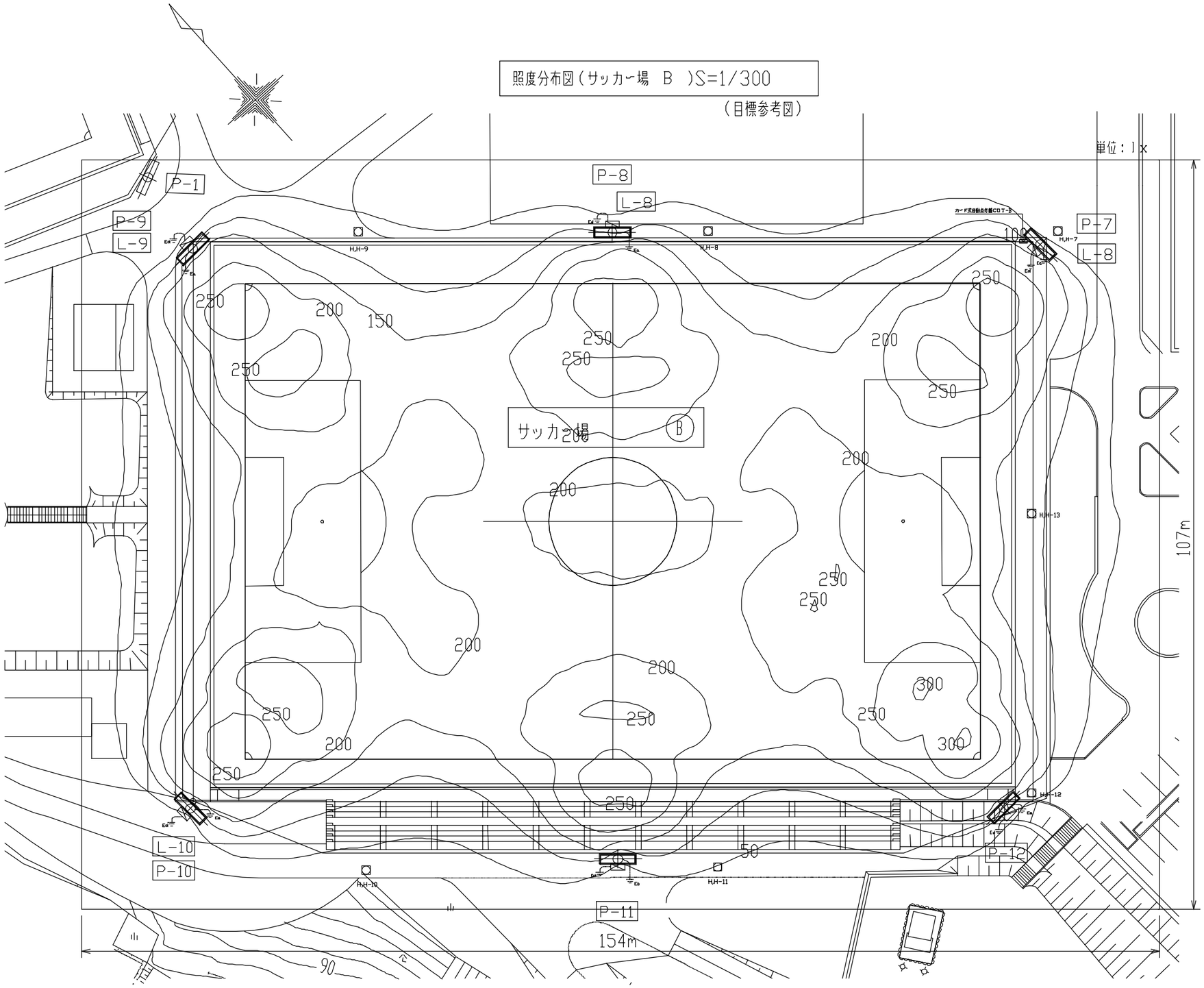
5）基礎は、監督員と協議し決定する。

工　事　名	図面番号
（工事番号）	24-8

図面名称	電灯制御盤図（サッカー場Ｂ　その１）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

照度分布図（サッカー場　B　）S=1/300

（目標参考図）



器具品番	YAX56400
器具種類	HID1500W×1 投光器
ランプ	MT1000B/BH-SC
全光束	112000 lm
保守率	0.69
取付高さ	17 m
取付台数	48 台

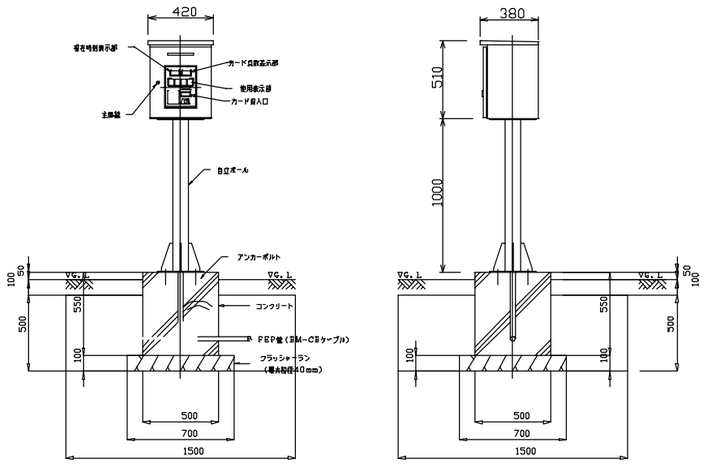
エリア名	コート内
平均照度	202 lx
最小照度	87 lx
最大照度	305 lx
G1（最小／平均）	0.429
G2（最小／最大）	0.284

工事名			図面番号
（工事番号）			24-9
図面名称	照度分布図（サッカー場B）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

照明自動点灯盤（カードタイマー盤　CDT－B）

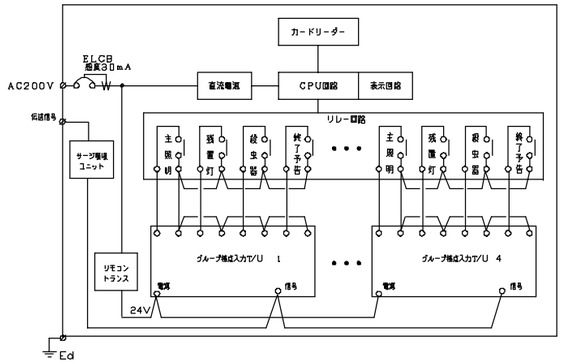
外形図

カード盤　本体：SUS　指定色仕上
自立ポール：STKR400　溶融亜鉛めっき処理

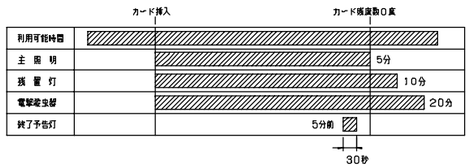


基礎工事は、別途とする。

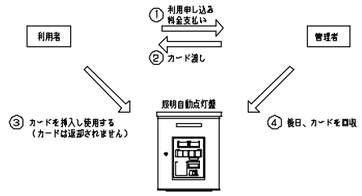
ブロック図



タイムチャート



利用方法および操作方法



操作方法

グランド利用者の操作方法

・**待ち開始**
利用可能ランプが点灯していることを確認します。

・**カード挿入**
パターン別専用カードを挿入すると照明が点灯します。必要によりカードを追加して下さい。
（1パターン最大3枚まで）

・**終了予告警報**
点灯終了後の5分前（標準値）に30秒間警報が出ますので、整技の終了準備をして下さい。

・**消灯**
残度数が無くなったり利用時間が過ぎると、主園明は消灯し、残置灯と電撃殺虫器は所定の時間経過後に自動的に消灯します。

照明自動点灯盤（カード挿入式・カード選択カード取込）

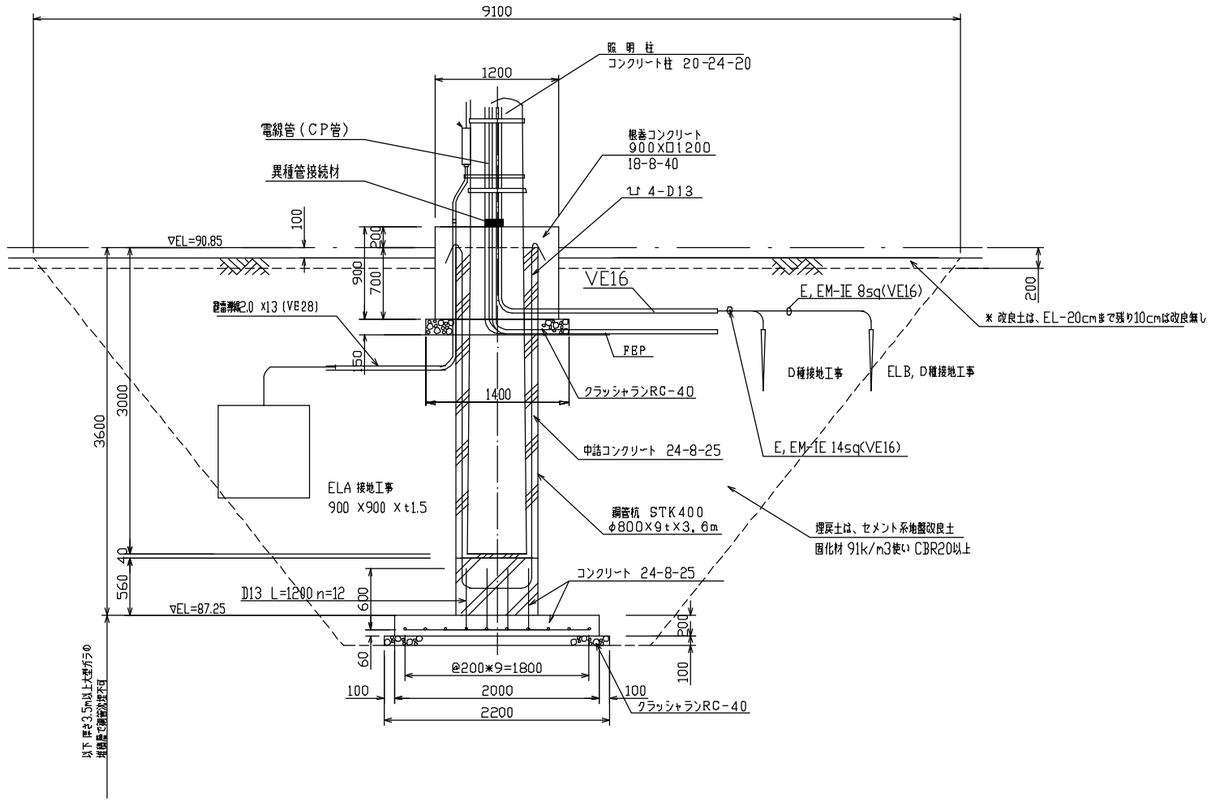
形名・種類	カード選択カード取込式	表示	現在時刻・残り使用時間・利用可能表示・使用中の点灯パターン
入力電源	AC200V（各±10%）　50/60Hz共用	構造	屋内、屋外兼用 箱体：SUS　304 塗装：メラミン焼付塗装　　指定色
入力電力	40VA		
制御回路（最大）	4回路／パターン（系統） ［各コート（系統）主園明、残置灯、殺虫器、終了予告の4回路出力］	質量	約30kg
制御出力	各出力接電圧a接点AC200V2A（内2回路は伝送信号にて出力）	付属品	利用者カード（200枚）、貸出設定カード（4枚）、テストカード（4枚） クリーニングカード（2枚）、主操キー兼ハンドル（2個）、取扱説明書（2部）
制御方式	利用可能コート（系統）利用者カード自動選択方式		
カード	磁気ストライプ式プラスチックカード（JIS X6301）	カード1枚あたりの最大使用時間の設定	カード1枚あたりの最大使用時間の設定は、カード盤内で設定。 設定は、各パターン（系統）毎に設定可能。 ただし、1パターン（系統）につき1設定のみ（複数時間の設定は不可）。
機能	専用カードによる照明の点灯 残置灯　初期設定　10分 電撃殺虫器　初期設定　20分 終了予告灯　初期設定　5分前 利用可能時間の設定（00時00分～23時59分）	利用カード	当社　標準カード（施設名・管理者名・利用数技項目等の印刷はオプションで対応）
強制点灯	盤内スイッチにて各パターン（系統）毎、点・消灯可能		

工事名	図面番号
（工事番号）	24-10

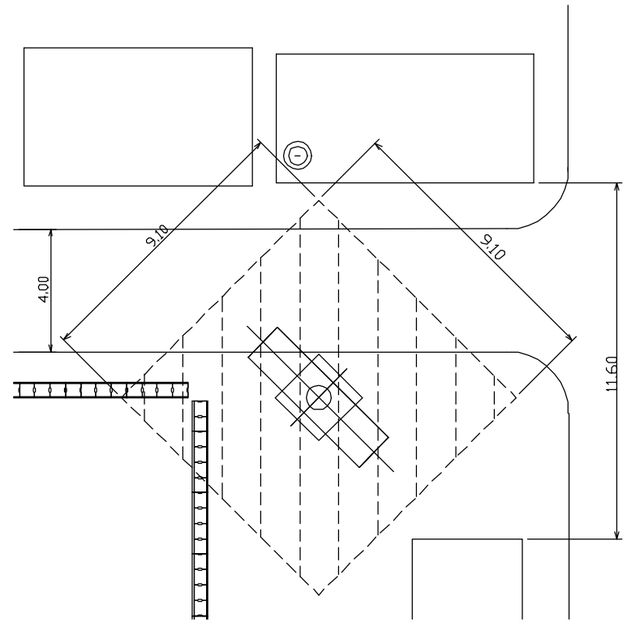
図面名称	照明自動点灯盤（サッカー場B）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

照明柱基礎図（P－7）

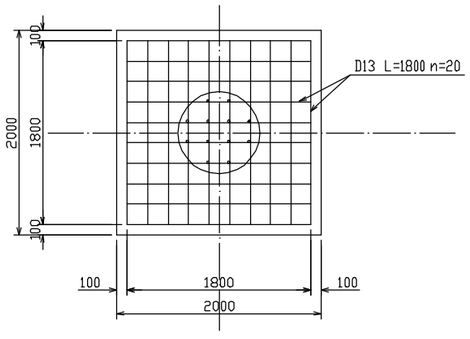
断 面 図 S=1:30



位 置 図 S=1:100



底版配筋図 S=1:30



※鋼管杭の先端は、地盤支持力200kN/m2以上の地盤に支持させること。

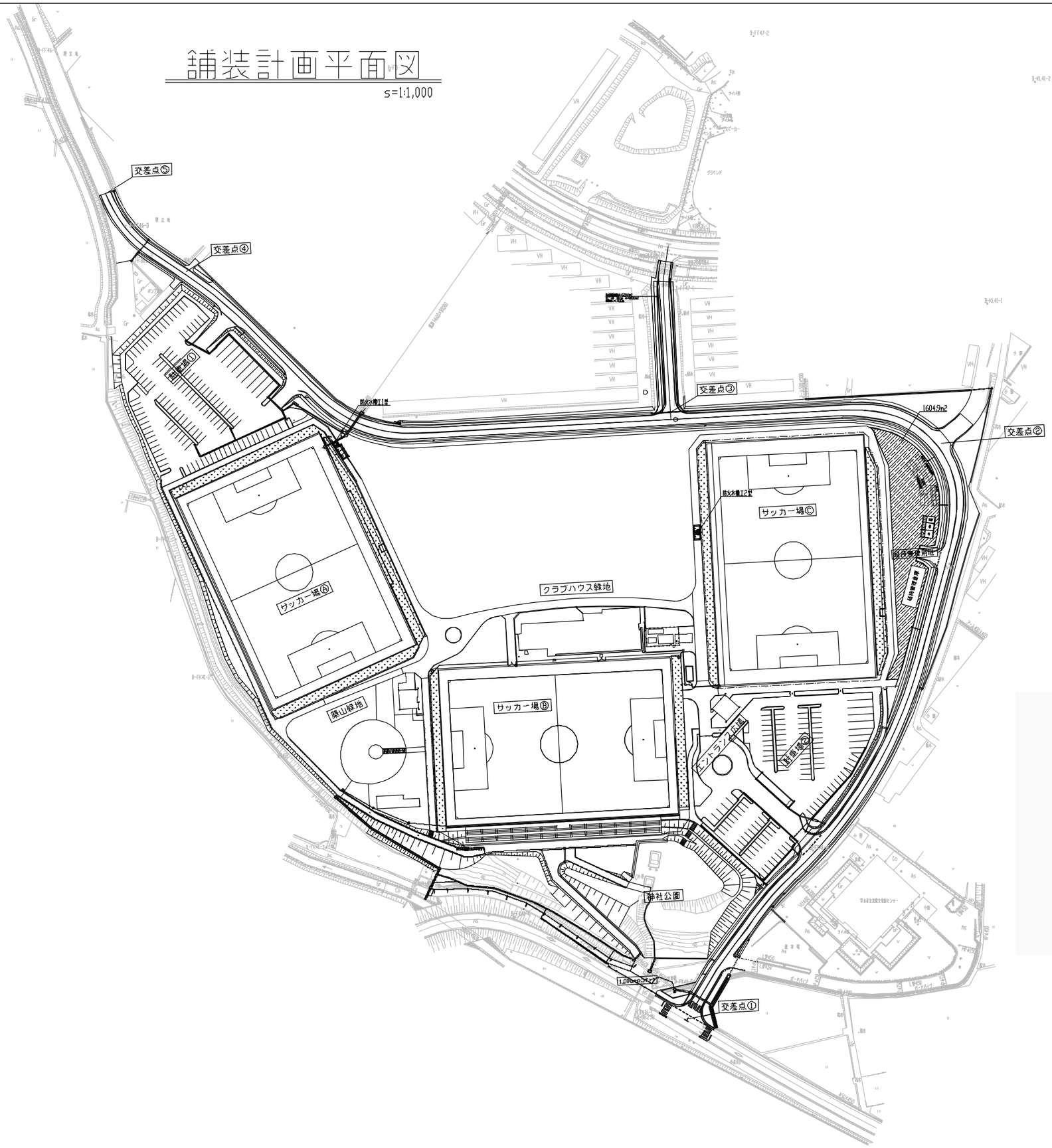
＊基礎鋼管杭の全長は、照明柱の設置を確認の上、監督員と協議し決定する。

＊照明柱の高さが基準面（競技場GL面）より、同一の高さとなるように基礎鋼管杭の低盤にて調整する。
尚、調整をする際は、コンクリート柱の根入深さは、3，000mmは必ず確保する。

工 事 名			図面番号
（工事番号）			24-11
図面名称	照明柱基礎図（P-7）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

舗装計画平面図

s=1:1,000



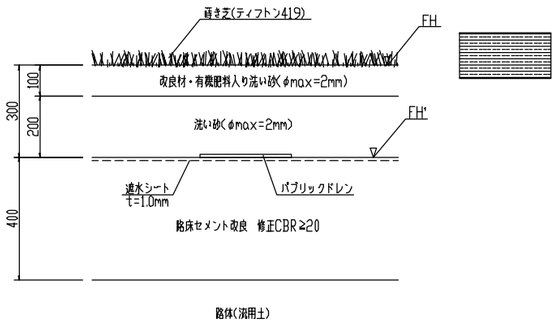
数量表			
TYPE	凡　例	数量(m²)	備　　考
TYPE1		8,865.5	図5参照。
TYPE2		17,521.8	図3、4参照。
TYPE3		2,875.4	図3、4、5参照。
TYPE4		297.5	図5参照。
TYPE8		1,604.9	本図より算出。

工　事　名			図面番号
（工事番号）			27
図面名称	舗装計画平面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

舗装工標準断面図

s=1:10

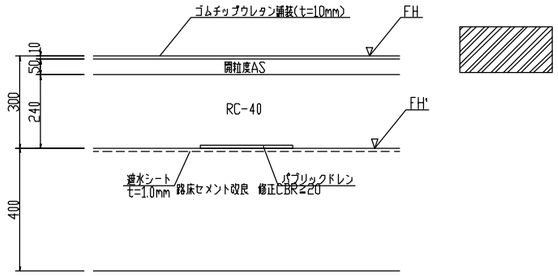
TYPE1
（天然芝ピッチ）



路体(流用土)

※路床セメント改良については、事前に試験施工を行いセメント混入量を決定すること。

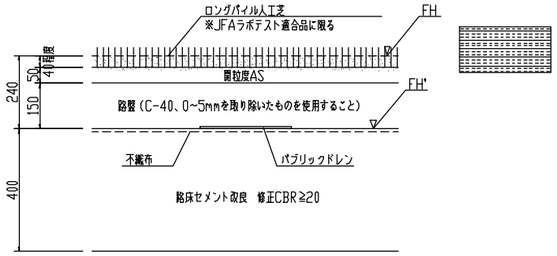
TYPE4
（サッカー場Ⓒ管理道路）



路体(流用土)

※路床セメント改良については、事前に試験施工を行いセメント混入量を決定すること。

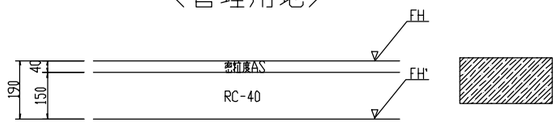
TYPE2
（人工芝ピッチ）



路体(流用土)

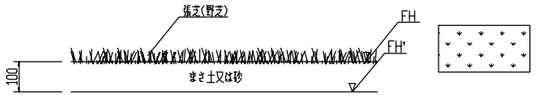
※路床セメント改良については、事前に試験施工を行いセメント混入量を決定すること。
※密粒度AS層施工完了時点でJFAのフィールドテストを実施する。テストに合格するよう施工を行うこと。

TYPE8
（管理用地）



路体(流用土)

TYPE3
（法面スタンド、緑地帯）



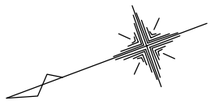
路体(流用土)

※上図におけるFHは、計画標高を示す。FH'は、造成基面を示す。
※園路、駐車場及び外周道路の舗装構成については、詳細図に別途記載する。

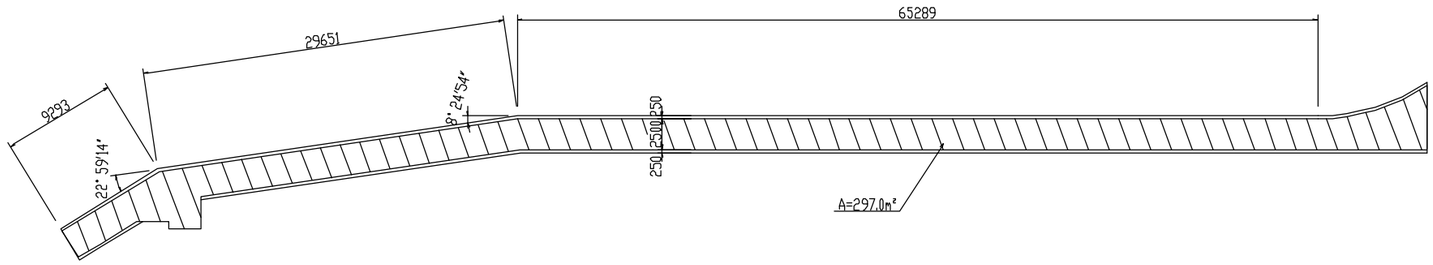
工事名			図面番号
（工事番号）			28
図面名称	舗装工標準断面図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

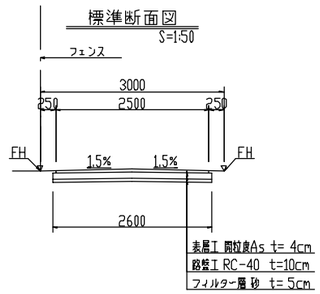
園路工計画図(1)

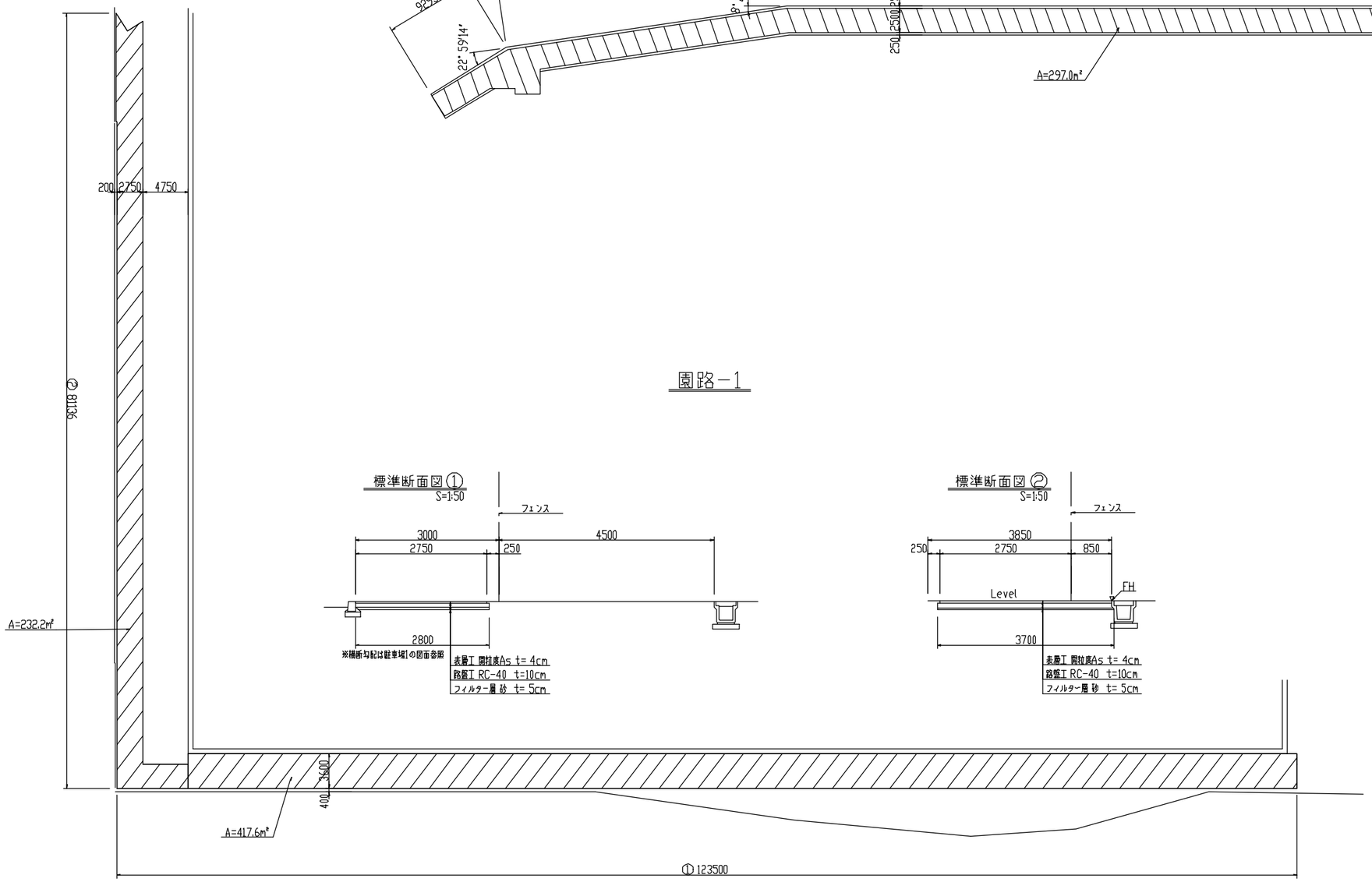
s=1:250

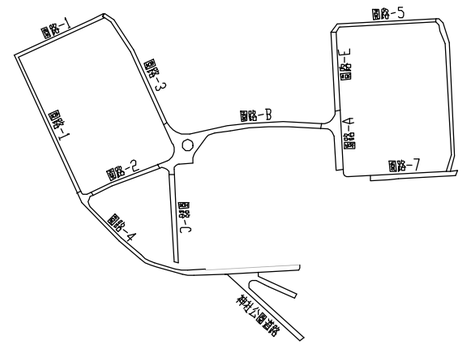


園路－3







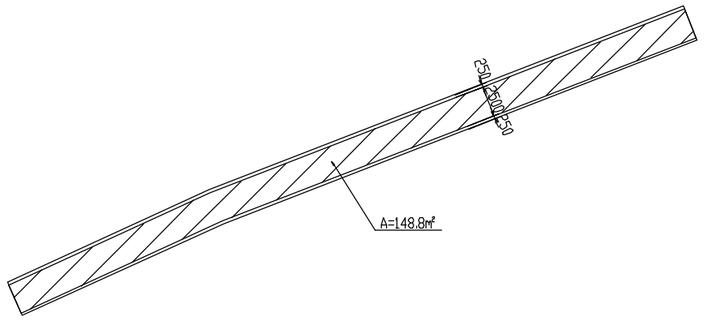


工事名			図面番号
(工事番号)			29-1
図面名称	園路工計画図(1)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

園路工計画図(2)

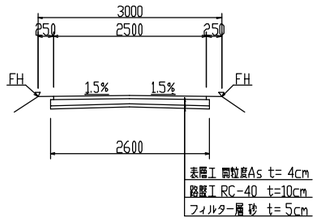
s=1:250

園路－2

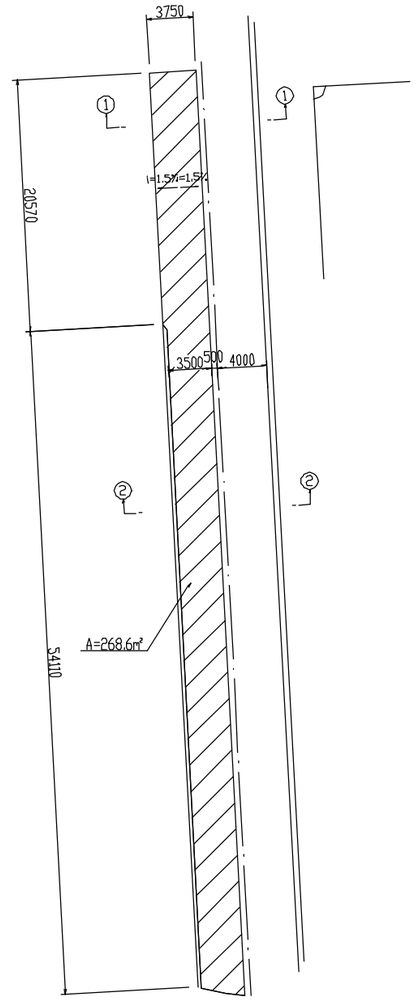


標準断面図

S=1:50

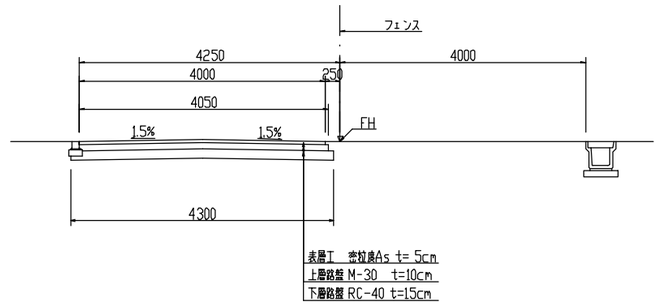


園路－C



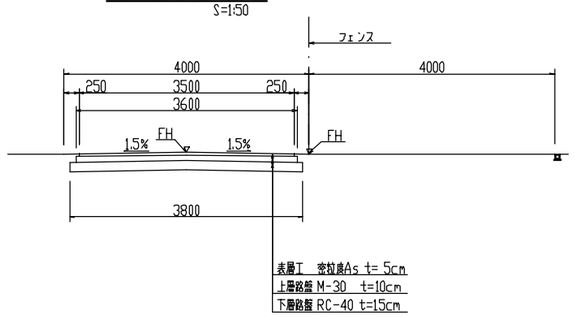
標準断面図(1－1)

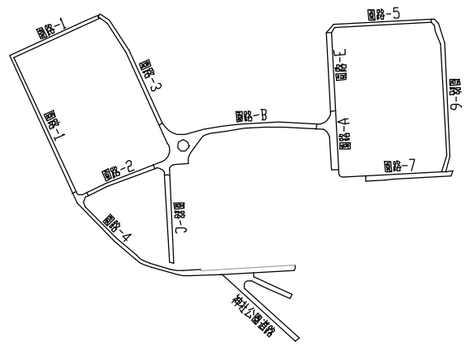
S=1:50



標準断面図(2－2)

S=1:50



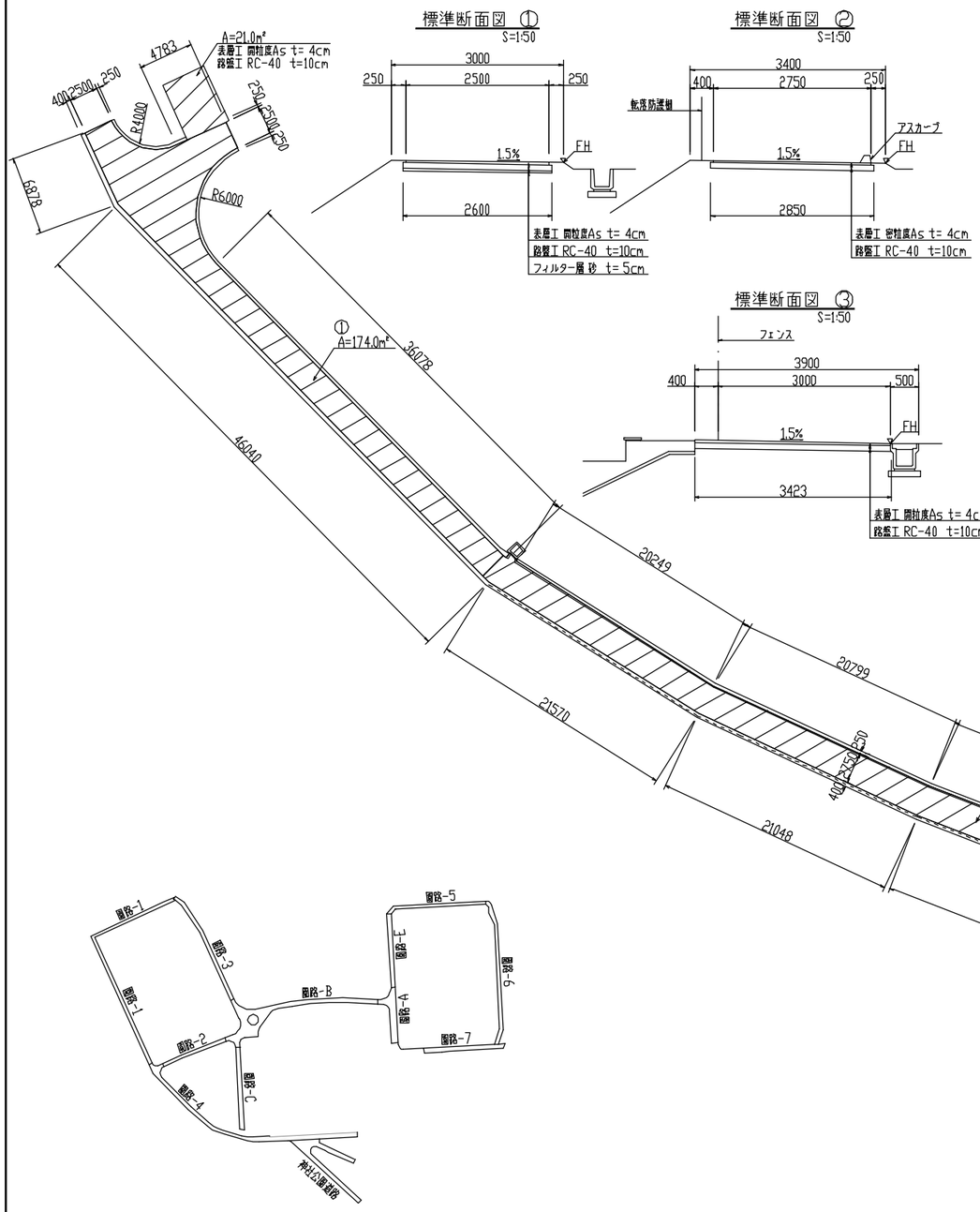


工事名			図面番号
(工事番号)			29-2
図面名称	園路工計画図(2)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

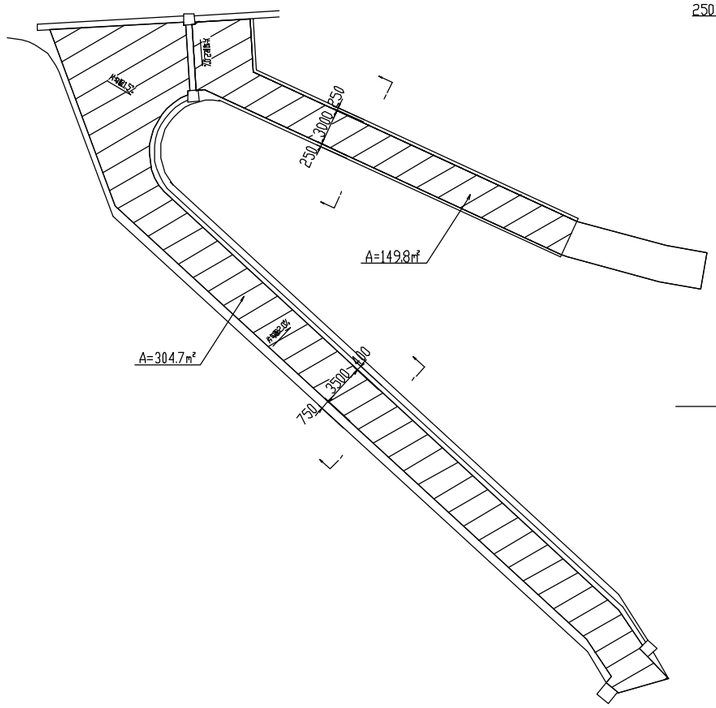
園路工計画図(3)

s=1:250

園路－4



神社公園道路

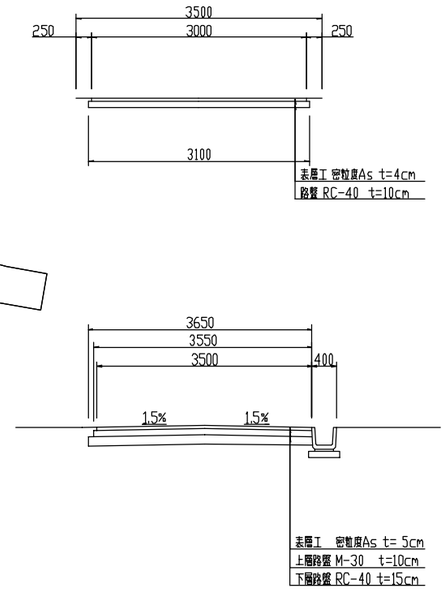


標準断面図 ①
S=1:50

標準断面図 ②
S=1:50

標準断面図 ③
S=1:50

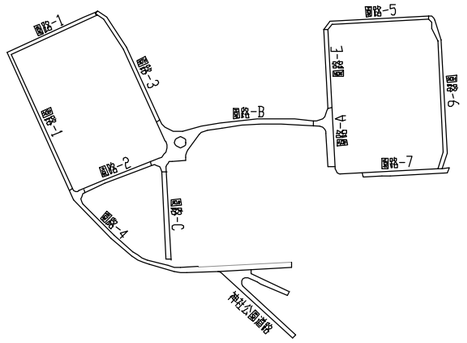
標準断面図
S=1:50

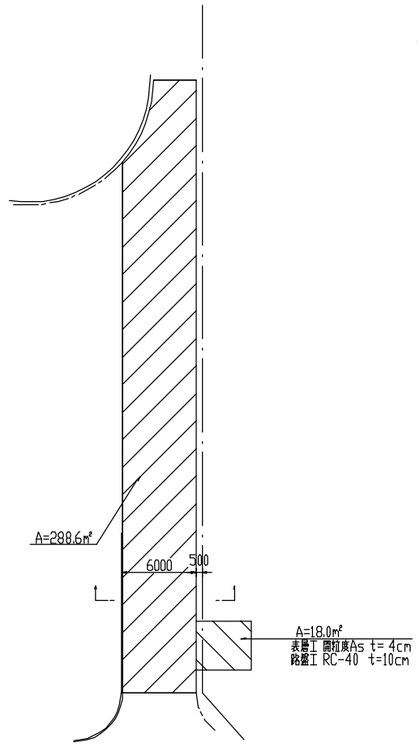


工事名			図面番号
(工事番号)			29-3
図面名称	園路工計画図(3)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

園路工計画図（4）

s=1:250

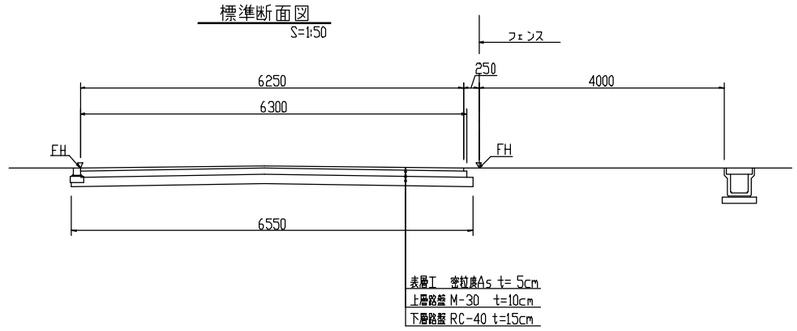




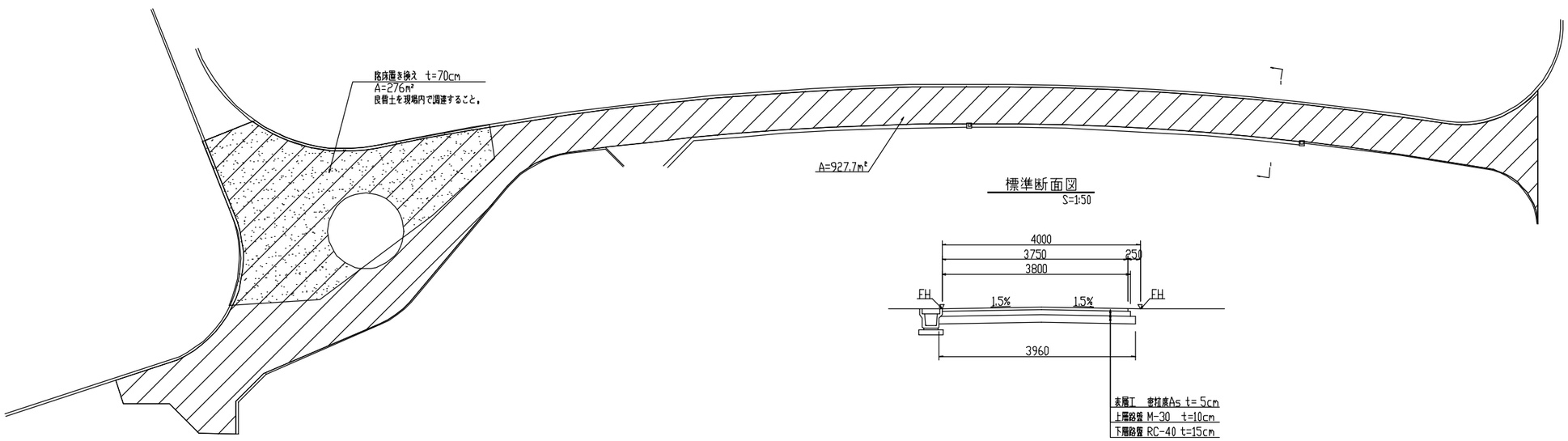
園路－A

標準断面図

S=1:50



園路－B



標準断面図

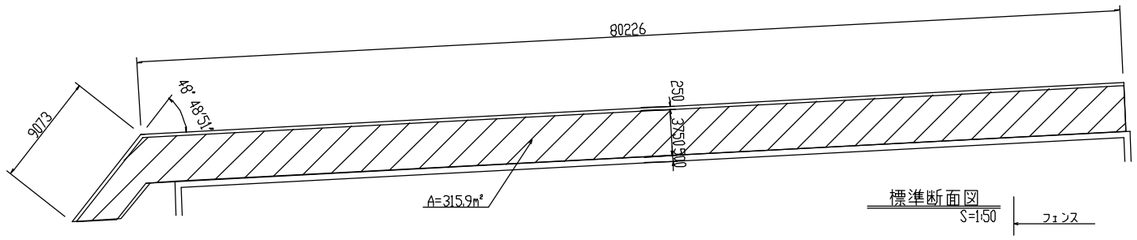
S=1:50

工事名			図面番号
（工事番号）			29-4
図面名称	園路工計画図（4）		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（ 回）	台帳整理番号	

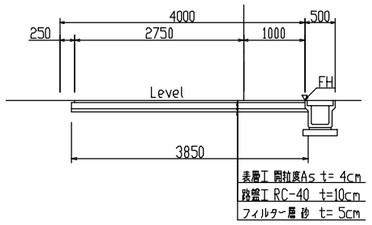
園路工計画図(5)

s=1:250

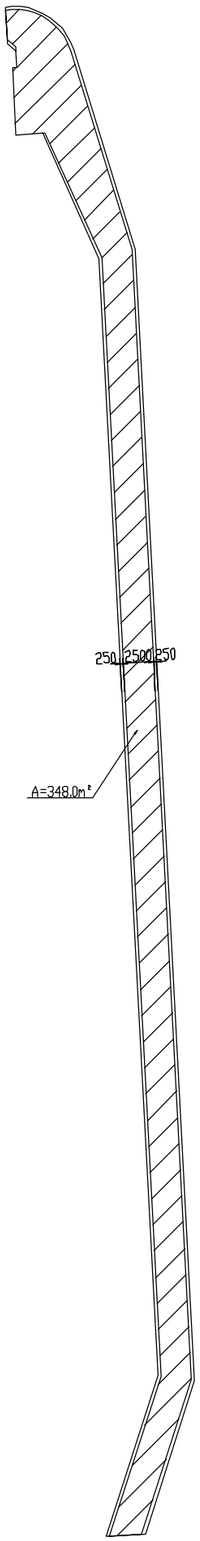
園路−5



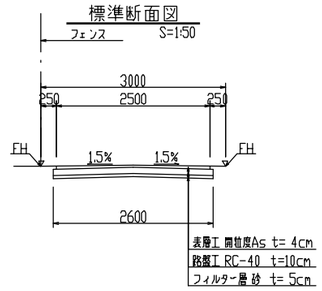
標準断面図
S=1:50



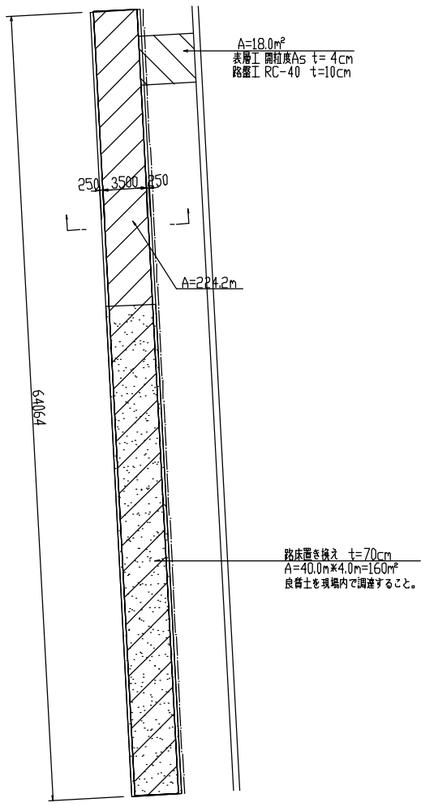
園路−6



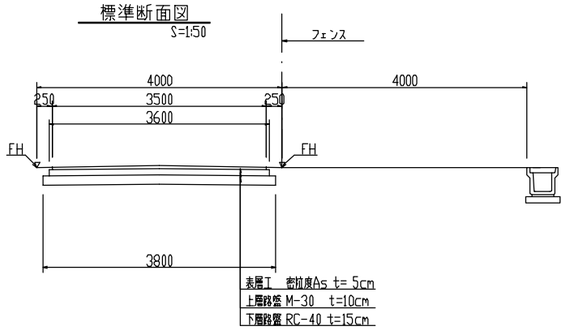
標準断面図
S=1:50

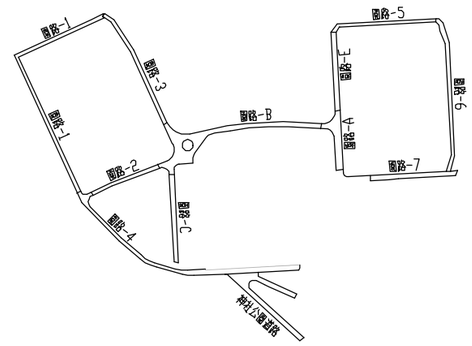


園路−E



標準断面図
S=1:50

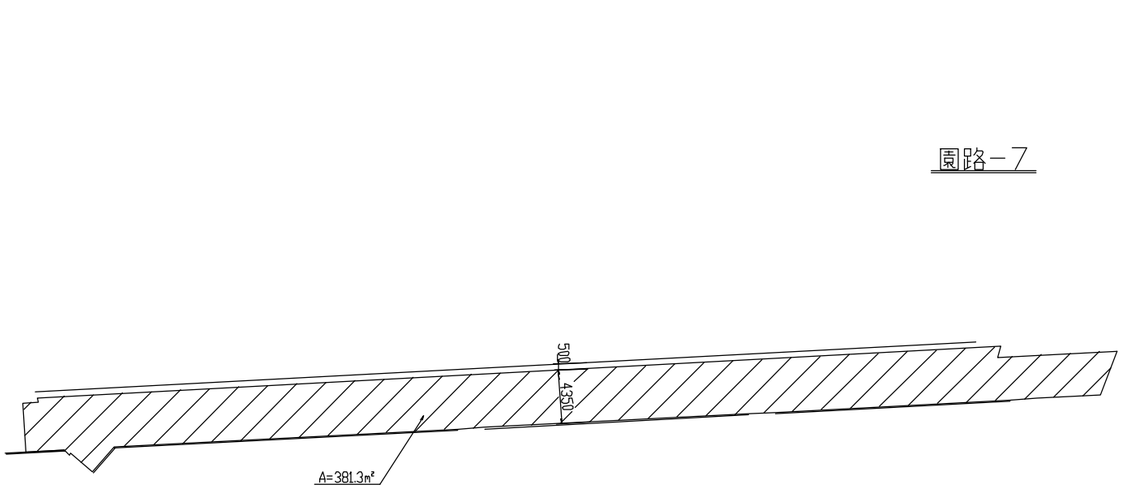


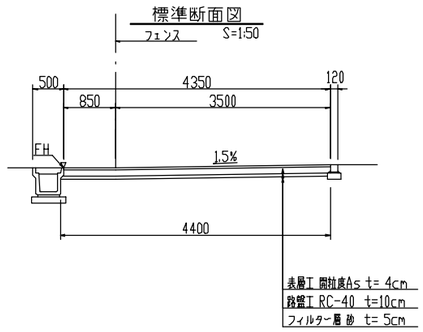


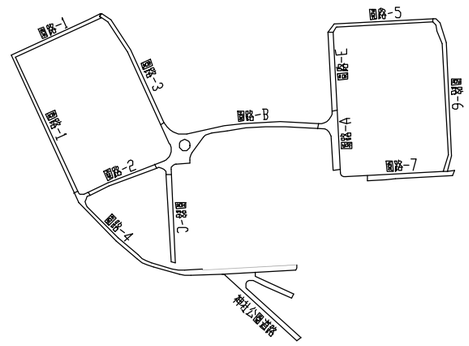
工　事　名			図面番号
(工事番号)			29-5
図面名称	園路工計画図(5)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

園路工計画図(6)

s=1:250



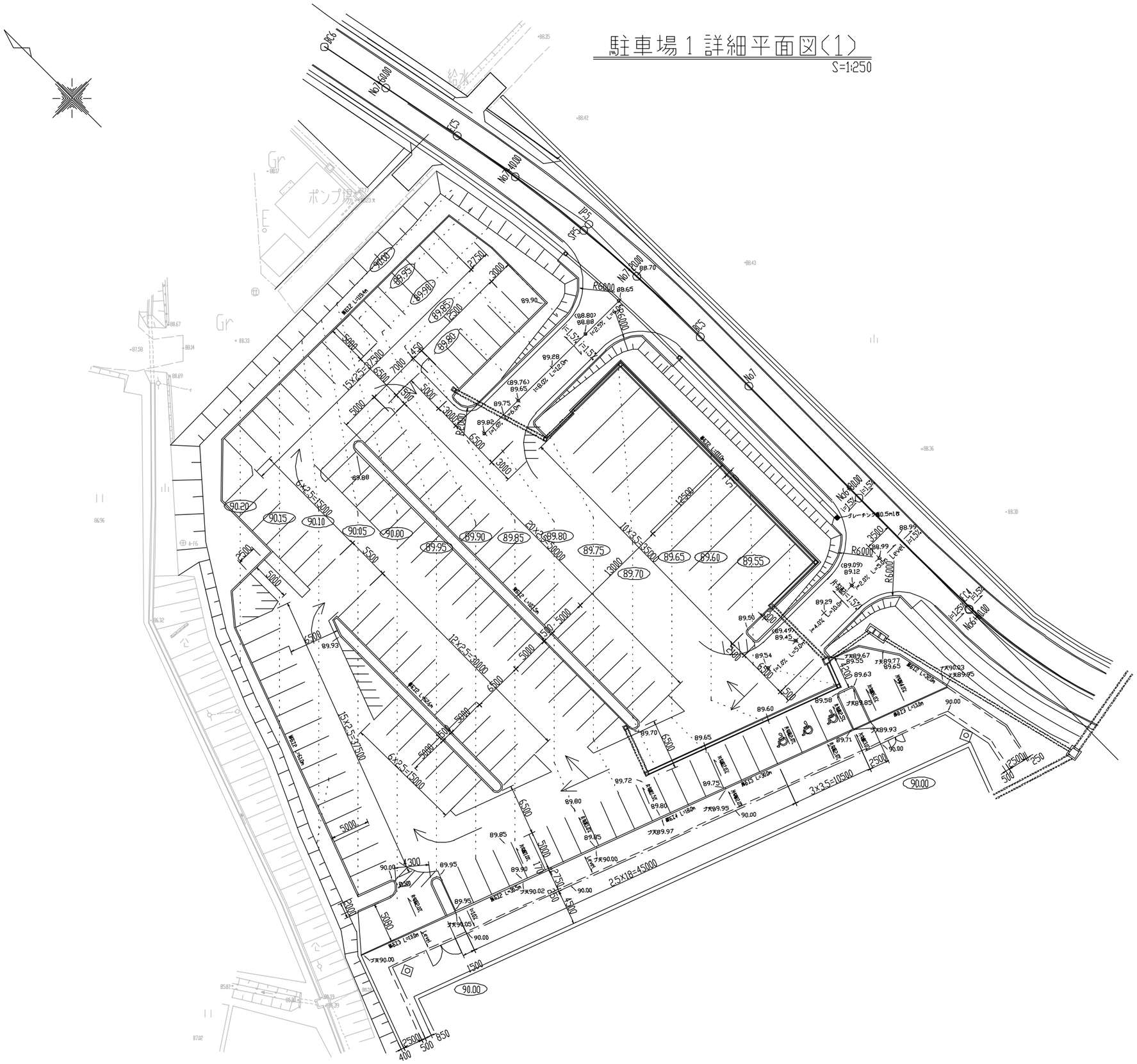




工　事　名				図面番号
(工事番号)				29-6
図面名称	園路工計画図(6)			
審査		係長		
主任		担当		
変更区分	当初変更(　回)	台帳整理番号		

駐車場１詳細平面図(1)

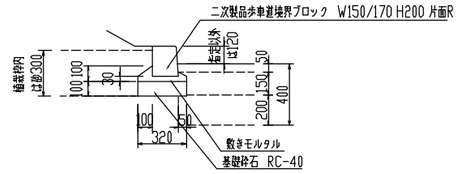
S=1:250



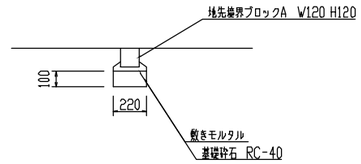
縁石工標準断面図

S=1:20

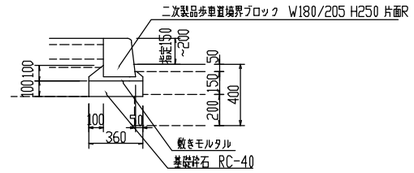
縁石工２



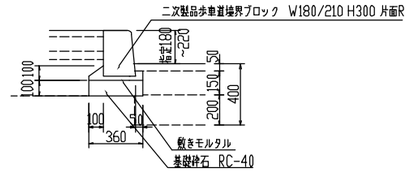
縁石工３



縁石工４



縁石工５



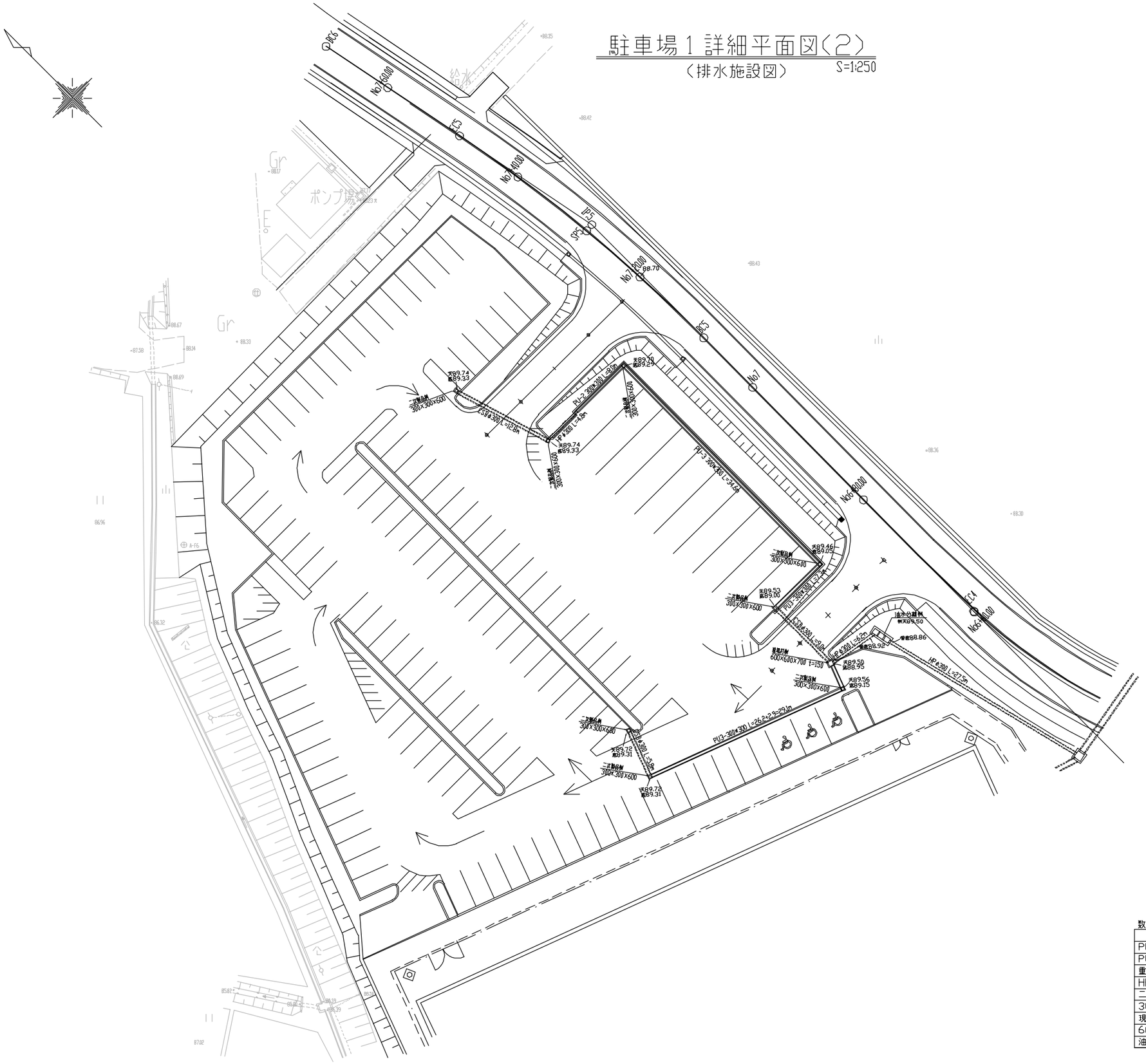
数量表

工　種	数　量
駐車場舗装	4371.0 ㎡
縁石工2	520.0 m
縁石工3	26.0 m
縁石工4	18.0 m
縁石工5	30.0 m
路側線（実線）	916.6 m
〃（文字・矢印）	57.0 m
植樹帯	649.6 ㎡

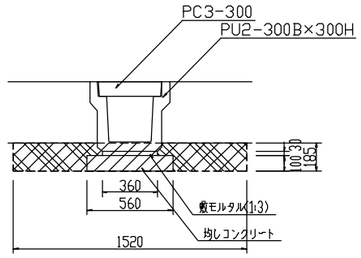
工　事　名			図面番号
（工事番号）			30-1
図面名称	駐車場１詳細平面図(1)　S=1:250		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

駐車場１詳細平面図(2)

（排水施設図）　S=1:250

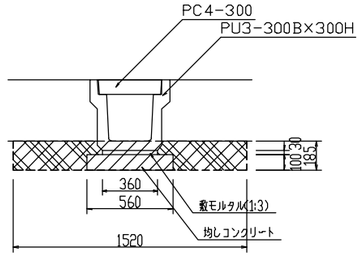


PU2-300*300



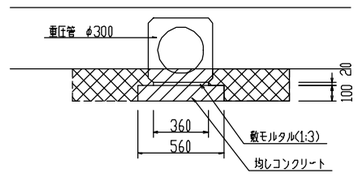
床堀　0.28m²
埋戻し　0.19m²

PU3-300*300



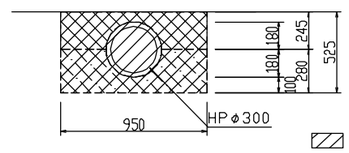
床堀　0.28m²
埋戻し　0.19m²

重圧管φ300



床堀　0.30m²
埋戻し　0.20m²

HPφ300



床堀　0.50m²
埋戻し1　0.18m²
基礎材　0.22m²

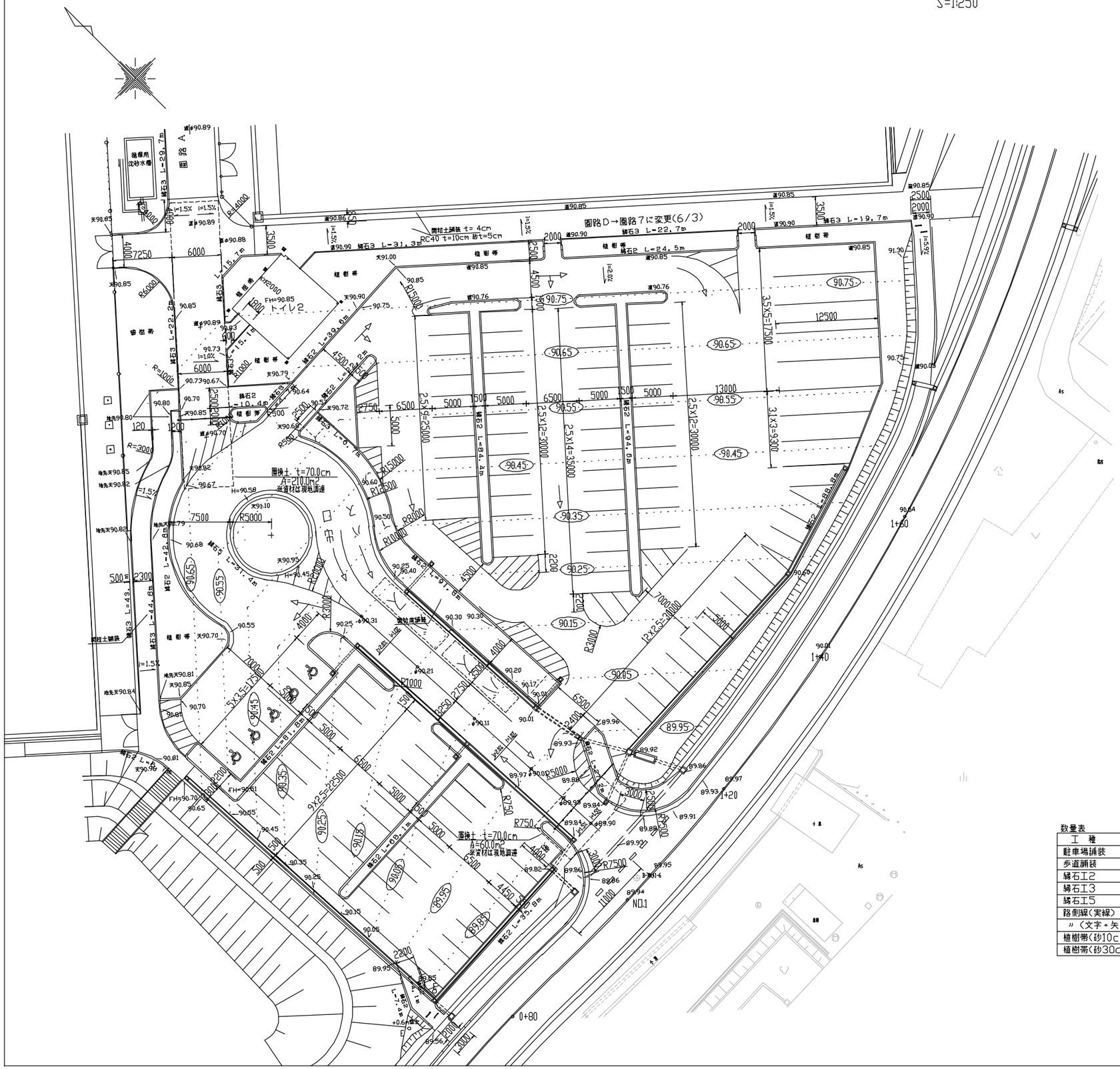
数量表

工　種	数　量
PU2-300*300	8.0　m
PU3-300*300	71.0　m
重圧管φ300	27.6　m
HPφ300	38.5　m
二次製品桝	
300*300*600	8.0　箇所
現場打ち桝	
600*600*700	1.0　箇所
油水分離桝	1.0　箇所

工　事　名			図面番号
（工事番号）			30-2
図面名称	駐車場１詳細平面図(2)　S=1:250		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

駐車場2詳細平面図(1)

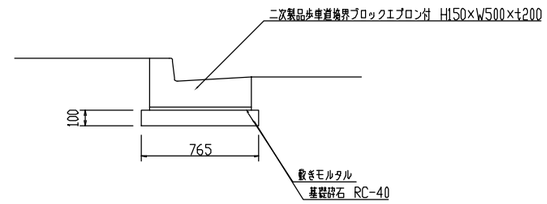
S=1:250



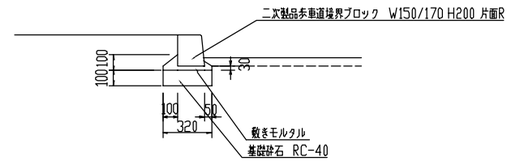
縁石工標準断面図

S=1:20

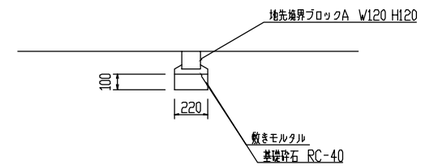
縁石工1



縁石工2



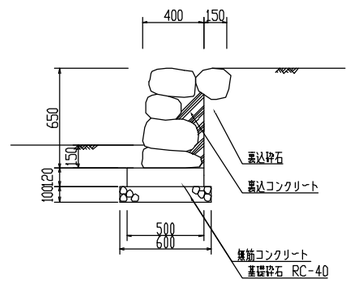
縁石工3



縁石工4

道路用歩車道境界ブロックと同じ

縁石工5



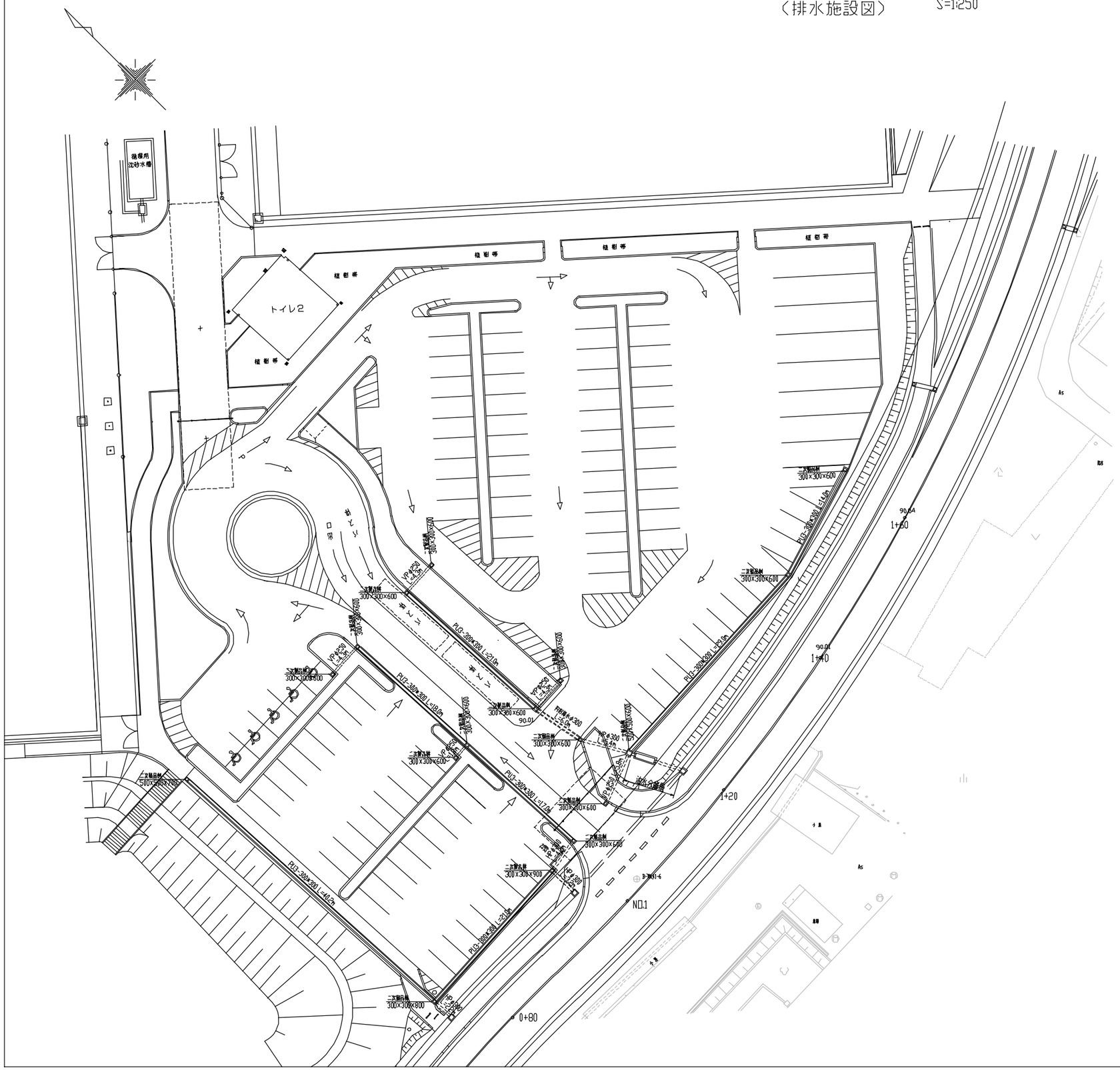
数量表

工　種	数　量
駐車場舗装	4772.1 m²
歩道舗装	321.0 m²
縁石I2	730.2 m
縁石I3	255.7 m
縁石I5	31.4 m
路側線(実線)	1030.0 m
〃 (文字・矢印)	173.8 m
植樹帯(砂10cm)	525.0 m²
植樹帯(砂30cm)	567.7 m²

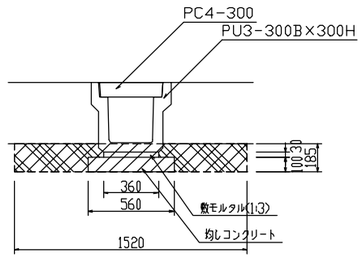
工　事　名			図面番号
(工事番号)			31-1
図面名称	駐車場2詳細平面図(1)　S=1:250		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(　回)	台帳整理番号	

駐車場2詳細平面図(2)

(排水施設図)　S=1:250

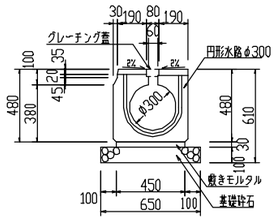


PU3-300*300

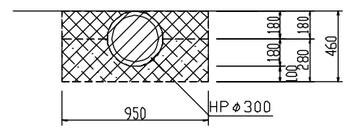


床堀　0.28m²
埋戻し　0.19m²

円形水路φ300



HPφ300



床堀　0.44m²
埋戻し1　0.12m²
基礎材　0.22m²

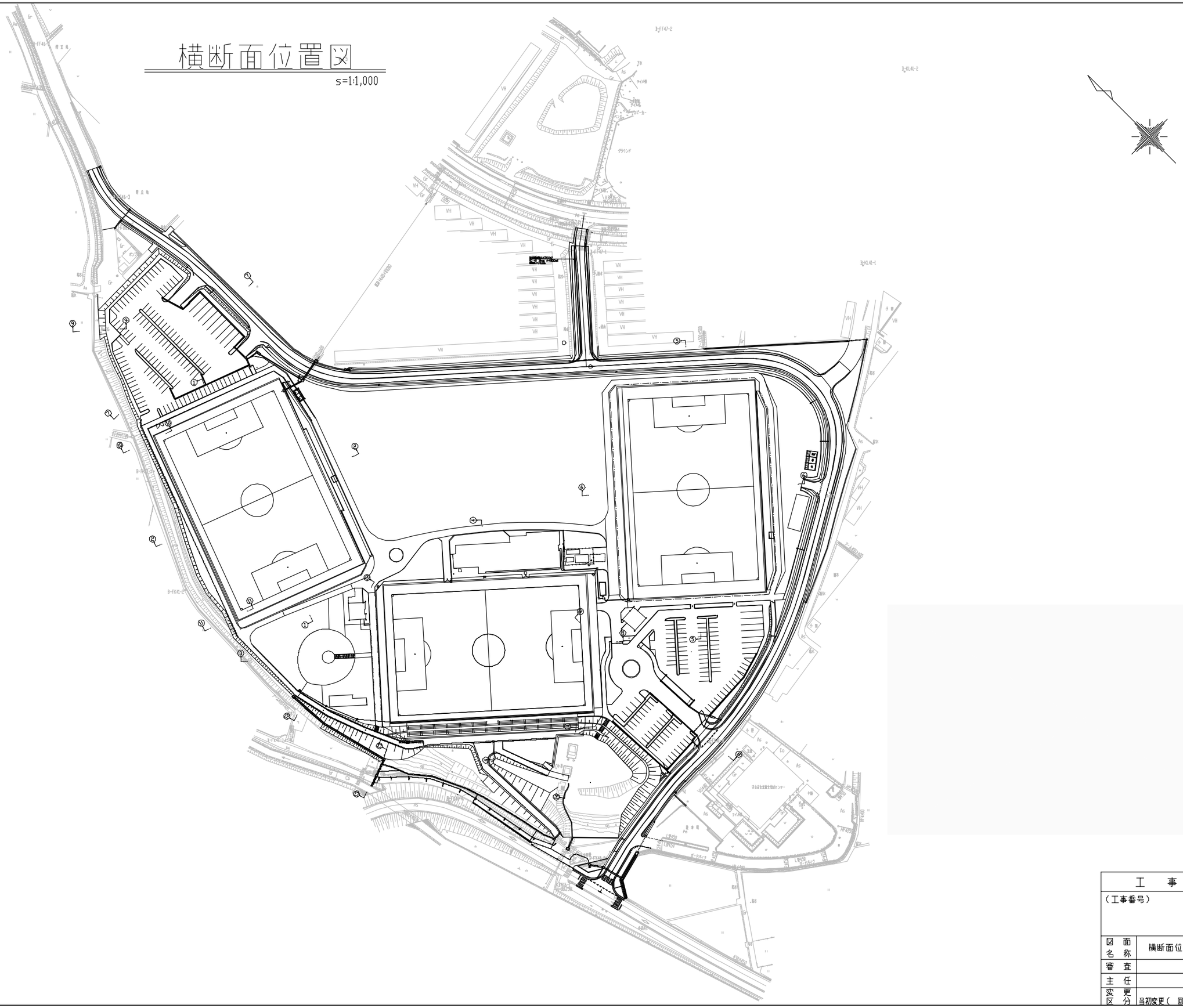
数量表

工種	数量
PU3-300*300	160.2 m
円形水路φ300	6.0 m
VPφ250	20.5 m
HPφ300	15.0 m
二次製品桝	
300*300*600	14.0 箇所
300*300*900	1.0 箇所
500*500*600	1.0 箇所
500*500*700	1.0 箇所
油水分離桝	1.0 箇所

工事名			図面番号
(工事番号)			31-2
図面名称	駐車場2詳細平面図(2)　S=1:250		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(　回)	台帳整理番号	

横断面位置図

s=1:1,000

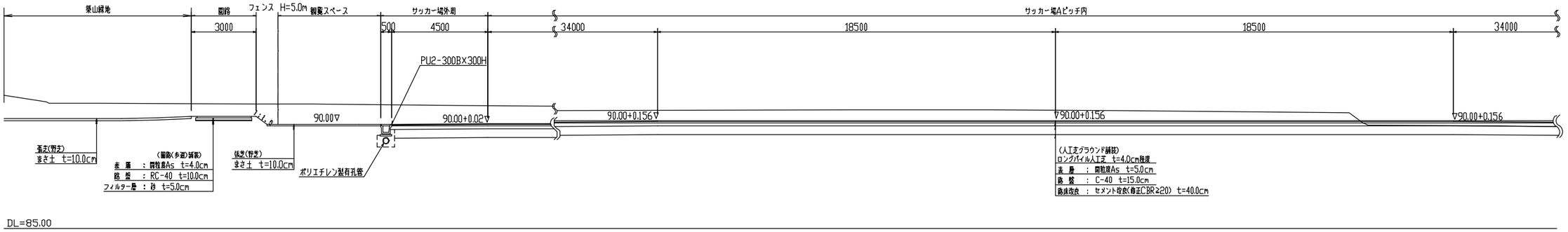


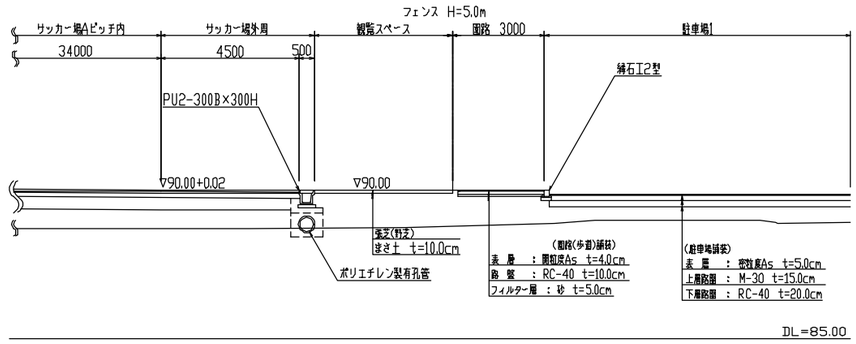
工　事　名			図面番号
（工事番号）			35
図面名称	横断面位置図		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

歴史公園サッカー場横断面図(1)

S=1:100

①－①断面図





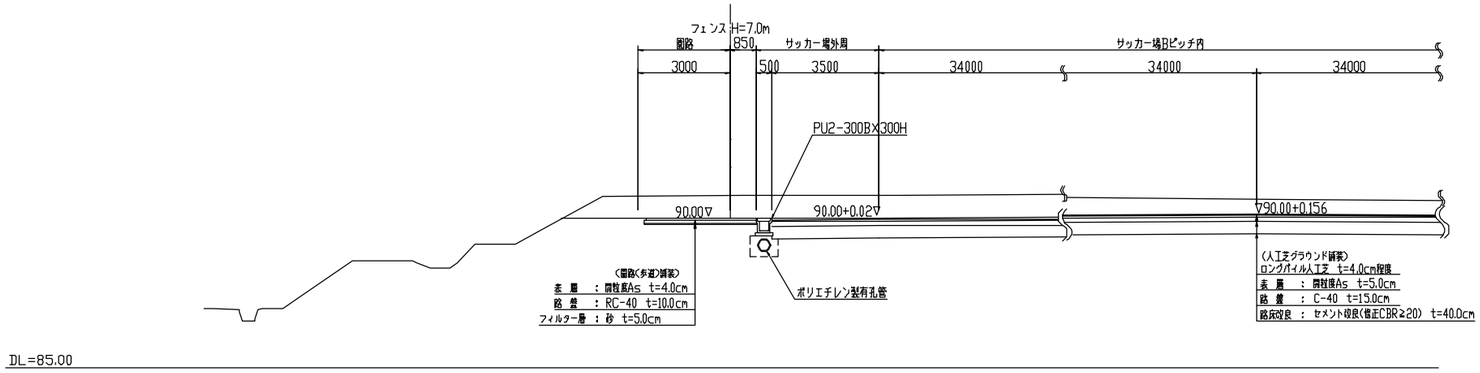
工 事 名			図面番号
(工事番号)			36-1
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(1)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

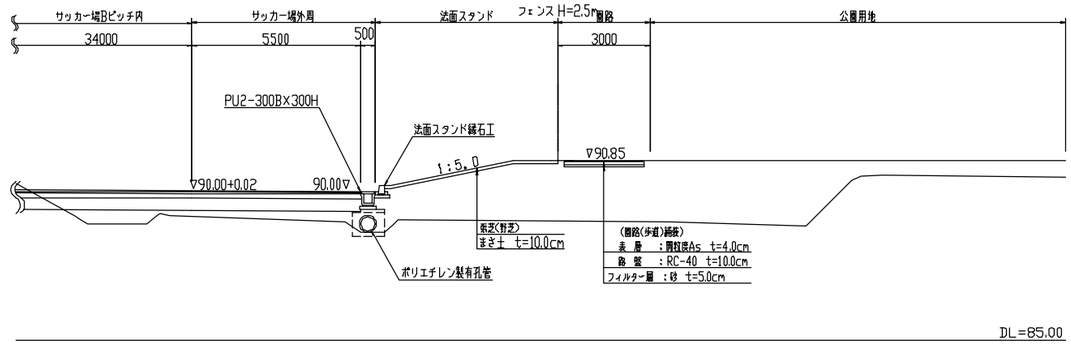
歴史公園サッカー場横断面図(2)

S=1:100

②－②断面図

S=1:100





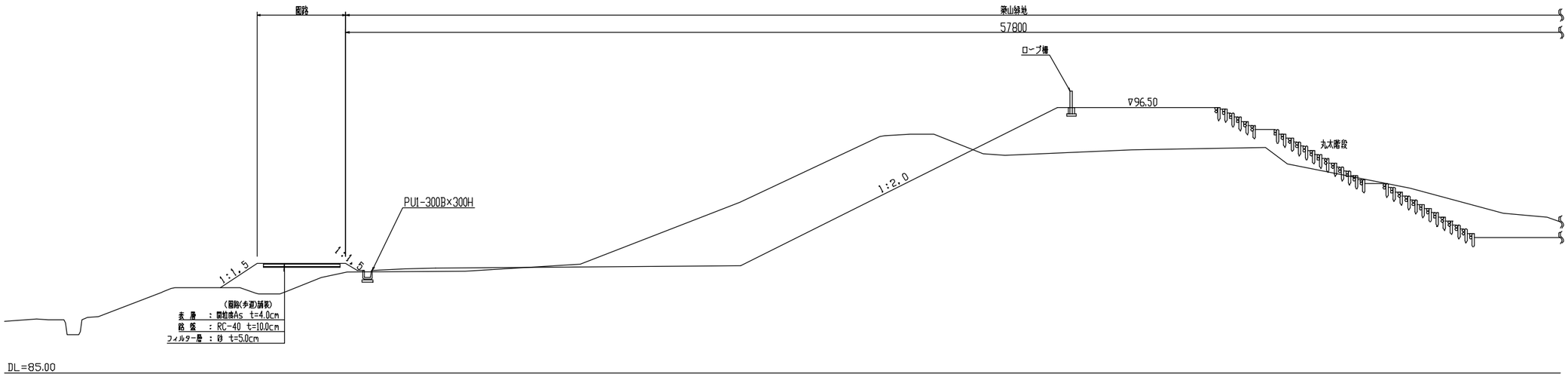
工 事 名				図面番号
(工事番号)				36-2
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(2)			
審 査		係 長		
主 任		担 当		
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号		

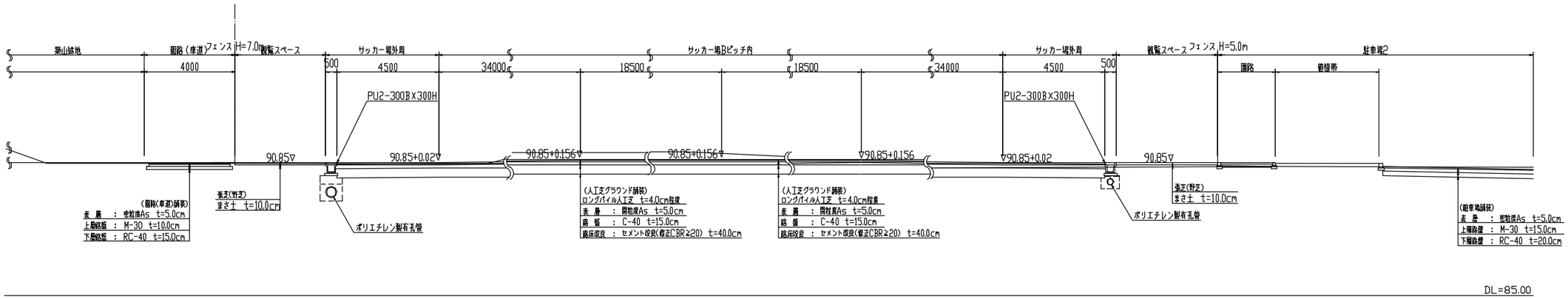
歴史公園サッカー場横断面図(3)

S=1:100

③－③断面図

S=1:100





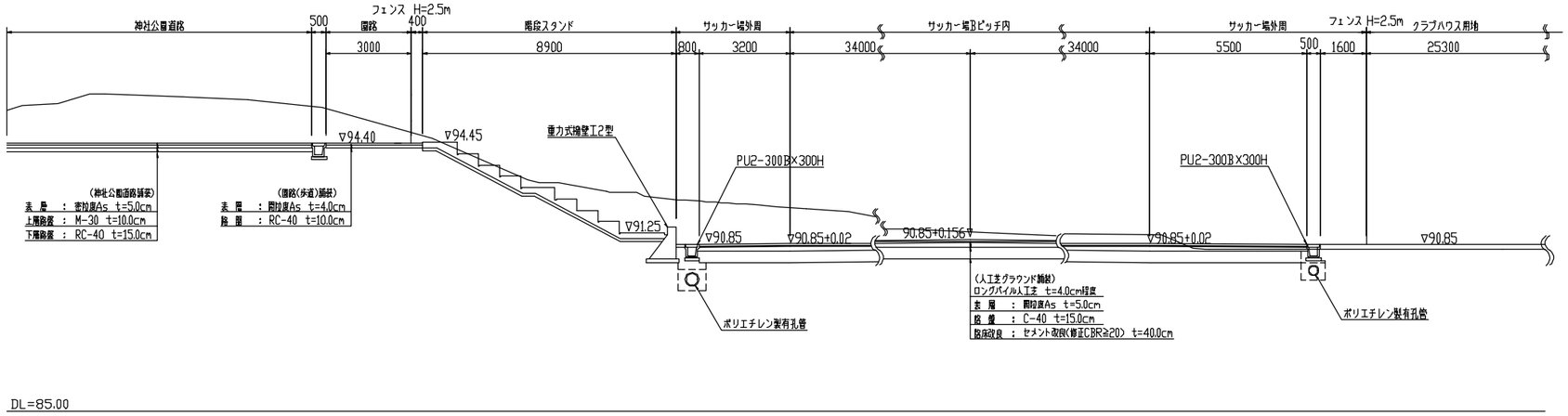
工 事 名			図面番号
(工事番号)			36-3
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(3)		
審 査		係 長	
主 任		担 当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

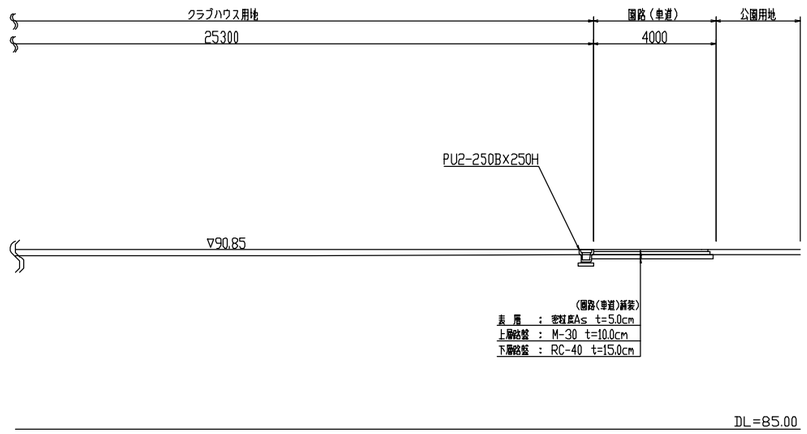
歴史公園サッカー場横断面図(4)

S=1:100

④－④断面図

S=1:100





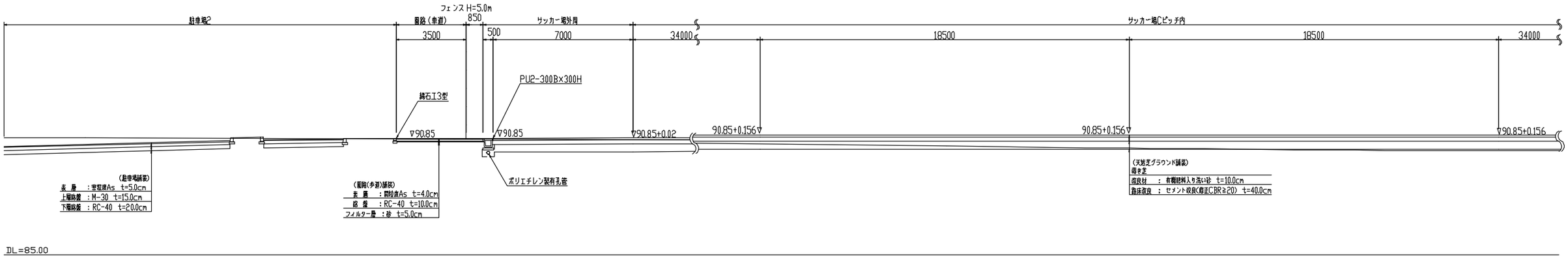
工 事 名				図面番号
(工事番号)				36-4
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(4)			
審 査		係 長		
主 任		担 当		
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号		

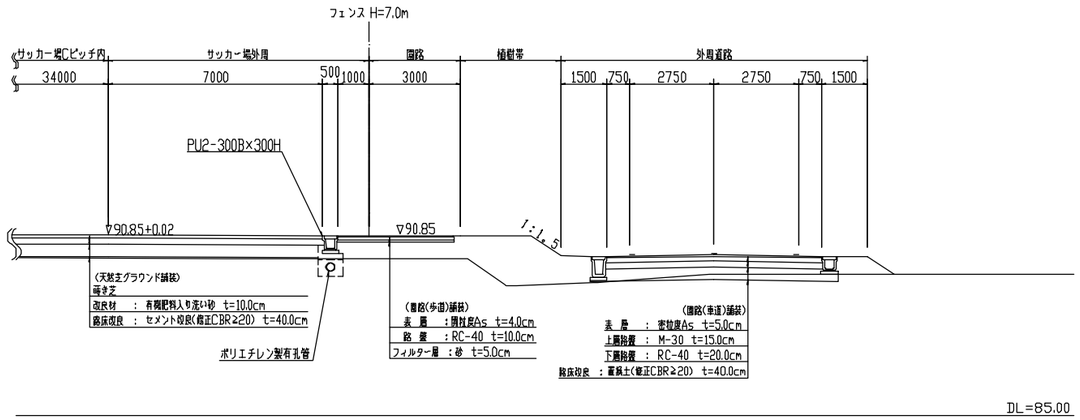
歴史公園サッカー場横断面図(5)

S=1:100

⑤－⑤断面図

S=1:100





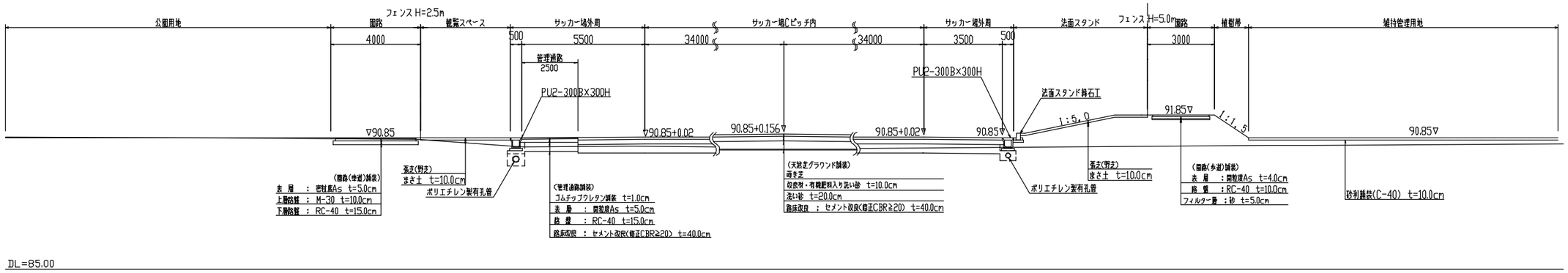
工　事　名			図面番号
（工事番号）			36-5
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(5)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更（　回）	台帳整理番号	

歴史公園サッカー場横断面図(6)

S=1:100

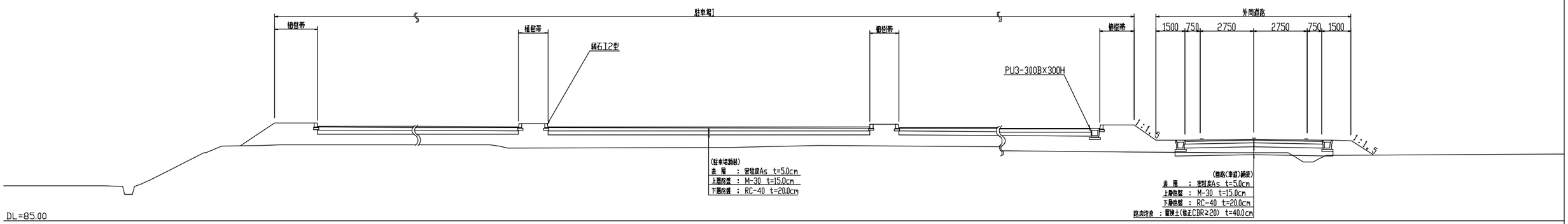
⑥－⑥断面図

S=1:100



⑦－⑦断面図

S=1:100



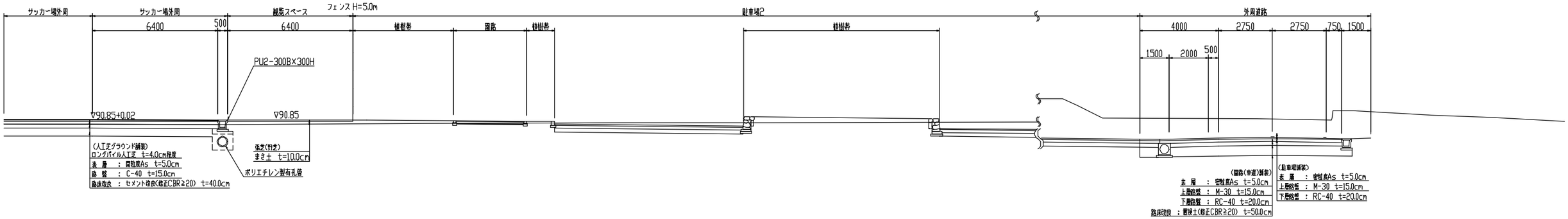
工 事 名				図面番号
(工事番号)				36-6
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(6)			
審査		係長		
主任		担当		
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号		

歴史公園サッカー場横断面図(7)

S=1:100

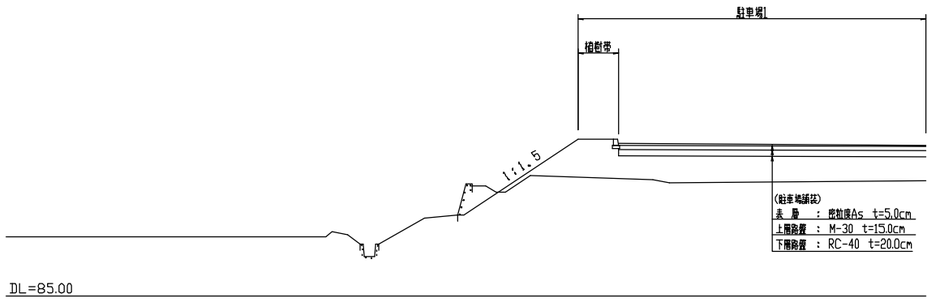
⑧－⑧断面図

S=1:100



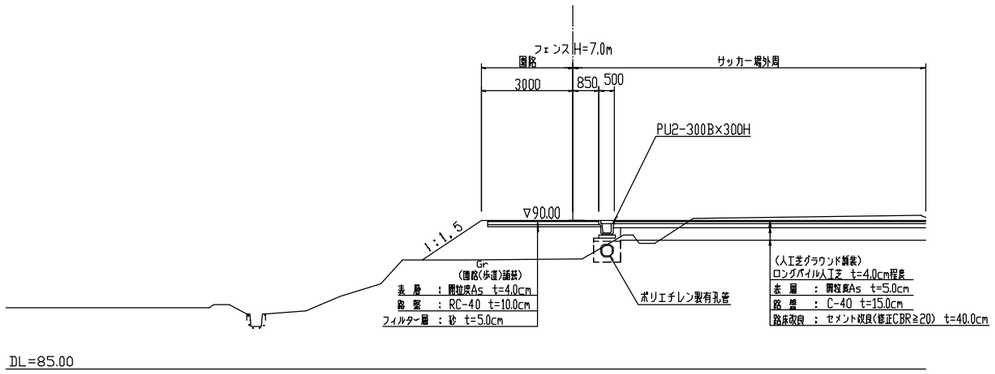
⑨－⑨断面図

S=1:100



⑩－⑩断面図

S=1:100



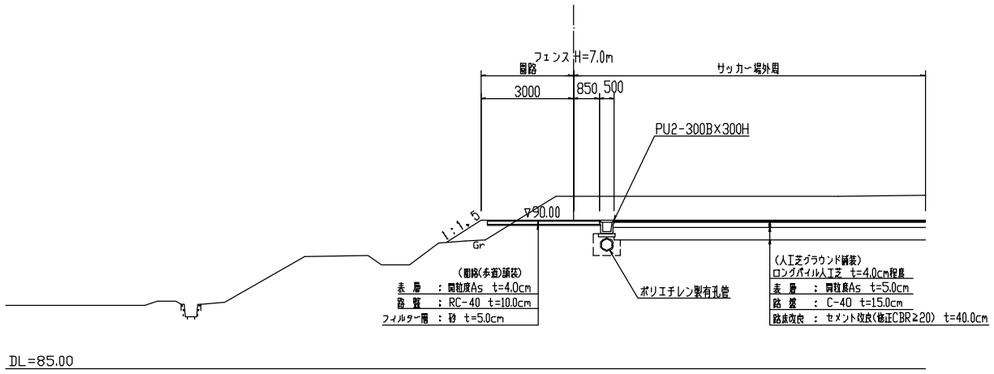
工 事 名				図面番号
(工事番号)				36-7
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(7)			
審査		係長		
主任		担当		
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号		

歴史公園サッカー場横断面図(8)

S=1:100

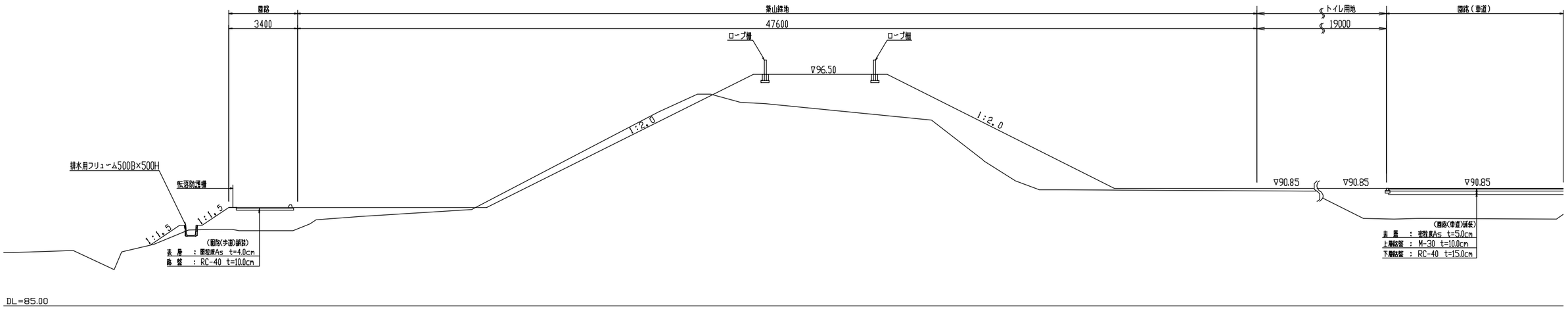
①-①断面図

S=1:100



②-②断面図

S=1:100



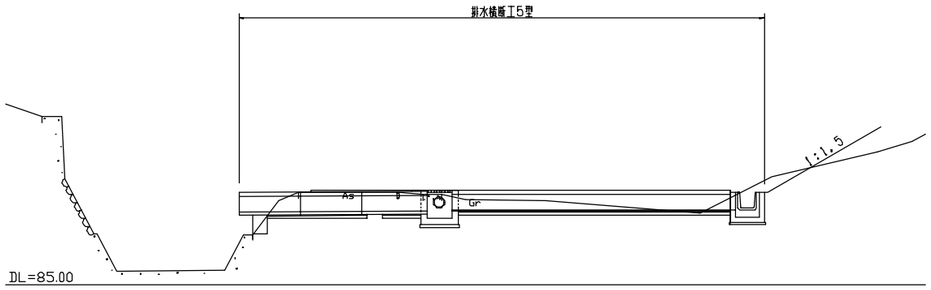
工 事 名			図面番号
(工事番号)			36-8
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(8)		
審査		係長	
主任		担当	
変更区分	当初変更(回)	台帳整理番号	

歴史公園サッカー場横断面図(9)

S=1:100

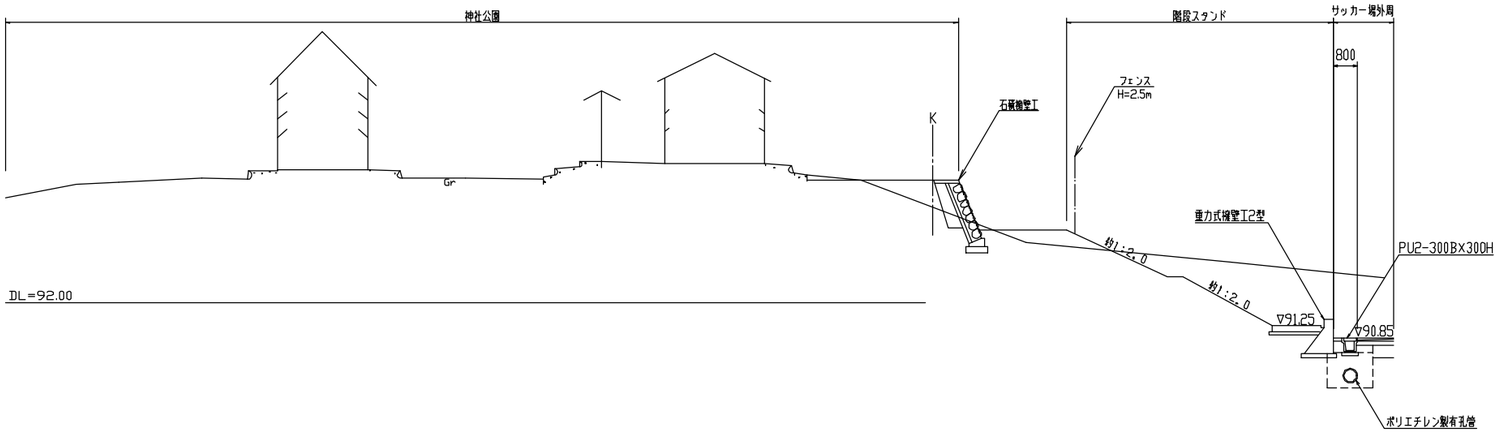
⑬－⑬断面図

(排水横断工5構造図参照)S=1:100

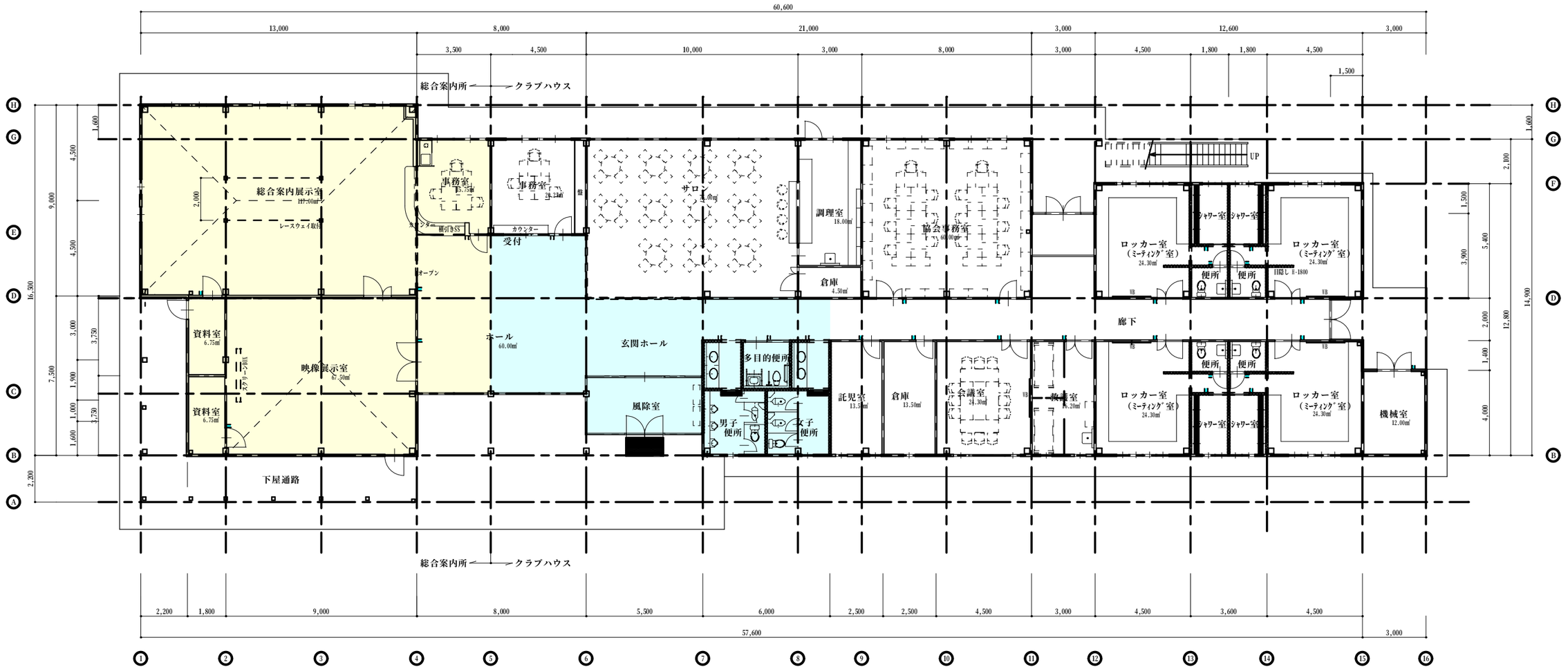


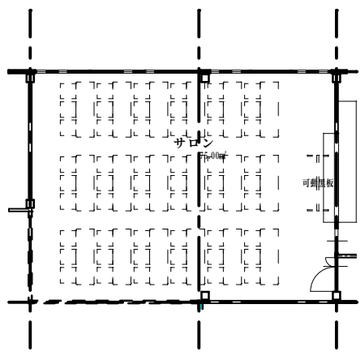
⑭－⑭断面図

S=1:100



工　事　名				図面番号
(工事番号)				36-9
図面名称	歴史公園サッカー場横断面図(9)			
審査		係長		
主任		担当		
変更区分	当初変更(　回)	台帳整理番号		





サロン研修使用時例

面積表

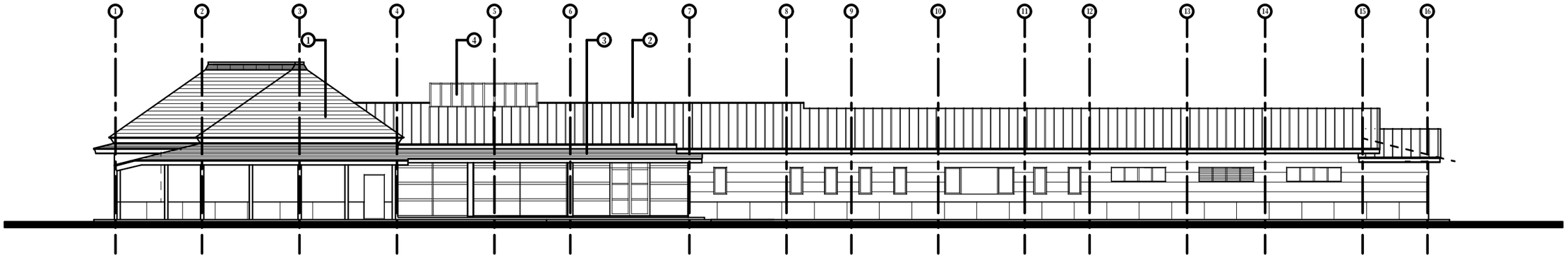
㎡

	専用部分	共用部分（水色地部分）	合　計
総合案内所（黄色地部分）	240．00	39．28	279．28
クラブハウス（無地部分）	452．53	74．07	526．60
合　計	692．53	113．35	805．88

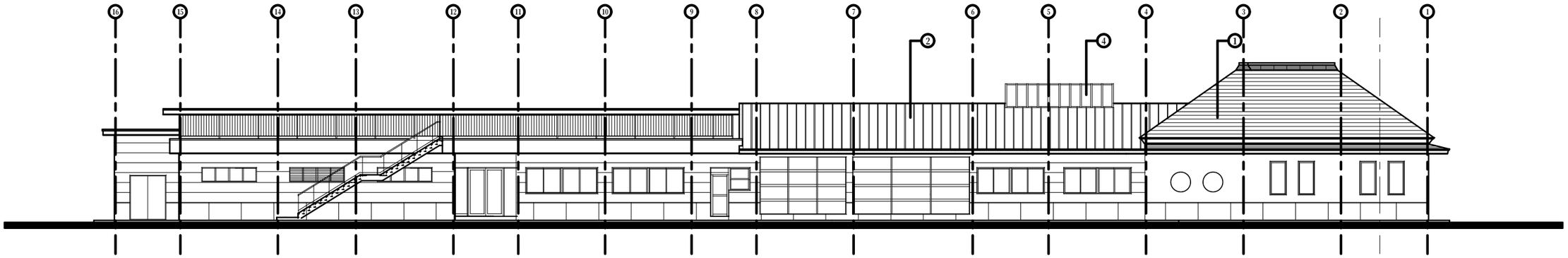
（仮称）野洲川歴史公園サッカー場クラブハウス建設工事　設計図

平面図　1/100　A－

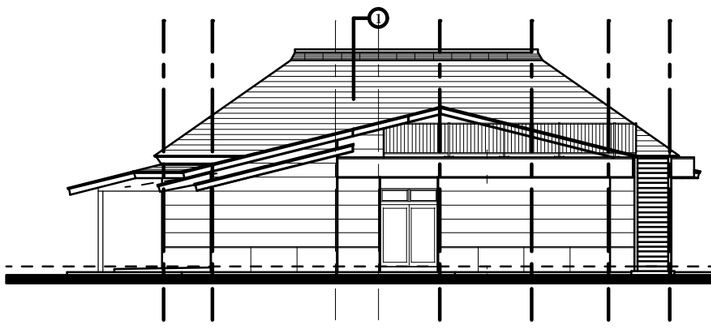
キタイ設計(株)　一級建築士26285号　北居 仙之助



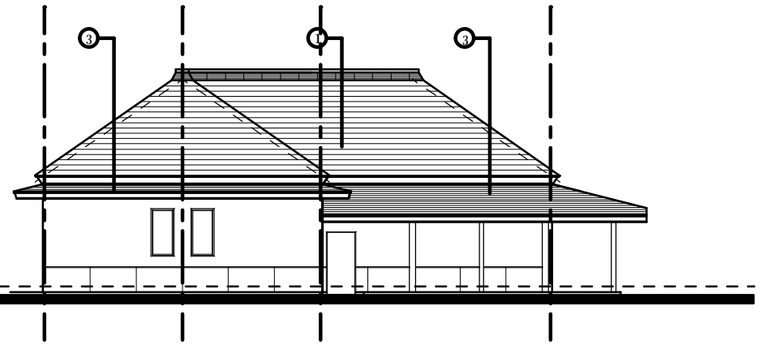
立面図



立面図



立面図



立面図

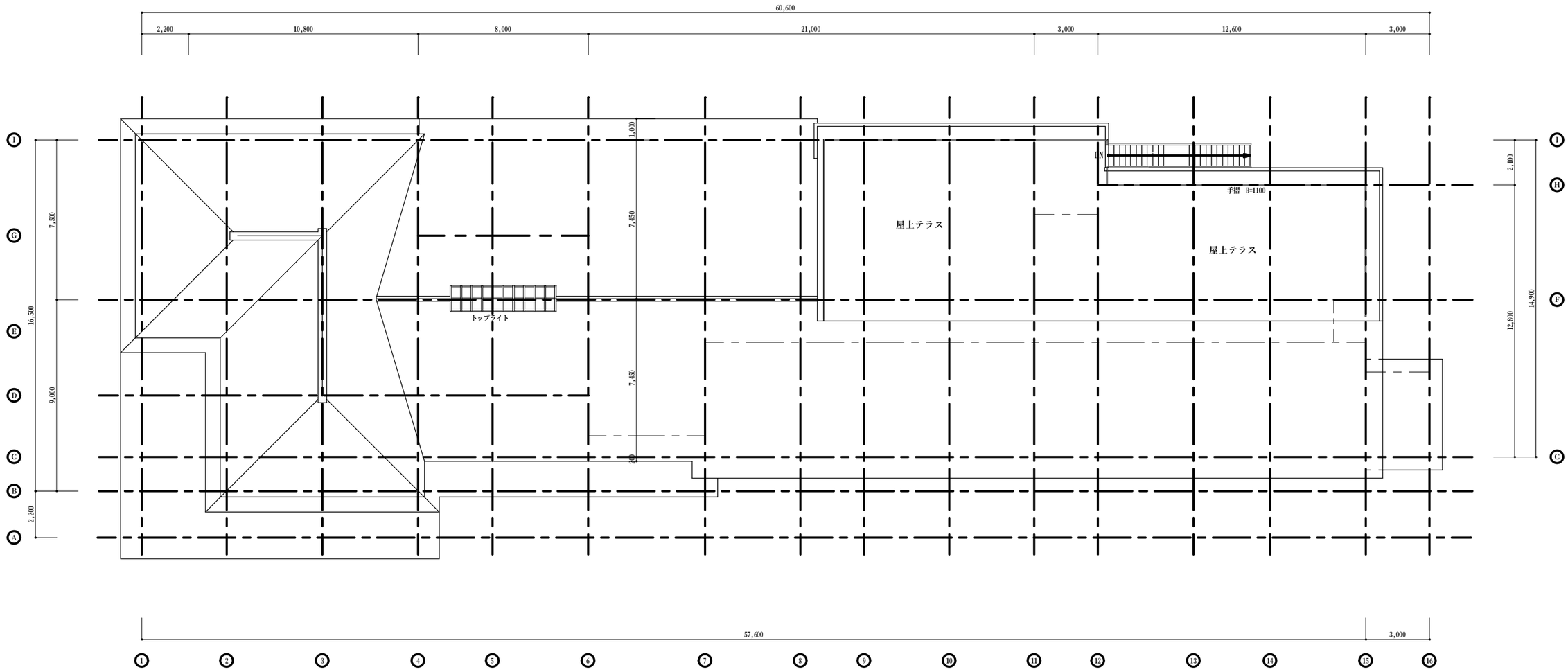
凡　　例

①	フッ素鋼板横葺　下地　　アスファルトルーフィング940	⑦		⑬	
②	フッ素鋼板瓦棒葺　下地　　アスファルトルーフィング940	⑧		⑭	
③	フッ素鋼板一文字葺　下地　　アスファルトルーフィング940	⑨		⑮	
④	トップライト　6.8mm網入り硝子	⑩		⑯	
⑤	外壁　ALC版t＝50張の上吹付タイル	⑪		○	
⑥	巾木　コンクリート打放し	⑫		○	

（仮称）野洲川歴史公園サッカー場クラブハウス建設工事　設計図

立面図　1/100　A －

キタイ設計(株)　一級建築士26285号　北居 仙之助



（仮称）野洲川歴史公園サッカー場クラブハウス建設工事 設計図

屋根伏図 1/100 A－

キタイ設計(株) 一級建築士26285号 北居 仙之助